

DocuPrint P260 dw

ユーザーズガイド



Microsoft、Windows Vista、Windows、およびWindows Server は、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Adobe、Illustrator は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

Apple、Macintosh、iPad、iPhone、iPod、iPod touchおよびOS X は、Apple Inc. の商標です。

その他の製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。

Microsoft Corporation の許可を得て画面写真を使用しています。

コンピューターウイルスや不正侵入などによって発生した障害については、弊社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

この取扱説明書のなかで▲と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。

ご注意

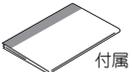
- ① 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
- ② 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- ③ 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
- ④ 本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
- ⑤ 本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。

Xerox、Xerox ロゴ、およびFuji Xerox ロゴは、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。

マニュアル体系

本製品には以下のマニュアルが用意されています。目的に応じて各マニュアルをご活用ください。

■はじめにお読みください

1. 安全にお使いいただくために（冊子） 本製品を使用する上での注意事項や守っていただきたいことを記載しています。	 付属
2. かんたん設置ガイド（シート） お買い上げ後、本製品を使用可能な状態にするまでの手順を説明しています。	 付属

■用途に応じてお読みください

3. ユーザーズガイド（PDF形式） 本製品の基本的な使いかたと、困ったときの対処方法について詳しく説明しています。	 付属
4. ユーザーズガイド ネットワーク操作編（HTML形式） 本製品のネットワークの特長に関する基礎的な情報や、手動でネットワークに接続するときの設定方法、ネットワークに関して困ったときの対処方法を説明しています。	

■弊社公式サイトからダウンロードしてご利用ください。

Googleクラウドプリントガイド（PDF形式） 本製品にGoogleアカウント情報を登録し、Googleクラウドプリントサービスを利用してデータを印刷する方法を説明しています。
AirPrintガイド（PDF形式） Mac OS X 10.7.5、OS X 10.8/10.9、iPhone、iPod touch、iPad、またはiOSを搭載した携帯端末からデータを印刷する方法を説明しています。

各種マニュアルの最新版は弊社公式サイトからダウンロードできます。
<http://www.fujiixerox.co.jp/support/>

やりたいこと目次

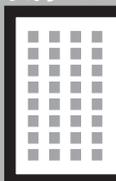
やりたいこと目次

コンピューターに
プリンタードライバーを
インストールしたい。



P.40

普通紙に
印刷したい。



Windows®

P.47

Macintosh

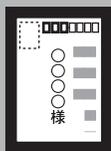
P.77

手差しスロット
から印刷したい。



P.28

はがきに
印刷したい。



Windows®

P.47

Macintosh

P.77

封筒に
印刷したい。



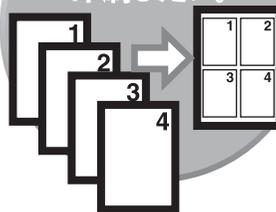
Windows®

P.47

Macintosh

P.77

複数ページを
1枚にまとめて
印刷したい。



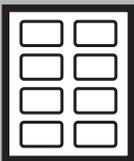
Windows®

P.49

Macintosh

P.80

ラベル紙に
印刷したい。



Windows®

P.47

Macintosh

P.77

両面に
印刷したい。



Windows®

P.51

Macintosh

P.80

用紙サイズを
変えて拡大縮小
印刷したい。



Windows®

P.57

Macintosh

P.75

目次

マニュアル体系.....	3
やりたいこと目次.....	4
やりたいこと目次.....	4
目次.....	5
本ガイドの表記.....	8
マークについて.....	8
編集ならびに出版における通告.....	9
Fuji Xerox Utilities を起動する.....	10
おすすめ機能.....	11

第 1 章 使う前に知ってほしいこと 13

プリンターとして使用する前に.....	13
ドライバーをインストールする.....	13
プリンターとしての特長.....	13
各部の名称とはたらき.....	15
各部の名称.....	15
操作パネルの名称とはたらき.....	16
液晶ディスプレイ.....	19
メッセージ.....	19
無線設定時の文字入力について.....	20

第 2 章 まずは使ってみましょう 21

用紙（記録紙）の基本.....	21
用紙セットの流れ.....	21
セットできる用紙.....	22
使用できない用紙.....	23
標準トレイから印刷する.....	25
手差しスロットから印刷する.....	28
トレイ開閉時確認を設定する.....	32
プリントの基本.....	33
プリントの流れ.....	33
セキュリティ設定について.....	34
設定変更できる機能を制限する〔セキュリティ設定ロック〕.....	34
省エネ設定について.....	37
トナーを節約する〔トナー節約モード〕.....	37
スリープモードに入る時間を設定する〔スリープモード〕.....	37
ディープスリープモードについて.....	38
自動電源オフを設定する.....	38
静音モードを設定する.....	39

第 3 章	プリンタードライバー	40
	プリンタードライバーについて	40
	Windows® 用プリンタードライバーの設定方法	41
	Windows® 用プリンタードライバーの設定内容	43
	[基本設定] タブでの設定項目	43
	[拡張機能] タブでの設定項目	56
	おまかせ印刷タブでの設定項目	68
	[デバイスの設定] タブでの設定項目	70
	印刷状況やトナー残量を確認する (Windows® 用ステータスマonitor)	72
	ステータスマonitorを起動する	72
	ステータスマonitorの画面について	74
	Macintosh 用プリンタードライバーの設定方法	75
	Macintosh 用プリンタードライバーの設定内容	77
	[印刷設定] 画面での設定項目	77
	[レイアウト] 画面での設定項目	80
	印刷状況やトナー残量を確認する (Macintosh 用ステータスマonitor)	81
	ステータスマonitorを起動する	81
	ステータスマonitorの画面について	82
	プリンタードライバーの削除	85
	Windows® 用プリンタードライバーの場合	85
	Macintosh 用プリンタードライバーの場合	86
第 4 章	日常のお手入れ	87
	定期メンテナンス	87
	コロナワイヤーの清掃	88
	ドラムカートリッジの清掃	90
	給紙ローラーの清掃	93
	消耗品の交換	94
	消耗品	94
	トナーカートリッジとドラムカートリッジについて	95
	トナーカートリッジとドラムカートリッジ交換時の注意	97
	トナーカートリッジの交換	99
	ドラムカートリッジの交換	104
	本製品を再梱包するときは	108
第 5 章	困ったときには	111
	解決のステップ～修理依頼される前に～	111
	液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示された！ (エラーメッセージ一覧)	112
	紙がつまった！	115
	紙づまりのときのメッセージ	115
	用紙（記録紙）がつまったとき	116

原因がよくわからない！	126
困ったときには（印刷）	126
困ったときには（その他）	142
第6章 付録	145
用紙（記録紙）のこと	145
用紙の印刷可能範囲	145
エミュレーションについて	146
エミュレーションモードについて	146
自動インターフェイス選択機能	146
製品情報	147
製品情報の確認 / 印刷	147
テストページの印刷	148
ソフトウェアは最新の状態でお使いいただくことをおすすめします	148
設定機能の初期化	149
リセットメニューについて	149
機能一覧	151
セイヒン ジョウホウ	151
ヨウシトレイ セッテイ	151
キホン セッテイ	152
インサツ メニュー	154
ネットワーク	157
リセットメニュー	161
主な仕様	162
Wi-Fi 認証について	165
簡単無線 LAN 設定	165
停電がおきたときは	165

本ガイドの表記

マークについて

本文中では、マークについて以下のように表記しています。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、火災や感電、やけどの原因になり、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、火災や感電、やけどの原因になり、人が傷害を負う可能性がある内容を示しています。
！ 重要	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の可能性のある内容を示しています。
 注記	本製品をお使いになるにあたって、守っていただきたいことを説明しています。
 補足	本製品の操作手順に関する補足情報を説明しています。
	「感電の危険があること」を示しています。
	「火災の危険があること」を示しています。
	「やけどの危険があること」を示しています。
	「してはいけないこと」を示しています。
⇒ XXXページ 「XXX」	参照先を記載しています。(XXXはページ、参照先)
<XXX>	操作パネル上のボタンを表しています。
【XXX】	本製品のディスプレイ内の表示を表しています。
[XXX]	コンピューター上の表示を表しています。

編集ならびに出版における通告

本ガイドならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。
富士ゼロックス株式会社は、本ガイドに掲載された仕様ならびに資料を予告なしに変更する権利を有します。
また提示されている資料に依拠したため生じた損害（間接的損害を含む）に対しては、出版物に含まれる誤植その他の誤りを含め、一切の責任を負いません。

© 2015 Fuji Xerox Co.,Ltd.All rights reserved.

Fuji Xerox Utilitiesを起動する

Fuji Xerox Utilities は、コンピューターにインストールされている富士ゼロックスアプリケーションに簡単にアクセスすることができる、アプリケーションランチャーです。

1 Windows Vista®、Windows® 7、Windows Server® 2003、Windows Server® 2008、Windows Server® 2008 R2の場合

 [スタート] - [すべてのプログラム] - [Fuji Xerox] -  [Fuji Xerox Utilities]の順にクリックします。

Windows® 8、Windows Server® 2012の場合

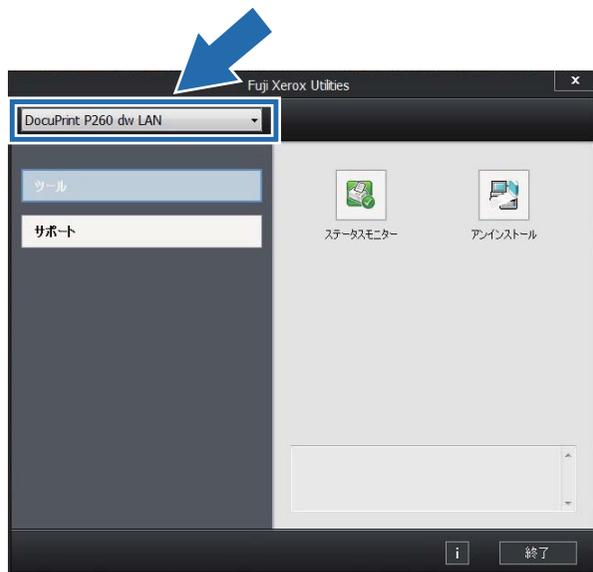
 [Fuji Xerox Utilities]をタップまたはクリックします。

Windows® 8.1、Windows Server® 2012 R2の場合

スタート画面の左下にある  をクリックします。

タブレット端末をご使用の場合は、スタート画面の下から上方向にスワイプすると、アプリ画面が表示されます。アプリ画面が表示されたら、 [Fuji Xerox Utilities]をタップまたはクリックします。

2 モデル名を選択する



3 使用したい機能を選択する

おすすめ機能

効率アップ におすすめ

プリントで効率アップ

仕分け作業は機械にまかせましょう



▶ ● ページ順に1部ごとプリント

⇒ 43 ページ「[[基本設定] タブでの設定項目」

簡単に印刷設定をしてみましょう

▶ ● おまかせ印刷

⇒ 68 ページ「おまかせ印刷タブでの設定項目」

節約、コスト削減 におすすめ

用紙代を節約

両面を有効に使って節約

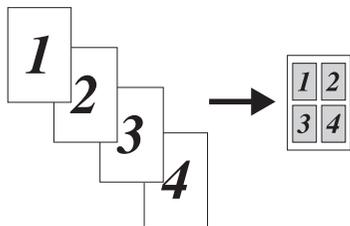
▶ ● 両面プリント

⇒ 43 ページ「[[基本設定] タブでの設定項目」
⇒ 80 ページ「[[レイアウト] 画面での設定項目」

複数の原稿を1枚にまとめてプリントして節約

▶ ● レイアウトプリント

⇒ 43 ページ「[[基本設定] タブでの設定項目」
⇒ 80 ページ「[[レイアウト] 画面での設定項目」



省エネで節約

- | | | |
|------------------|--------------------------------|---|
| 印字の質を少し下げてトナーを節約 | ➡ ● トナーを節約する〔トナー節約モード〕 | ⇒ 56 ページ「[拡張機能] タブでの設定項目」
⇒ 78 ページ「① トナー節約モード」 |
| 電力消費をおさえて節約 | ➡ ● スリープモードに入る時間を設定する〔スリープモード〕 | ⇒ 62 ページ「⑦ その他特殊機能」
⇒ 79 ページ「⑥ スリープまでの時間」 |
| | ➡ ● 自動電源オフを設定する | ⇒ 38 ページ「自動電源オフを設定する」 |

安心 おすすめ

制限で安心

- | | | |
|------------------------|---------------------------------|---------------------------------------|
| 勝手に設定変更されないように変更を制限したい | ➡ ● 設定変更できる機能を制限する〔セキュリティ設定ロック〕 | ⇒ 34 ページ「設定変更できる機能を制限する〔セキュリティ設定ロック〕」 |
|------------------------|---------------------------------|---------------------------------------|

1 使う前に知ってほしいこと

プリンターとして使用する前に

ドライバーをインストールする

本製品をプリンターとして使用するには、付属のCD-ROMの中にあるプリンタードライバー（Windows®のみ）※をインストールする必要があります。
プリンタードライバーは、Windows®、またはMac OSに簡単にインストールでき、印刷方向や用紙のカスタムサイズの設定などができます。

※ Macintoshのプリンタードライバーは、弊社公式サイト
(<http://www.fujiixerox.co.jp/download/>) から、ダウンロードしてください。

プリンターとしての特長

本製品は、高品質のレーザープリンターとしての特長を備えており、コンピューターからのデータを印刷することができます。

ネットワーク環境では、ネットワークプリンターとして使用できます。

以下に、プリンターとしての特長を説明します。

● 高速の印刷速度

ハイスピードなプリンティングを実現するエンジンと、スムーズなデータ処理を実現する高速RISCチップを搭載しています。30枚/分（A4サイズ）印刷することができます。（印刷スピードは複雑なデータの場合など、印刷する内容によって異なります。）

部数の多いドキュメント出力の場合や、複数の人が使用する状況、効率化が求められる現場でも、快適なプリントアウトを実現できます。

● 自動両面印刷

1分間に最高15ページ※の両面印刷ができます。（印刷スピードは複雑なデータなど、印刷する内容によって異なります。）省資源、経費削減に有効です。

※両面印刷時の片面分の速度です。両面分の印刷速度は、7.5枚/分です。

● 高品質なドキュメント作成

高解像度2400×600dpiにより、細かい文字もくっきりと、写真やイラストも美しくプリントアウトできます。

● 大容量 250 枚のトレイ給紙

250枚の普通紙がセット可能な標準トレイを標準装備しています。

● 多様なネットワーク環境に対応

高速大容量転送を実現する10Base-T/100Base-TX有線ネットワークをサポートし、Windows®やMacintoshなどさまざまなネットワーク環境に対応しています。

さらにWindows®ではピアツーピア印刷にも対応しており、簡単にネットワーク印刷が実現できます。

IEEE802.11b/g/nに準拠した無線LANに対応しています。

無線LANアクセスポイントなしで、本製品とWi-Fi Direct™搭載の携帯端末を接続することができるWi-Fi Direct™機能に対応しています。

● Hi-Speed USB 2.0 標準装備

データの高速通信が可能なHi-Speed USB 2.0に対応しています。コンピューターの電源が入ったままでもUSBケーブルの抜き差しが可能なため、簡単かつ便利にコンピューターと接続できます。さらにインターフェイス自動切替により、複数のコンピューターでの共有も容易です。

補足

● 自動インターフェイス選択機能

本製品には自動インターフェイス選択機能が搭載されています。受信したデータのインターフェイスに応じて、USBインターフェイス、10Base-T/100Base-TXのネットワークが自動的に変更されます。

- 本製品は、有線LAN接続と無線LAN接続に対応していますが、両方を同時に使用することはできません。どちらかを選択する必要があります。ただし有線LAN接続とWi-Fi Direct™接続の組み合わせや、無線LAN接続（インフラストラクチャモード）とWi-Fi Direct™接続の組み合わせで同時に使用することができます。

● ランニングコストを節約する分離型カートリッジを採用

経済的な設計のトナーとドラムの分離型カートリッジを採用しています。トナーのみの交換ができるため無駄がなく、標準トナーによって、低ランニングコストを実現します。

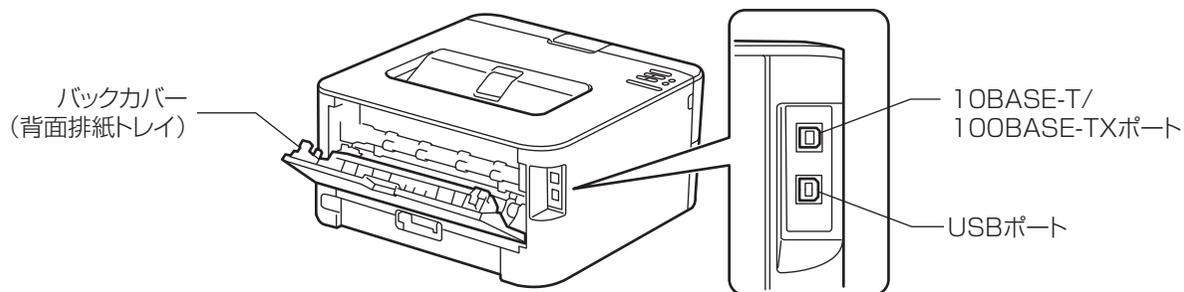
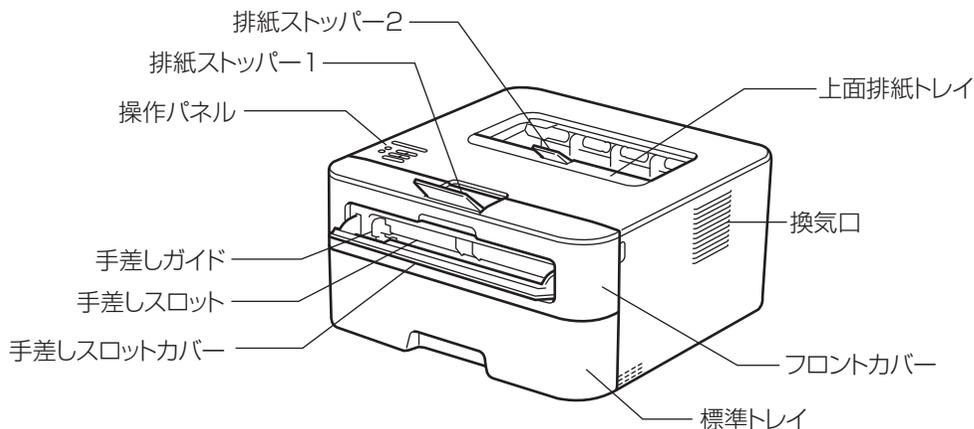
また、両面印刷機能やトナー節約機能で、さらに印刷コストを削減することができます。

● ID 印刷

ログインユーザー名など印刷者のIDを用紙に印刷することができます。印刷者を容易に特定でき、機密情報の漏洩防止や無駄な印刷物の発見など印刷物の管理をすることに役立ちます。詳しくは⇒60ページ「④ 現在の日付・時間・IDを印刷する」を参照してください。

各部の名称とはたらき

各部の名称



操作パネルの名称とはたらき

操作パネル上のボタン<Back>、▲、<OK>、▼、<Go>、を使って、本製品の基本操作や各種の印刷設定の変更ができます。印刷設定（設定メニュー）の詳細は、⇒151ページ「機能一覧」を参照してください。



①液晶ディスプレイ

- 1列16文字以内で、現在の設定内容、操作方法を案内するメッセージなどが表示されます。長いメッセージはスクロール表示します。
- 無線LAN使用時は、本製品の電波状態を4つの段階で表示します。詳しくは、⇒19ページ「メッセージ」を参照してください。

②電源ボタン

-  を押すと、本製品の電源をオンにすることができます。
-  を長押しすると、液晶ディスプレイに【デンゲンヲ オフニシマス】が表示され、数秒後に電源をオフにすることができます。

③WiFiボタン

お使いのコンピューターから付属CD-ROMのワイヤレスインストーラを起動して、<WiFi>を押します。画面上の指示に従い、無線LAN接続を設定してください。本製品が無線LANアクセスポイントに接続しているとき、WiFiボタンが点灯します。無線LANアクセスポイントとの接続が失敗したとき、または接続動作中は、WiFiボタンが点滅します。

補足

無線LANアクセスポイントを使わない接続（アドホックモード）の場合は、WiFi ボタンは点灯しません。

④メニューボタン

-  ボタン
 - ・ 設定メニューの切替
【インサツデキマス】が表示されているときに<▲>または<▼>を押すと、液晶ディスプレイに設定メニューが表示されます。
<▲>または<▼>を押すと、前後の設定メニューに切り替えることができます。
目的の設定メニューが表示されるまで、<▲>または<▼>を繰り返し押します。
 - ・ 設定値（番号）の入力
2通りの方法で、設定値（番号）を入力できます。
<▲>を1回押すごとに次の設定値（1ずつ増加）、<▼>を押すごとに1つ前の設定値（1ずつ減少）に変更できます。
<▲>または<▼>を長押しすると、より速く変更できます。
目的の設定値（番号）が表示されたら、<OK>を押して確定します。

補足

設定メニュー操作中にボタン操作がない状態で、一定時間（30秒）が経過した場合は、自動的に【インサツデキマス】表示に戻ります。

-  (OK) ボタン
 - ・ 【インサツデキマス】が表示されているときに<OK>を押すと、液晶ディスプレイに設定メニューが表示されます。
 - ・ <OK>を押すと、表示された設定メニューや設定値を確定します。設定を変更した後、【ウケツケマシタ】が表示されます。その後、1つ前の階層に戻ります。

補足

- 設定メニュー操作中にボタン操作がない状態で、一定時間（30秒）が経過した場合は、自動的に【インサツデキマス】表示に戻ります。
- 選択した設定値には、液晶ディスプレイの右端に【*】が表示されます。現在の設定の状態がひと目でわかります。

●  (Back) ボタン

- <Back>を押すと、1つ前の階層に戻ります。
- 番号入力中に<Back>を押すと、1つ上の桁を選択できます。
- 液晶ディスプレイの右端に【*】が表示されていない(<OK>を押して確定していない)ときに<Back>を押すと、設定を変更せずに1つ前の階層に戻ります。

⑤  (Go) ボタン

- 設定メニューを確定するときは、<Go>を押します。設定の変更が終了すると、【インサツデキマス】表示に戻ります。
- 本製品のメモリ内に印刷データが残っている場合は、<Go>を押すと残っている印刷データを印刷します。
- 印刷データを消去する場合は、<Go>を2秒間長押しします。
- エラーによっては、<Go>を押して解除できるものがあります。操作パネルの指示に従ってください。また、解除できないエラーについては、⇒111 ページ「第5章 困ったときには」を参照し、エラーを解除してください。

補足

- 設定メニュー操作中にボタン操作がない状態で、一定時間(30秒)が経過した場合は、自動的に【インサツデキマス】表示に戻ります。
- 選択した設定値には、液晶ディスプレイの右端に【*】が表示されます。現在の設定の状態がひと目でわかります。

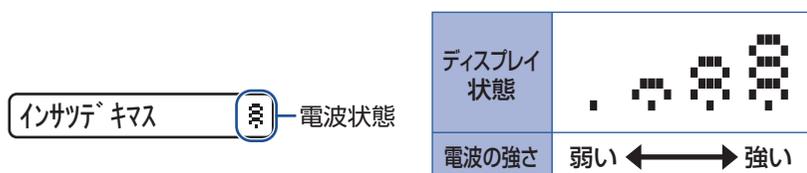
液晶ディスプレイ

液晶ディスプレイは現在の本製品の状態やメニューの内容を表示します。操作パネルのボタンを押すと、液晶ディスプレイの表示が切り替わります。

本製品に問題が発生した場合は、その内容に応じてエラーメッセージを表示し、お客様に処置をとっていただくよう促します。エラーメッセージについての詳細は⇒111 ページ「第5章 困ったときには」を参照してください。

メッセージ

通常操作中、液晶ディスプレイには現在の本製品の状態を示すメッセージが表示されます。



無線LAN使用時は、本製品の電波状態を4つの段階で表示します。

カバーがアイテマス

エラーが発生した場合、エラーの内容が表示され、エラーの解決方法をスクロール表示します。

設定メニュー操作中にボタン操作がない状態で、一定時間（30秒）が経過した場合は、自動的に【インサツデキマス】表示に戻ります。

ステータスメッセージ

通常動作中に表示されるステータスメッセージを以下の表に示します。

ステータスメッセージ	内容
レイキヤクチュウ	冷却中です。(印刷データの受信は可能です。)
インサツヲ チュウシ シマス	ジョブをキャンセル中です。
オマチクダサイ	印刷準備中です。(印刷データの受信は可能です。)
プリントチュウ	現在印刷中です。
インサツデキマス	印刷できる状態です。
スリープ	スリープ状態です。
ディープスリープ	ディープスリープ状態 [※] です。スリープ状態のとき、ある程度の間データを受信しないと、自動的に電源がオフに近い状態になります。

※ スリープ状態よりも、さらに電力消費をおさえることができます。

無線設定時の文字入力について

<▲>または<▼>を繰り返し押す、または押し続けると、下の文字が表示されます。

0123456789abcdefghijklmnopqrstuvwxyzABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
(スペース)!"#\$%&'()*+,-./:;<=>?@[]^_

選択したい文字が表示されたら<OK>を押し、次の文字を入力します。
入力した文字を消すときは、<Back>を押します。

用紙（記録紙）の基本

用紙セットの流れ

基本的な用紙のセットの流れを説明します。手順の詳細については、参照先をご確認ください。

STEP 1 セットできるトレイと用紙を確認する

トレイの場所やセットできる用紙の種類などを確認して、用紙を準備します。

- ⇒ 22 ページ「セットできる用紙」
- ⇒ 23 ページ「使用できない用紙」

STEP 2 用紙をセットする

標準トレイまたは手差しスロットにセットします。正しくセットされていない場合、紙づまりや故障の原因になりますので、十分にご注意ください。

- ⇒ 25 ページ「標準トレイから印刷する」
- ⇒ 28 ページ「手差しスロットから印刷する」

STEP 3 セットした用紙に合わせてプリンタードライバーの設定を変更する（必要に応じて）

プリンタードライバーで設定されている用紙の種類やサイズ（お買い上げ時は「普通紙」「A4」）と実際にセットした用紙の種類やサイズを合わせるため、必要に応じてプリンタードライバーの設定を変更します。

- ⇒ 40 ページ「プリンタードライバーについて」

セットできる用紙

本製品では、以下の表に記載されている種類、サイズ、枚数の用紙をセットできます。

トレイ名称	用紙の種類	用紙のサイズ	枚数 (80g/m ²)
標準トレイ	普通紙、普通紙 (厚め) (60g/m ² ~105g/m ²) 再生紙 ハガキ ^{※1} (30枚)	A4 USレター B5 (JIS) A5 A5 (横置き) A6 ハガキ (同等品)	250枚
手差しスロット	普通紙、普通紙 (厚め) (60g/m ² ~105g/m ²) 厚紙、超厚紙 (105g/m ² ~163g/m ²) 再生紙 ハガキ ^{※2} ラベル紙 封筒 ^{※2}	ユーザー定義サイズ (幅76.2~215.9mm 長さ127.0~355.6mm)	1枚

※1：⇒25ページ「標準トレイから印刷する」を参照してください。

※2：⇒30ページ「封筒、厚紙、超厚紙、ラベル紙、ハガキに印刷する場合」を参照してください。

補足

- 宛名ラベルは、レーザープリンター用のものをお使いください。
- 印刷品質を得るために、たて目用紙を使用することをおすすめします。
- 特殊なサイズや種類の用紙を使用する場合は、最初に印字テストを行ってください。
- マイリサイクルペーパー 100 (坪量 69g/m²、古紙パルプ配合率 100%) など、再生紙を利用する場合は、最初に印字テストを行ってください。
- 上面排紙トレイに一度に排紙できる枚数は普通紙 (80g/m²紙) の場合、約100枚です。

使用できない用紙

⚠ 警告

電気を通しやすい紙（折り紙／カーボン紙／導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となる恐れがあります。

! 重要

以下のような用紙は絶対に使用しないでください。印刷品質が低下したり、本製品にダメージを与えたりする恐れがあります。これらの紙を使用した結果、生じた製品の故障・破損については保証またはサービス契約対象外となりますので、ご注意ください。

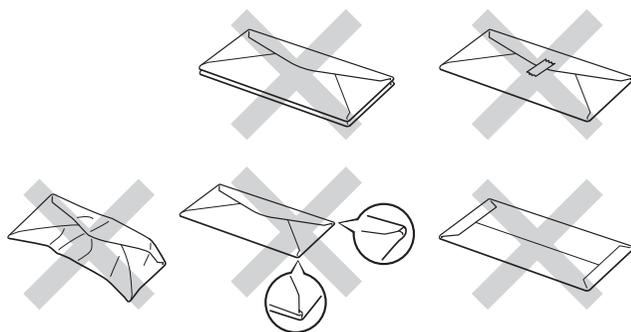
使用できない用紙

- 光沢紙
- インクジェット紙
- ノーカーボン紙
- コート紙
- 化学紙（ラミネート紙など）
- ミシン目が入った用紙
- 極端に滑らかな用紙
- 極端にざらつきのある用紙
- 極端に薄い用紙
- カールしている用紙
カールしている場合は、まっすぐにしてからご使用ください。カールしたままの用紙をご使用になりますと、紙づまりなどの原因になります。
- 折り目やしわのある用紙
- ホチキスや付箋の付いている用紙
- 指定された坪量を超える用紙
- 穴のあいた用紙（ルーズリーフなど）
- 酸性、アルカリ性の用紙
中性紙をお使いください。
- よこ目用紙
紙づまりや複数枚の用紙が一度に送られる原因になります。
- 湿っている用紙や印刷済みの用紙
紙づまりや故障の原因になります。
- OHPフィルム
- アイロン転写用紙

使用できない封筒

以下のような封筒は使用しないでください。

- 破れ、反り、しわのある封筒
- 極端に光沢のある封筒、表面がすべりやすい封筒
- 留め金、スナップ、ひもなどが付いた封筒
- 粘着加工を施した封筒
- 袋状加工の封筒
- 折り目がしっかりついていない封筒
- エンボス加工の封筒
- レーザープリンターで一度印刷された封筒
- 内部が印刷された封筒
- 一定に積み重ねられない封筒
- 本製品の印刷可能用紙坪量指定を超える用紙で製造されている封筒
- 作りが不良で、端部がまっすぐでなかったり、一貫して四角になっていない封筒
- 透明な窓付、穴付、くりぬき付、ミシン目付などの封筒
- タテ形（和形）の封筒



注記

■ いろいろな種類の封筒を同時にセットしないでください。紙づまりや給紙ミスを起こす恐れがあります。

■ 正しく印刷するには、アプリケーションソフトでの用紙サイズの設定とトレイにセットされた用紙のサイズの設定を同じにしてください。

ほとんどの封筒は印刷できますが、封筒の仕上がりによっては、給紙や印刷品質に問題が起こる場合があります。レーザープリンター用の高品質の封筒を購入してください。

たくさんの封筒を購入する前に、必ず少数を印刷して正しく印刷されることを確認してから購入してください。

補足

特に推奨する封筒のメーカーはありません。⇒24ページ「使用できない封筒」以外の印刷に適した封筒をお選びください。

標準トレイから印刷する

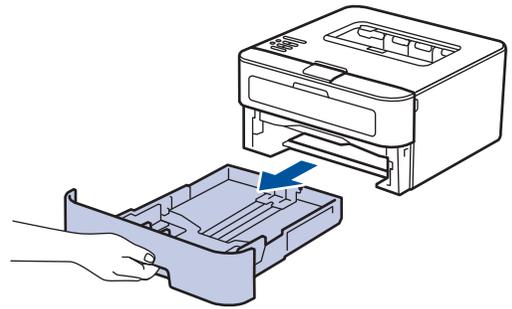
！重要

用紙ガイドが用紙のサイズに正しくセットされていることを確認してください。正しくセットされていないと、印刷時にトレイ内で用紙がずれ、故障の原因になります。

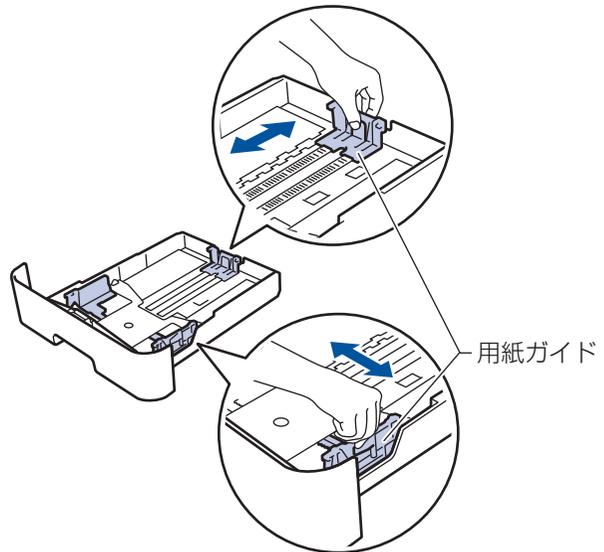
注記

- 用紙は数回に分けて入れてください。一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因になります。
- 種類やサイズの異なる用紙を一緒にセットしないでください。

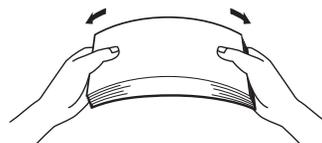
1 標準トレイを本製品から完全に引き出す



- #### 2 緑色の用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、使用する用紙サイズの表示位置に合わせる 緑色の用紙ガイドが固定され動かないことを確認してください。

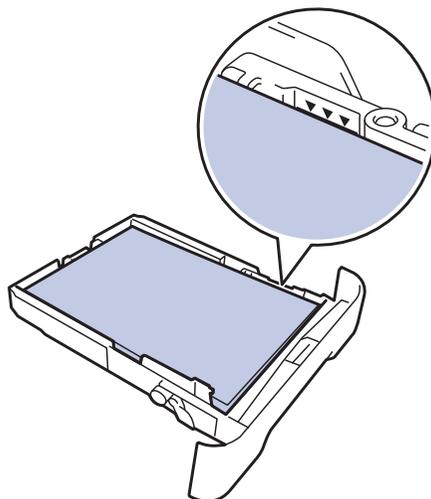


3 紙づまりや給紙ミスを防ぐために、用紙をよくさばく



4 印字面を下にして標準トレイに入れる

- 用紙がトレイの中で平らになっていること、▼▼▼▼マークより下の位置にあることを確認してください。
- 用紙ガイドとセットした用紙サイズがしっかりと合っていることを確認してください。

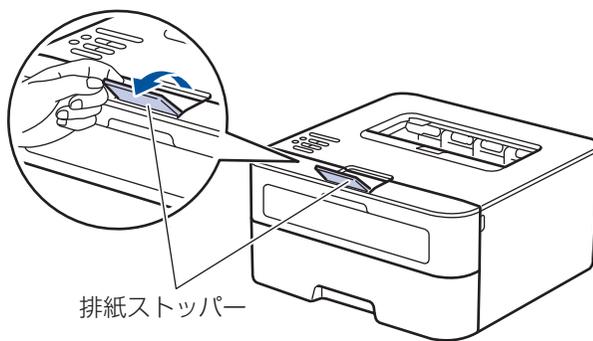


5 標準トレイを本製品に戻す

6 排紙ストッパーを開く

注記

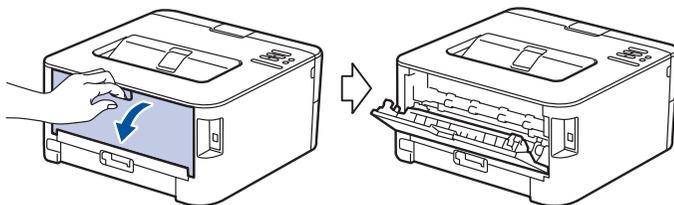
印刷された用紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように排紙ストッパーを開いてください。



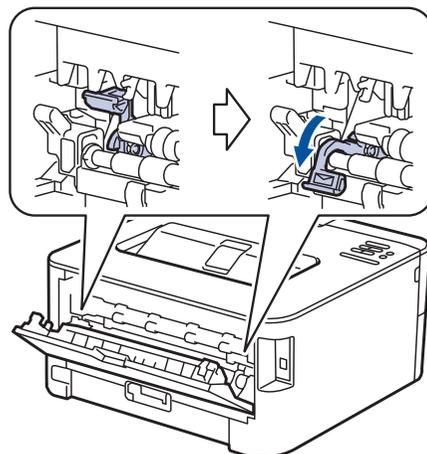
7 ハガキに印刷する場合、バックカバー（背面排紙トレイ）を準備する

ハガキ以外に印刷する場合は、以下の手順は必要ありません。

1 バックカバー（背面排紙トレイ）を開ける



2 左右の緑色のレバーをイラストのように下げる



8 プリンタードライバーで設定する

プリンタードライバーの設定については以下を参照してください。

Windows®の場合

⇒43ページ「Windows®用プリンタードライバーの設定内容」

Macintoshの場合

⇒77ページ「Macintosh用プリンタードライバーの設定内容」

9 ハガキに印刷した場合、バックカバー（背面排紙トレイ）を元に戻す

1 左右の緑色のレバーを元の位置に戻す

2 バックカバー（背面排紙トレイ）を閉じる

補足

紙づまりしないように、印刷後は用紙をすぐに取り出してください。

手差しスロットから印刷する

普通紙、普通紙（厚め）、再生紙を印刷する場合

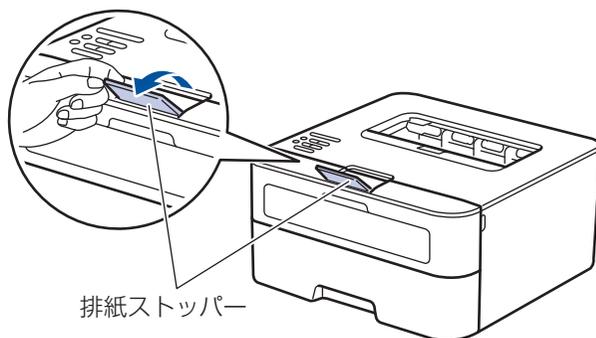
補足

手差しスロットに用紙を挿入すると、本製品は自動的に手差しスロットからの印刷モードに切り替わります。

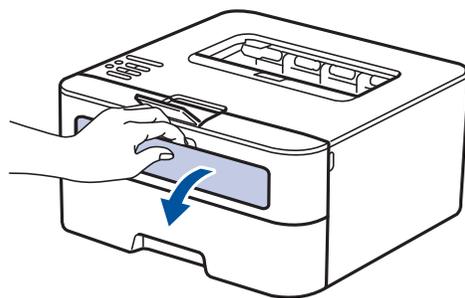
1 排紙ストッパーを開く

注意

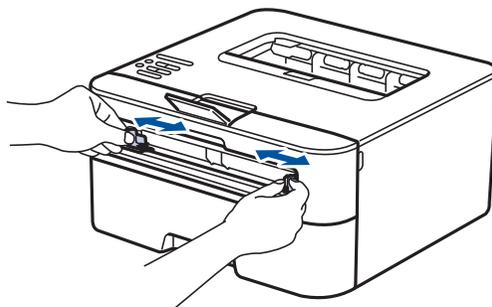
印刷された用紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように排紙ストッパーを開いてください。



2 手差しスロットカバーを開く

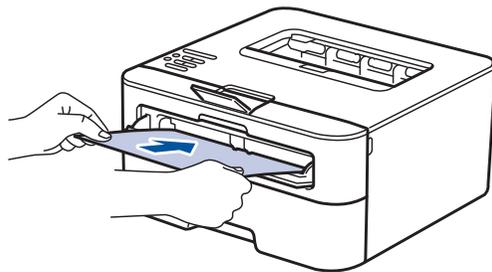


3 手差しガイドを両手で持って、用紙の幅に合わせる



4 用紙を両手で持って、手差しスロットに挿入する

用紙の先端が給紙ローラーにつきあたるまで入れ、用紙が少し引き込まれたら、用紙から手を放します。



注記

- 液晶ディスプレイに【カミツマリ ナイブ】のメッセージが表示されたときは、本製品の内部に用紙がまっています。用紙を取り出し、用紙を挿入し直してください。⇒115ページ「紙がつまった！」
- 印刷する面（白紙面）を上向きに（用紙の上部から手差しスロットに差し込むように）して、セットしてください。
- 用紙は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。用紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。
- 手差しスロットに用紙を入れて印刷を再開するときは、一度、完全に用紙を取り出してから再開してください。
- 用紙は1枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりをを起こす恐れがあります。

5 プリンタードライバーで設定する

プリンタードライバーの設定については以下を参照してください。

Windows®の場合

⇒43ページ「Windows®用プリンタードライバーの設定内容」

Macintoshの場合

⇒77ページ「Macintosh用プリンタードライバーの設定内容」

6 印刷する

プリントデータを本製品に送信します。

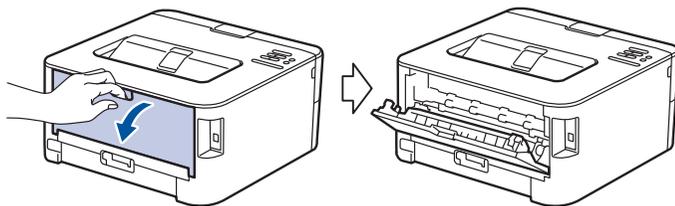
補足

紙づまりしないように、印刷後は用紙をすぐに取り出してください。

封筒、厚紙、超厚紙、ラベル紙、ハガキに印刷する場合

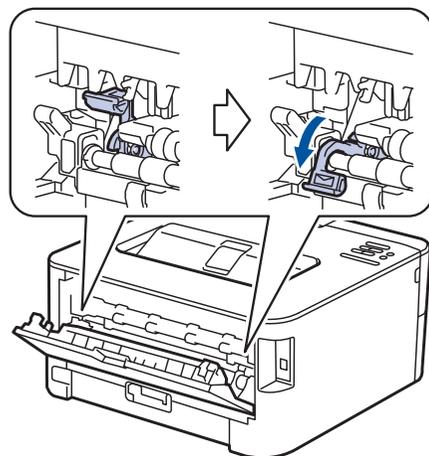
封筒、厚紙、超厚紙、ラベル紙、ハガキに印刷する場合は、印刷前に排紙場所を設定する必要があります。以下の手順に従って本製品を設定してください。

- 1 バックカバー（背面排紙トレイ）を開ける



- 2 封筒、ハガキを印刷する場合は、左右の緑色のレバーをイラストのように下げる

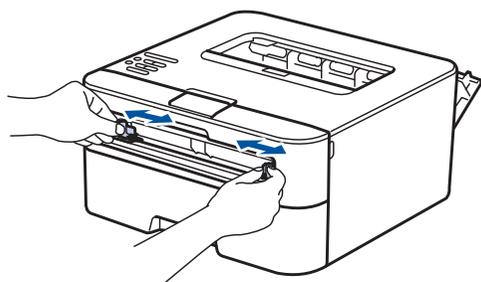
封筒、ハガキ以外を印刷する場合は、この手順は必要ありません。



- 3 手差しスロットカバーを開く

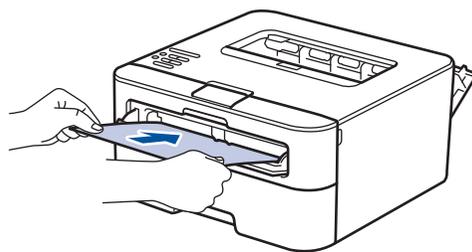


- 4 手差しガイドを両手で持って、用紙に合わせる



5 用紙を両手で持って、手差しスロットに挿入する

用紙の先端が給紙ローラーにつきあたるまで入れ、用紙が少し引き込まれるまで、そのままの状態待ちます。
本製品が自動的に給紙しはじめたら、用紙から手を放します。



注記

- 液晶ディスプレイに【カミツマリ ナイブ】のメッセージが表示されたときは、本製品の内部に用紙がつまっています。用紙を取り出し、用紙を挿入し直してください。⇒115ページ「紙が詰まった！」
- 印刷する面（白紙面）を上向きに（用紙の上部から手差しスロットに差し込むように）して、セットしてください。
- 用紙は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。用紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。
- 手差しスロットに用紙を入れて再試行するときは、一度、完全に用紙を取り出してから再試行してください。
- 用紙は1枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こす恐れがあります。

6 プリンタードライバーで設定する

プリンタードライバーの設定については以下を参照してください。
Windows®の場合
⇒43ページ「Windows®用プリンタードライバーの設定内容」
Macintoshの場合
⇒77ページ「Macintosh用プリンタードライバーの設定内容」

7 印刷する

プリントデータを本製品に送信します。

8 封筒、ハガキに印刷した場合、緑色のレバーを元の位置に戻す

9 印刷が終わったら、バックカバー（背面排紙トレイ）を閉じる

補足

紙づまりしないように、印刷後は用紙をすぐに取り出してください。

トレイ開閉時確認を設定する

トレイ開閉時確認は、本体の設定と標準トレイにセットした用紙サイズが一致するように、トレイの用紙設定を促すメッセージを表示します。

お買い上げ時の初期設定は、【オン】に設定されています。

- 1 <▲>または<▼>を押して【ヨウシトレイ セッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【トレイカイヘイジカクニン】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【オン】または【オフ】を選択し、<OK>または<Go>を押す

プリントの基本

プリントの流れ

コンピューターからプリントする操作の流れを説明します。手順の詳細については、参照先をご確認ください。

STEP 1 準備する（プリンタードライバーのインストール）

付属の CD-ROM の中にあるプリンタードライバーをインストールします。（Windows® のみ）※

※ Macintosh のプリンタードライバーは、弊社公式サイト
（<http://www.fujixerox.co.jp/download/>）から、ダウンロードしてください。
⇒ 40 ページ「プリンタードライバーについて」

STEP 2 コンピューターで印刷を選択する

アプリケーションソフトの [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。

⇒ 41 ページ「Windows® 用プリンタードライバーの設定方法」
⇒ 75 ページ「Macintosh 用プリンタードライバーの設定方法」

STEP 3 プリンターを選択する

[印刷] ダイアログボックスで本製品のプリンター名を選択し、[詳細設定] をクリックします。

STEP 4 印刷内容を設定する

[印刷設定] ダイアログボックスで印刷の詳細を設定し、[OK] をクリックします。

⇒ 43 ページ「Windows® 用プリンタードライバーの設定内容」
⇒ 77 ページ「Macintosh 用プリンタードライバーの設定内容」

STEP 5 プリントを開始する

[印刷] をクリックします。

セキュリティ設定について

パスワードを登録して設定変更を制限することができます。

設定変更できる機能を制限する〔セキュリティ設定ロック〕

セキュリティ設定ロックが【オン】になっている場合、以下の設定を変更するときは、パスワードの入力が必要です。

- 用紙トレイ設定
- 基本設定
- 印刷設定（コードテーブル印刷は除く）
- ネットワーク設定（有線LAN/無線LANの状態、MACアドレス、Wi-Fi Direct™のデバイス/接続情報は除く）
- リセット

補足

登録したパスワードを忘れてしまったときは、管理者、またはプリンターサポートデスクへご連絡ください。

パスワードを登録する

セキュリティ設定ロックを管理するためのパスワードを登録します。

- 1 <▲>または<▼>を押して【キホンセッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【セキュリティ セッテイロック】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して4桁のパスワードを入力する
<▲>または<▼>を押してパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押してください。
- 4 再度<▲>または<▼>を押して4桁のパスワードを入力する
<▲>または<▼>を押してパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押してください。

セキュリティ設定ロックをオンにする

- 1 <▲>または<▼>を押して【キホンセッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【セキュリティ セッテイロック】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【オン】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して4桁のパスワードを入力する
<▲>または<▼>を押してパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押し、4桁目を入力したら<OK>または<Go>を押してください。
- 5 <OK>を押す

セキュリティ設定ロックをオフにする

- 1 <▲>または<▼>を押して【キホンセッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【セキュリティ セッテイロック】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して4桁のパスワードを入力する
<▲>または<▼>を押してパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押してください。
- 4 <OK>を押す
液晶ディスプレイに【オフ】が表示されます。
- 5 <OK>を押す

パスワードを変更する

パスワードを変更する前に、セキュリティ設定ロックを【オフ】にしてください。

- 1 <▲>または<▼>を押して【キホンセッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【セキュリティ セッテイロック】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【パスワード セッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して4桁の登録済みのパスワードを入力する
<▲>または<▼>を押して登録済みのパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押してください。
- 5 <OK>を押す
- 6 <▲>または<▼>を押して4桁の新しいパスワードを入力する
<▲>または<▼>を押して新しいパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押してください。
- 7 <OK>を押す
- 8 再度<▲>または<▼>を押して4桁の新しいパスワードを入力する
<▲>または<▼>を押して新しいパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押し、4桁目を入力したら<OK>または<Go>を押してください。

省エネ設定について

トナーを節約する〔トナー節約モード〕

トナーを節約したいときは、トナー節約モードを【オン】に設定します。【オン】に設定すると印字が薄くなります。お買い上げ時の初期設定は、【オフ】に設定されています。トナー節約モードの設定は、プリンタードライバーの【拡張機能】タブで変更できます。

⇒41ページ「Windows®用プリンタードライバーの設定方法」

⇒56ページ「〔拡張機能〕タブでの設定項目」

- 1 <▲>または<▼>を押して【キホン セッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【ショウエネ モード】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【トナー セーブ】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して【オン】または【オフ】を選択し、<OK>または<Go>を押す
液晶ディスプレイに【ウケツケマシタ】が表示されます。

スリープモードに入る時間を設定する〔スリープモード〕

本製品は、印刷がすぐに開始できるように常に一定の電気を供給しています。スリープモードは、設定した時間内に印刷が行われなかったときにスリープ状態にして消費電力を減らします。

本製品がスリープモードに入っているときは、液晶ディスプレイに【スリープ】が表示されますが、コンピューターからのデータは受信することができます。

本製品がコンピューターから印刷データを受信すると、本製品は自動的に起動し、印刷を開始します。

- 1 <▲>または<▼>を押して【キホン セッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【ショウエネ モード】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【スリープ モード】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押してスリープモードになるまでの時間を分単位で入力し、<OK>、または<Go>を押す

補足

- スリープモードのときに印刷をしようとする、ウォーミングアップのために多少時間がかかります。
- スリープモードになるまでの時間を延長した場合、ご使用条件によっては部品の寿命に影響を与えることがあります。初期値での使用をお勧めします。

ディープスリープモードについて

本製品がスリープモードの場合、一定の時間内に印刷が行われないと、自動的にディープスリープモードに切り替わり、液晶ディスプレイに【ディープスリープ】が表示されます。

ディープスリープモードでは、スリープモードより少ない消費電力となり、本製品がコンピューターから印刷データを受信すると、本製品は自動的に起動し、印刷を開始します。

自動電源オフを設定する

本製品がディープスリープ状態で一定の時間が経過すると、自動的に電源をオフにすることができます。

自動電源オフになっている状態から印刷するときは、本製品の  を押して印刷データを送信します。ディープスリープモードに入ってから、自動的に電源をオフにするまでの時間を選択することができます。お買い上げ時の初期設定は、【オフ】に設定されています。

- 1 <▲>または<▼>を押して【キホン セッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【ショウエネ モード】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【ジドウ デンゲンオフ】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して自動的に電源をオフにするまでの時間を選択し<OK>、または<Go>を押す

補足

本製品が有線LAN/無線LANに接続されているときは、電源オフになりません。

静音モードを設定する

静音モードは、本製品の印刷時の動作音を静かにすることができます。
静音モードが【オン】のときは、印字速度が遅くなります。
お買い上げ時の初期設定は、【オフ】に設定されています。

- 1 <▲>または<▼>を押して【キホン セッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【ショウエネ モード】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【セイオン モード】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して【オン】または【オフ】を選択し、<OK>、または<Go>を押す

3 プリンタードライバー

プリンタードライバーについて

プリンタードライバーとは、アプリケーションソフトから印刷を実行するときに、本製品の各機能や動作を設定するためのソフトウェアです。

Windows®のプリンタードライバーは、付属のCD-ROMからインストールしてください。

最新のWindows®のプリンタードライバーおよびMacintosh、Linux®のプリンタードライバーは、弊社公式サイト (<http://www.fujixerox.co.jp/download/>) からダウンロードできます。

Windows®用プリンタードライバーの設定方法

プリンタードライバーは、本製品をプリンターとして使用するときに必要なソフトウェアです。プリンタードライバーは、付属のCD-ROMに収録されています。最新のプリンタードライバーは、弊社公式サイトからダウンロードすることもできます。

弊社公式サイト <http://www.fujixerox.co.jp/download/>

ここでは、プリンタードライバーの機能について説明します。プリンタードライバーの機能の詳細は、プリンタードライバーのオンラインヘルプを参照してください。

印刷する際にプリンタードライバーで各種の設定をすることができます。

補足

ここでは、Windows® 7の画面をもとに説明しています。コンピューターの画面は、ご使用のオペレーティングシステム(OS)によって異なります。

1 アプリケーションソフトの【ファイル】メニューから【印刷】を選択する

2 【印刷】ダイアログボックスのプリンター名から【FX DocuPrint P260 dw】を選択し、【プロパティ】をクリックする

- ・【プロパティ】ダイアログボックスが表示されます。
- ・アプリケーションソフトによって画面は異なります。



補足

プリンタードライバーの設定画面は【スタート】メニューから表示することもできます。

- ① Windows Server® 2003の場合は、【スタート】メニューから【プリンタとFAX】をクリックします。
Windows Vista®、Windows Server® 2008の場合は、【スタート】メニューから【コントロール パネル】 - (【ハードウェアとサウンド】) - 【プリンタ】をクリックします。
Windows® 7、Windows Server® 2008 R2の場合は、【スタート】メニューから【デバイスとプリンター】を選択します。
Windows® 8の場合は、デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら【設定】 - 【コントロール パネル】をクリックし、【ハードウェアとサウンド】の【デバイスとプリンターの表示】をクリックします。
Windows Server® 2012の場合は、デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら【設定】 - 【コントロール パネル】をクリックし、【ハードウェア】の【デバイスとプリンターの表示】をクリックします。
Windows Server® 2012 R2の場合は、スタート画面で【コントロール パネル】をクリックし、【ハードウェア】の【デバイスとプリンターの表示】をクリックします。
- ② 【FX DocuPrint P260 dw】のアイコンを右クリックし、【プロパティ】または【プリンターのプロパティ】を選択します。プリンタードライバーオプションが表示された場合は、ご使用のプリンターを選択します。
- ③ 【FX DocuPrint P260 dwのプロパティ】ダイアログボックスの【全般】タブにある【基本(印刷)設定】をクリックします。【FX DocuPrint P260 dw印刷設定】ダイアログボックスが表示されます。

3 各項目を設定する

設定内容の詳細は ⇒43ページ「Windows®用プリンタードライバーの設定内容」を参照してください。



4 [OK] をクリックする

各タブで変更した設定が確定されます。[OK]をクリックすると、[印刷]ダイアログボックスに戻ります。

補足

- [キャンセル] をクリックすると、各タブで変更した設定がキャンセルされ [印刷] ダイアログボックスに戻ります。
- お買い上げ時の設定に戻す場合は、手順3で [標準に戻す] をクリックしてから [OK] をクリックします。

Windows®用プリンタードライバーの設定内容

プリンタードライバーで設定・変更できる項目について説明します。

プリンタードライバーで設定できる項目の中には、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によっては利用できない項目があります。また、ご使用のアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、アプリケーションソフト側の設定が優先されます。

【基本設定】タブでの設定項目



以下の項目を設定できます。

- | | |
|-----------------|--------|
| ① [原稿サイズ] : | ⇒44ページ |
| ② [原稿の向き] : | ⇒46ページ |
| ③ [部数] : | ⇒46ページ |
| ④ [用紙種類] : | ⇒47ページ |
| ⑤ [解像度] : | ⇒47ページ |
| ⑥ [印刷設定] : | ⇒47ページ |
| ⑦ [レイアウト] : | ⇒49ページ |
| ⑧ [両面印刷/製本印刷] : | ⇒51ページ |
| ⑨ [給紙方法] : | ⇒53ページ |
| ⑩ [印刷プレビュー] : | ⇒54ページ |
| ⑪ [サポート] : | ⇒55ページ |

[OK] をクリックして、変更した設定を確定します。

標準（初期）設定に戻すときは、[標準に戻す] をクリックします。

補足

プリンタードライバーの設定画面左側のイラスト下に現在の設定が表示されます。また、レイアウトの設定は、イラストをクリックして変更することもできます。

① 原稿サイズ

プルダウンメニューから、使用する〔原稿サイズ〕を選択します。

- A4
- レター
- リーガル
- A5
- A5 (横)
- A6
- B5
- B6
- 郵便ハガキ
- 洋形4号封筒
- 洋形定形最大封筒
- A3
- B4
- ユーザー定義

<ユーザー定義サイズ>

本製品は下記の範囲内で、任意の原稿サイズを印刷することができます。このとき、⑨〔給紙方法〕で〔手差し〕を選択してください。

最小 76.2×127.0ミリメートル (3.0×5.0インチ)

最大 215.9×355.6ミリメートル (8.5×14.0インチ)

このオプションでは特定の大きさの用紙を以下の方法で登録できます。

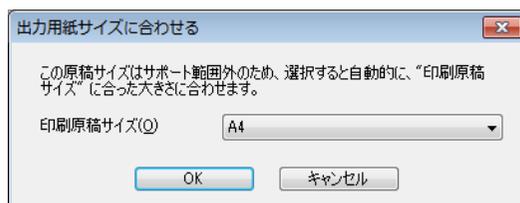
- 1 使いたい用紙のサイズを測ります。
- 2 〔原稿サイズ〕から〔ユーザー定義...〕を選択します。
ダイアログボックスが表示されます。
- 3 〔カスタム原稿サイズ名〕に原稿名称を入力します。
- 4 単位は〔mm〕か〔インチ〕を選択します。
- 5 〔幅〕と〔高さ〕を指定します。
- 6 〔保存〕をクリックして原稿サイズを登録します。
必要に応じて〔削除〕をクリックすることで、登録してある原稿サイズを削除することができます。
- 7 〔OK〕をクリックします。
設定した値をユーザー定義サイズとして使用することができます。



<出力用紙サイズに合わせる>

〔原稿サイズ〕から〔A3〕または〔B4〕を選択すると、ダイアログボックスが表示されます。

本製品で対応していない原稿サイズ (A3, B4) を仮想の原稿サイズとして選択可能にしています。これらの原稿サイズは、ダイアログボックスの〔印刷原稿サイズ〕で印刷可能サイズに変換して印刷します。



補足

- アプリケーションソフトによっては、原稿サイズの設定が無効になる場合があります。ご使用のアプリケーションソフトに、適切な原稿サイズが設定されていることを確認してください。
- 最小の原稿サイズを設定した場合は、原稿の余白設定を確認してください。何も印刷されないことがあります。
- アプリケーションソフトの [ファイル] メニューの [印刷] から表示したプリンタードライバーの設定画面では、ユーザー定義サイズの [カスタム原稿サイズ名] に用紙名称を入力できません。プリンタードライバーの設定画面は、以下の手順で [スタート] メニューから表示してください。
 - ① Windows Server® 2003の場合は、[スタート] メニューから [プリンタとFAX] をクリックします。
Windows Vista®、Windows Server® 2008の場合は、 [スタート] メニューから [コントロール パネル] - ([ハードウェアとサウンド] -) [プリンタ] をクリックします。
Windows® 7、Windows Server® 2008 R2の場合は、 [スタート] メニューから [デバイスとプリンター] を選択します。
Windows® 8の場合は、デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
Windows Server® 2012 の場合は、デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
Windows Server® 2012 R2の場合は、スタート画面で [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
 - ② [FX DocuPrint P260 dw] のアイコンを右クリックし、[プロパティ] または [プリンターのプロパティ] を選択します。プリンタードライバーオプションが表示された場合は、ご使用のプリンターを選択します。
 - ③ [FX DocuPrint P260 dwのプロパティ] ダイアログボックスの [全般] タブにある [基本 (印刷) 設定] をクリックします。
[FX DocuPrint P260 dw印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。

② 原稿の向き

文書を印刷する向き（縦または横）を選択します。

原稿の向き

たて原稿(T)

よこ原稿(L)

縦	横
	

③ 部数

印刷する部数（1～999）を入力します。

部数(C)

1

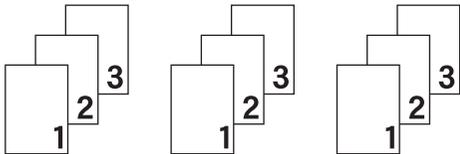
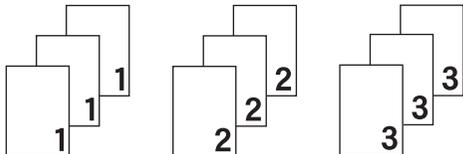
部単位(E)

ページごと

[ページごと] チェックボックスをチェックすると、文書一式が1部印刷されてから、選択した部数だけ印刷が繰り返されます。

[ページごと] チェックボックスをチェックしていないときは、各ページが選択された部数だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。

例えば、3ページの文書を3部印刷したときは以下ようになります。

[ページごと] をチェックした場合	[ページごと] をチェックしていない場合
 <p>1部目 2部目 3部目</p>	 <p>1ページ目3部 2ページ目3部 3ページ目3部</p>

④ 用紙種類

以下の種類の用紙に印刷できます。最良の印刷品質を得るために、ご使用の用紙に応じて用紙種類を設定してください。

[普通紙] :	普通紙やコピー用紙に印刷する場合
[普通紙 (厚め)] :	厚めの普通紙やコピー用紙に印刷する場合
[厚紙] :	厚めの用紙に印刷する場合
[超厚紙] :	[厚紙]、[郵便ハガキ] を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
[封筒] :	封筒に印刷する場合
[封筒 (厚め)] :	[封筒] を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
[封筒 (薄め)] :	[封筒] を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合
[再生紙] :	再生紙に印刷する場合
[郵便ハガキ] :	ハガキに印刷する場合
[ラベル紙] :	ラベル紙に印刷する場合。ラベル紙に印刷する場合は、手差しスロットから給紙してください。

⑤ 解像度

解像度を以下の3種類から選択します。

[300 dpi] :	1インチあたり300 x 300ドットの解像度で印刷します。
[600 dpi] :	1インチあたり600 x 600ドットの解像度で印刷します。
[HQ1200] :	1インチあたり2400 x 600ドットの解像度で印刷します。

補足

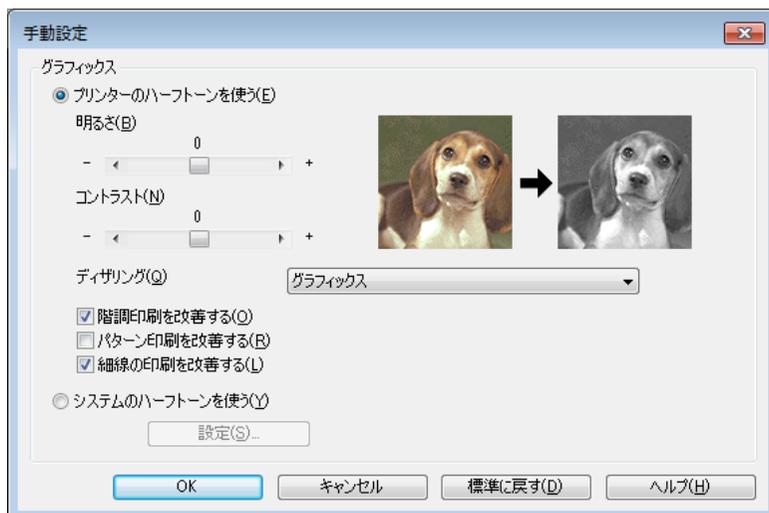
- 選択する [解像度] によって印刷時間が異なります。より品質の良い印刷をするためには、時間がかかりますが、解像度を下げると、印刷時間が早くなります。
- [HQ1200] を選択して印刷した場合、液晶ディスプレイに【メモリがいっぱい】が表示されたときは、数ページずつ分けて印刷するか、解像度を下げてください。

⑥ 印刷設定

印刷設定を使って最適なオプション設定を選択します。

[グラフィックス] :	写真、およびグラフィックスなどの線やグラデーションに最適な印刷モードです。
[テキスト] :	ビジネス文書、プレゼンテーション資料など文字、グラフ、チャートが多い印刷に最適な印刷モードです。
[手動設定] :	印刷で使用する設定を手動で行う場合に選択します。[手動設定] を選択した場合、[手動設定] をクリックして設定を変更できます。

手動設定の詳細



[プリンターのハーフトーンを使う]

グラフィックを印刷するときにプリンターのハーフトーンを使用します。

[明るさ] : スクロールバーを右へ移動させ数字を増やすと、より明るく印刷されます。数字を減らすと、より暗く印刷されます。

[コントラスト] : スクロールバーを右へ移動させ数字を増やすと、コントラストが強くなり、暗い部分はより暗く、明るい部分はより明るく印刷されます。数字を減らすとコントラストが弱くなり、暗い部分と明るい部分の差が少なく印刷されます。

[デザイン] : デザインは、印刷パターンを生成する方法を指定するものです。本製品では白黒印刷のみが可能ですが、以下のパターンを使用するとハーフトーン(灰色の濃淡)の印刷が可能になります。

それぞれの設定でグラフィックイメージを試し印刷し、どの設定が最適かを判断し、選択してください。

- **グラフィックス**
グラフィックスなど、線やグラデーションに適した設定です。はっきりした濃さの表現になります。写真を印刷した場合、コントラストの大きい印刷になります。

- **テキスト**
ビジネス文書やプレゼンテーション資料など、文字・グラフ・チャートが多い印刷に適した設定です。同じ濃さの領域は、ざらつきを少なく印刷します。

[階調印刷を改善する] : 階調部分がきれいに印刷されない場合に、チェックボックスをチェックします。

[パターン印刷を改善する] : グラフのようにパターンが含まれる図形において、印刷されたパターンがコンピューターの画面上に表示されたものよりも細かい場合は、このチェックボックスをチェックすることで改善される場合があります。アプリケーションソフトによっては、チェックしても改善されない場合があります。

[細線の印刷を改善する] : グラフなどの図形において、描画される線を太くします。印刷された細線が細かい場合は、このチェックボックスをチェックすることで改善される場合があります。アプリケーションソフトによっては、チェックしても改善されない場合があります。

[システムのハーフトーンを使う]

グラフィックを印刷するときにシステムのハーフトーンを使用します。[設定] をクリックして設定を変更します。

⑦ レイアウト

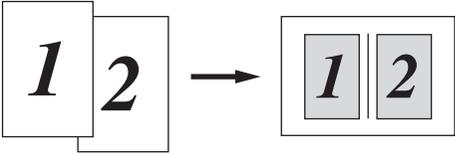
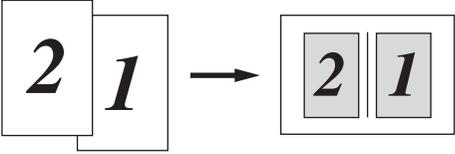
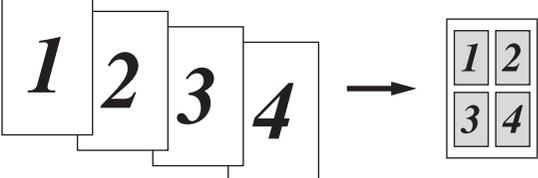
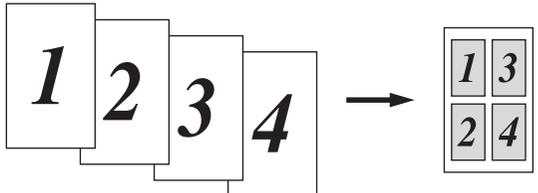
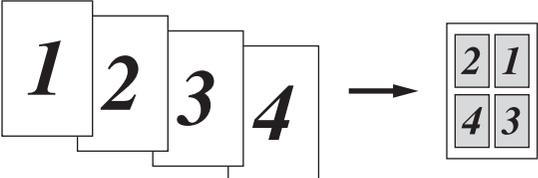
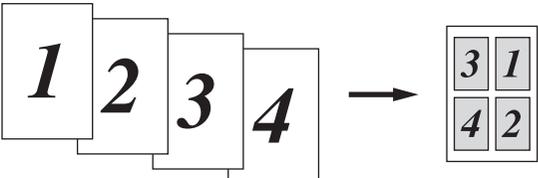
レイアウトの選択によって、1ページの画像サイズを縮小して、複数のページを1枚の用紙に印刷したり、画像サイズを拡大して1ページを複数の用紙に印刷することができます。

レイアウト(L)	2 ページ ▼
ページの順序(O)	左から右 ▼
仕切り線(S)	▼

ページの順序

レイアウト機能を使って、複数のページ（最大25ページ）を1枚の用紙に印刷するときは、ページの並び順を選ぶことができます。

レイアウト／ページの順序を使用したときの例

レイアウト	ページの順序	印刷結果
2ページ	左から右	2ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。 
	右から左	2ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。 
4ページ 9ページ 16ページ 25ページ	左上から右	ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。 < 4ページの選択例 > 
	左上から下	ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。 < 4ページの選択例 > 
	右上から左	ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。 < 4ページの選択例 > 
	右上から下	ページを縮小して1枚の用紙に印刷します。 < 4ページの選択例 > 

仕切り線

レイアウト機能を使って、複数のページ（最大25ページ）を1枚の用紙に印刷するときは、各ページの境界に実線または点線の境界線を入れることができます。

切り取り線を印刷

レイアウト機能を使って、1ページを複数の用紙（最大縦5×横5倍）に印刷するときは、印刷部分と余白の境界に切り取り線を印刷します。

補足

アプリケーションソフトに同じような機能がある場合は、アプリケーションソフト側の機能のご使用をおすすめします。

⑧ 両面印刷 / 製本印刷

両面印刷や小冊子のような印刷物を作ることができます。

両面印刷/製本印刷(K)

なし

両面印刷設定(X)...

[なし] :

用紙の片面に印刷します。両面印刷や製本印刷を行いません。

● 両面印刷 / 両面印刷（手動）

[両面印刷] :

[両面印刷（手動）] :

自動両面印刷をするときに選択します。

手動両面印刷をするときに選択します。印刷を開始するとコンピューターの画面に用紙のセット方法などが表示されます。画面の指示に従って印刷してください。

[両面印刷設定] :

より詳細に設定する場合はこのボタンをクリックし、表示される[両面印刷設定] ダイアログボックスで設定を変更します。

両面印刷設定の詳細

両面印刷と用紙の向きを選択すると、綴じ方や綴じしろの設定ができます。

<両面印刷>



① 綴じ方

印刷の向き、縦または横など8種類の綴じ方があります。

縦

長辺綴じ (左)	長辺綴じ (右)	短辺綴じ (上)	短辺綴じ (下)

横

長辺綴じ (上)	長辺綴じ (下)	短辺綴じ (右)	短辺綴じ (左)

② 綴じしろ

[綴じしろ] チェックボックスをチェックすると、綴じしろの量をミリメートルまたはインチで設定できます。

● 製本印刷 / 製本印刷 (手動)

[製本印刷] :

自動両面印刷機能とレイアウト機能の [2 ページ] (2 ページ分を1枚の用紙で印刷) を組み合わせて、小冊子のような印刷物を作るときに選択します。

[製本印刷 (手動)] :

手動両面印刷機能とレイアウト機能の [2 ページ] (2 ページ分を1枚の用紙で印刷) を組み合わせて、小冊子のような印刷物を作るときに選択します。印刷を開始するとコンピューターの画面に用紙セット方法などが表示されます。画面の指示に従って印刷してください。

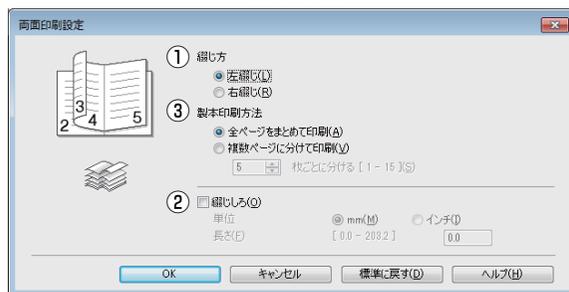
[両面印刷設定] :

より詳細に設定する場合はこのボタンをクリックし、表示される [両面印刷設定] ダイアログボックスで設定を変更します。

両面印刷設定の詳細

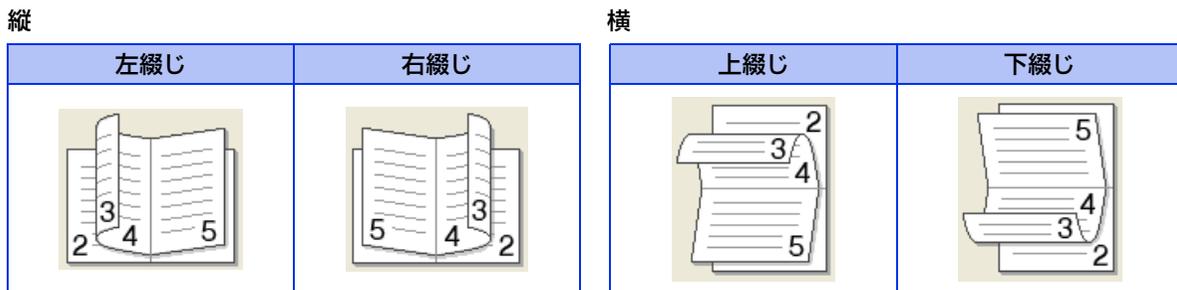
製本印刷と用紙の向きを選択すると、4種類の綴じ方や綴じしろの設定ができます。

<製本印刷>



① 綴じ方

縦または横など4種類の綴じ方があります。



② 綴じしろ

[綴じしろ] を選択すると、綴じしろの量をミリメートルまたはインチで設定できます。

③ 製本印刷方法

[全ページをまとめて印刷] : すべてのページをまとめて製本印刷をします。印刷されたすべての用紙を真中で折り曲げると小冊子になります。

[複数ページに分けて印刷] : 指定したページ数ごとに製本印刷をします。印刷された複数の束を重ね合わせることで一つの冊子が作成できます。ページ数が多く、一度に綴じるのが難しい場合にご使用をおすすめします。

⑨ 給紙方法

給紙するトレイを選択します。

給紙方法

1 ページ目(E)

自動選択

2 ページ目以降(O)

1 ページ目と同一

[自動選択] :

本製品が自動的にトレイを選択します。

[トレイ1] :

標準トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。

⇒25ページ「標準トレイから印刷する」を参照してください。

[手差し] :

手差しスロットから手差しで普通紙、封筒または厚い用紙に印刷する場合に選択します。

⇒28ページ「手差しスロットから印刷する」を参照してください。

また、1ページ目と2ページ目以降で給紙方法を切り替えることができます。

[1 ページ目] :

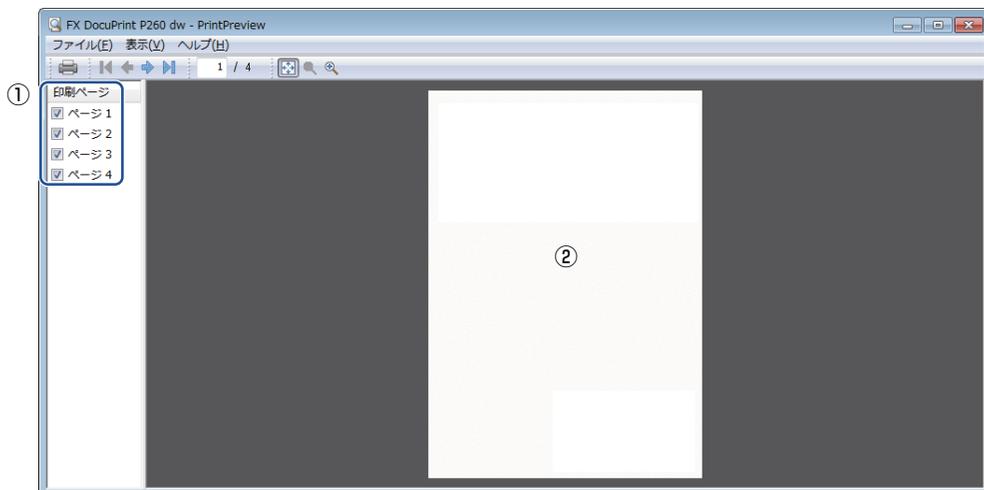
1ページ目を印刷するときの給紙方法を設定します。

[2 ページ目以降] :

2ページ目以降を印刷するときの給紙方法を設定します。

⑩ 印刷プレビュー

印刷結果イメージを確認することができます。[印刷プレビュー] チェックボックスをチェックすると、印刷プレビュー画面が表示されます。



- ①印刷されるページのページ番号が表示されます。リストでチェックしたページのプレビューが表示されます。ページを印刷しない場合は、チェックを外します。
- ②①でチェックしたページのプレビューが表示されます。

補足

- 両面印刷（手動）、製本印刷、製本印刷（手動）を設定していると、この機能は使用できません。
- 両面印刷を設定していると、①で選択しているチェックを外せません。

⑪ サポート

ドライバーのバージョンと設定情報が表示されます。また、弊社公式サイトへのリンクもあります。
[サポート] をクリックすると、以下の画面が表示されます。



① [Fuji Xerox ホームページ]

よくあるご質問 (Q&A)、マニュアル、最新のドライバーやソフトウェアのダウンロードなど、富士ゼロックス製品に関する情報を提供している弊社公式サイトです。

② [設定の確認]

クリックすると、現在の基本的なドライバー設定の一覧が表示されます。

③ [プリンター設定の印刷]

本製品の設定の一覧を印刷します。

④ [バージョン情報]

プリンタードライバーについての情報を表示します。

【拡張機能】 タブでの設定項目



以下の項目を設定できます。

- ① [拡大縮小] : ⇒57ページ
- ② [上下反転] : ⇒57ページ
- ③ [スタンプを使う] : ⇒57ページ
- ④ [現在の日付・時間・IDを印刷する] : ⇒60ページ
- ⑤ [トナー節約モード] : ⇒60ページ
- ⑥ [設定保護管理機能] : ⇒60ページ
- ⑦ [その他特殊機能] : ⇒62ページ

[OK] をクリックして、変更した設定を確定します。
標準（初期）設定に戻すときは、[標準に戻す] をクリックします。

補足

プリンタードライバーの設定画面左側のイラスト下に現在の設定が表示されます。

① 拡大縮小

アプリケーションソフトで作成した文書や画像のデータを変更せずに、ページイメージをそのまま拡大縮小して用紙サイズを変更し、印刷できます。

拡大縮小

オフ(O)
 出力用紙サイズに合わせる(Z)
 倍率を指定する[25~400%](F)

A4

100

- [オフ] : 画面に表示されたとおりに文書を印刷します。
- [出力用紙サイズに合わせる] : 文書が非定形サイズの場合や標準サイズの用紙しかない場合は、[印刷用紙サイズに合わせます]を選択し、[印刷用紙サイズ]で選択した用紙サイズに拡大縮小して印刷します。
- [倍率を指定する] : [倍率を指定する[25~400%]]で設定した倍率で印刷します。

② 上下反転

このチェックボックスをチェックすると、上下を逆にして印刷します。

③ スタンプを使う

ロゴまたは文字を入力して使うことができます。あらかじめいくつかスタンプが登録されていますが、任意のテキスト、または画像ファイルを用いたスタンプも作成することができます。チェックボックスをチェックすると、[スタンプ設定]から選択したスタンプを文書に入れて印刷できるようになります。また、選択したスタンプは編集することもできます。チェックボックスをチェックし、[設定]をクリックすると、[スタンプ印刷設定]ダイアログボックスが表示されます。

スタンプ設定の詳細



① スタンプ設定

使用するスタンプを選択します。

新しいスタンプを追加する場合は、[追加] をクリックして [スタンプ編集] 画面を表示させます。[スタンプ編集] 画面で [スタイル] の [文字を使う] または [画像ファイルを使う] を選択して、[タイトル] を入力します。[スタンプ編集] 画面の詳細は、⇒59ページ「スタンプ編集の詳細」を参照してください。

新しく追加したスタンプは、変更、削除できます。

・変更する場合は、[設定] をクリックして [スタンプ編集] 画面を表示させ、スタンプのサイズやページ上の位置などを変更します。[スタンプ編集] 画面の詳細は、⇒59ページ「スタンプ編集の詳細」を参照してください。

・削除する場合は、削除するスタンプを選択し [削除] をクリックします。

表示された確認メッセージの [はい] をクリックすると、選択したスタンプが削除されます。

② 前面に印刷する

このチェックボックスをチェックすると、設定した文字や画像が文書前面に印刷されます。

【前面に印刷する】をチェックした場合	【前面に印刷する】をチェックしていない場合
	

③ 袋文字で印刷する

このチェックボックスをチェックすると、スタンプの輪郭のみ印刷されます。

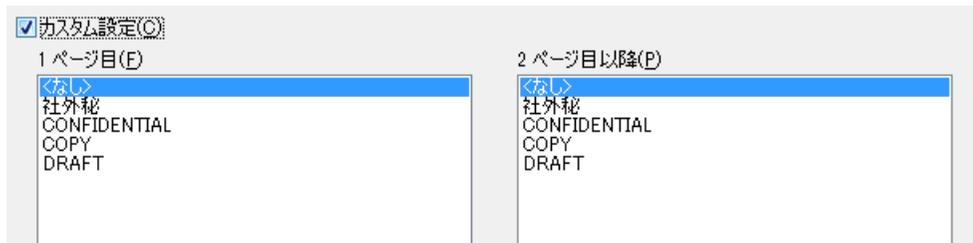
【袋文字で印刷する】をチェックした場合	【袋文字で印刷する】をチェックしていない場合
	

④ カスタム設定

[カスタム設定] には、以下の選択項目があります。

[1ページ目]： 1ページ目に印刷するスタンプを選択します。

[2ページ目以降]： 2ページ目以降に印刷するスタンプを選択します。



スタンプ編集の詳細



① 位置

ページ上のスタンプを配置する位置や角度を設定します。

② スタイル

スタンプが、文字か画像ファイルかを選択します。

③ タイトル

スタンプの名前を入力します。ここで入力した名前は、[スタンプ設定] ダイアログボックスの [スタンプ設定] に表示されます。

④ 文字

スタンプの文字を [表示内容] に入力して、[フォント]、[スタイル]、[サイズ] (8 ~ 255) を選択し、[濃さ] を設定します。

⑤ 画像ファイル

[ファイル] にスタンプ印刷に使用したい画像ファイルのファイル名を入力するか、[参照] をクリックして、画像ファイルを指定します。

[拡大・縮小] でイメージのサイズ (25%~999%) を設定します。

④ 現在の日付・時間・IDを印刷する

日付、時間およびIDを自動で文書に入れて印刷することができます。



[拡張機能] タブで [現在の日付・時間・ID を印刷する] チェックボックスをチェックし [設定] をクリックすると、[現在の日付・時間・ID を印刷する] ダイアログボックスが表示されます。日付、時間およびIDの書式や印刷位置、印刷モードの各項目を設定してください。

⑤ トナー節約モード

このチェックボックスをチェックして印刷すると、消費するトナーを節約することができます。

補足

写真やモノクロ画像を印刷する場合は、[トナー節約モード] をおすすめしません。

⑥ 設定保護管理機能

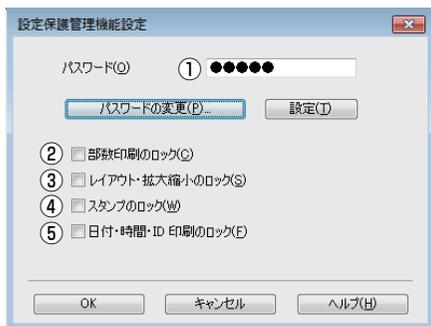
[設定保護管理機能] の [設定] をクリックすると、部数印刷、レイアウト・拡大縮小、スタンプ、日付・時間・ID印刷のロックをすることができます。

補足

アプリケーションソフトの [ファイル] メニューの [印刷] から表示したプリンタードライバーの設定画面では、設定保護管理機能の項目が表示されません。プリンタードライバーの設定画面は、以下の手順で [スタート] メニューから表示してください。

- ① Windows Server® 2003の場合は、[スタート] メニューから [プリンタとFAX] をクリックします。
Windows Vista®, Windows Server® 2008の場合は、[スタート] メニューから [コントロール パネル] - ([ハードウェアとサウンド] -) [プリンタ] をクリックします。
Windows® 7, Windows Server® 2008 R2の場合は、[スタート]メニューから [デバイスとプリンター] を選択します。
Windows® 8の場合は、デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
Windows Server® 2012の場合は、デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
Windows Server® 2012 R2 の場合は、スタート画面で [コントロールパネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
- ② [FX DocuPrint P260 dw] のアイコンを右クリックし、[プロパティ] または [プリンターのプロパティ] を選択します。プリンタードライバーオプションが表示された場合は、ご使用のプリンターを選択します。
- ③ [FX DocuPrint P260 dw] のプロパティ ダイアログボックスの [全般] タブにある [基本 (印刷) 設定] をクリックします。[FX DocuPrint P260 dw印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。
- ④ [FX DocuPrint P260 dw印刷設定] ダイアログボックスの [拡張機能] タブにある [設定保護管理機能] の [設定] をクリックします。

設定保護管理機能設定の詳細



① [パスワード]

保護したい機能を変更する場合は、登録したパスワードを入力し、[設定] をクリックすると、各保護対象機能のチェックボックスがグレー表示から解除されます。

パスワードを変更したいとき、またははじめてこの機能を設定する場合に、[パスワードの変更] をクリックし、パスワードを設定します。

② [部数印刷のロック]

部数印刷をロックして複数部印刷をできないようにします。

③ [レイアウト・拡大縮小のロック]

現在設定されているレイアウト・拡大縮小設定にロックします。もし、レイアウト設定が [2ページ] 以外に設定されている場合、スタンプ印刷ができなくなります。

④ [スタンプのロック]

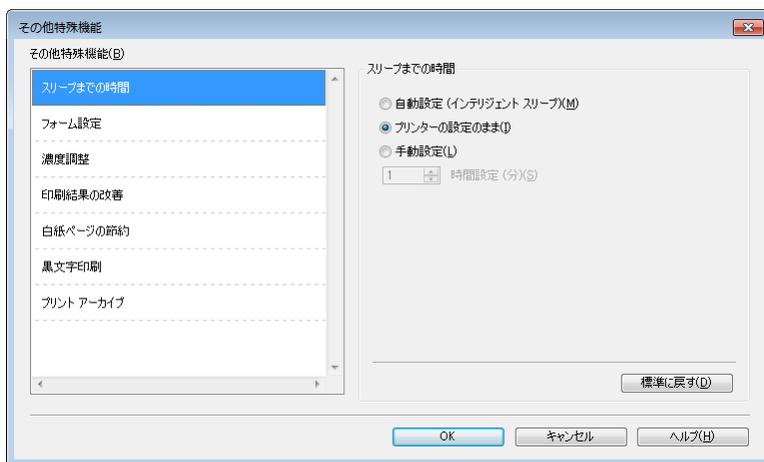
現在設定されているスタンプ設定にロックします。

⑤ [日付・時間・ID印刷のロック]

現在設定されている日付・時間・ID印刷の設定にロックします。

⑦ その他特殊機能

[その他特殊機能] をクリックすると、[その他特殊機能] ダイアログボックスが表示されます。



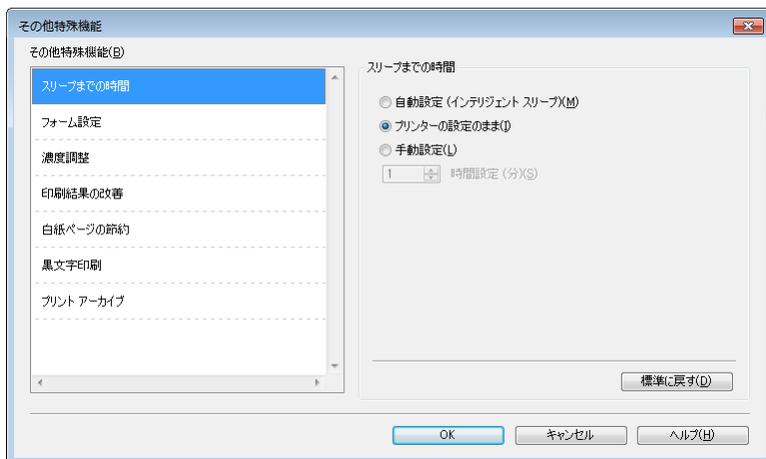
以下の印刷機能を設定できます。

- [スリープまでの時間] : ⇒63ページ
- [フォーム設定] : ⇒64ページ
- [濃度調整] : ⇒65ページ
- [印刷結果の改善] : ⇒65ページ
- [白紙ページの節約] : ⇒66ページ
- [黒文字印刷] : ⇒66ページ
- [プリントアーカイブ] : ⇒67ページ

[OK] をクリックして、変更した設定を確定します。
標準（初期）設定に戻すときは [標準に戻す] をクリックします。

スリープまでの時間

スリープモードは、ヒーターをオフにしているため、電力を節約できます。一定時間本製品がデータを受信しなかったとき（タイムアウト時）に、スリープモードに切り替わります。本製品がスリープモードに入っているときは、液晶ディスプレイに【スリープ】が表示されますが、コンピューターからのデータは受信することができます。本製品がコンピューターから印刷データを受信すると、本製品は自動的に起動し、印刷を開始します。



[自動設定（インテリジェントスリープ）]：本製品の使用頻度によって、スリープモードに入る最も適切な時間を自動的に調整します。

[プリンターの設定のまま]：操作パネルで設定されている時間でスリープモードに入ります。

[手動設定]：

スリープモードに移行するまでの時間を1分単位（最大50分）で設定します。
初期設定時間は1分です。

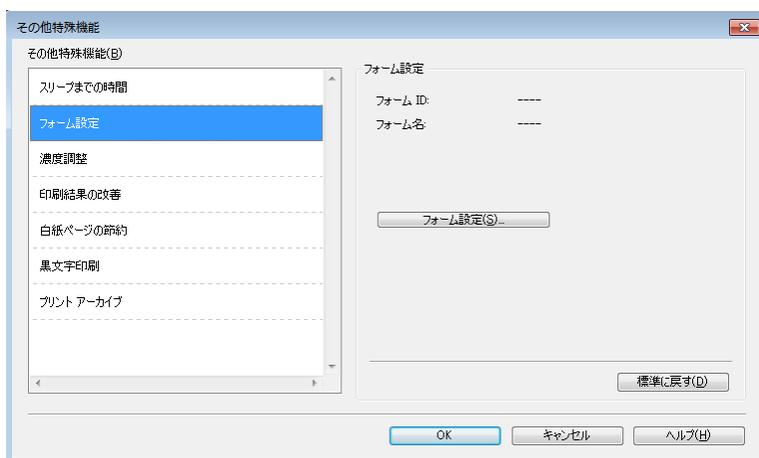
補足

スリープモードをオフに設定することはできません。

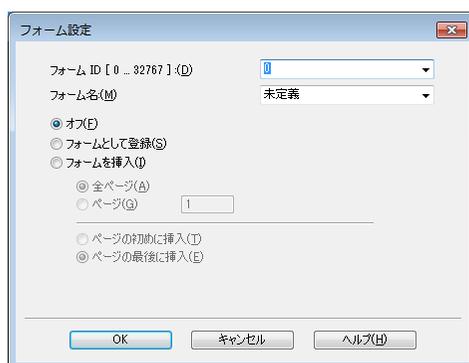
フォーム設定

フォームとして、本製品のメモリに文書を登録することができます。登録したフォームは、印刷時に実行して、文書にオーバーレイとして印刷できます。

フォーム、会社ロゴ、手紙の書き出し文、送り状など、よく使う情報を登録してご使用になると便利です。

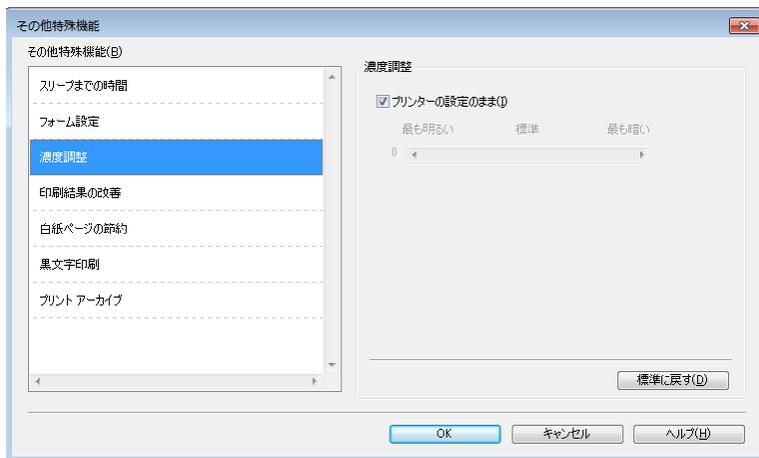


[フォーム設定] をクリックすると、[フォーム設定] ダイアログボックスが表示されます。各項目を設定してください。



濃度調整

印刷時のトナーの密度を調節できます。

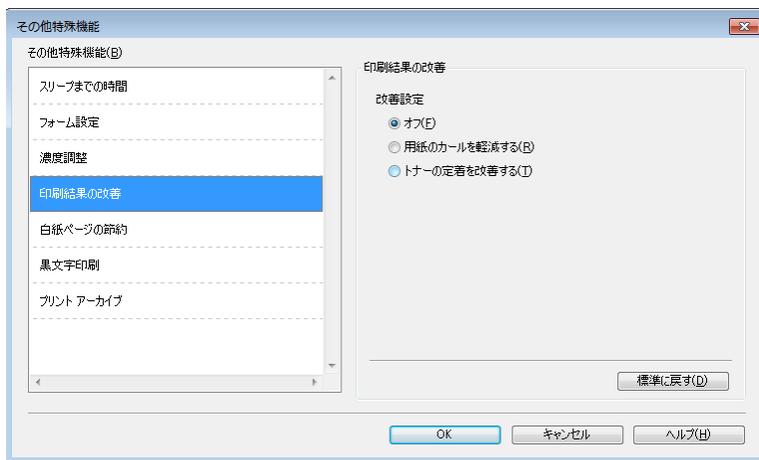


初期設定は、[プリンターの設定のまま] です。

手動でトナーの密度を変更するときは、[プリンターの設定のまま] チェックボックスのチェックを外し、調節します。

印刷結果の改善

印刷時の品質を改善することができます。



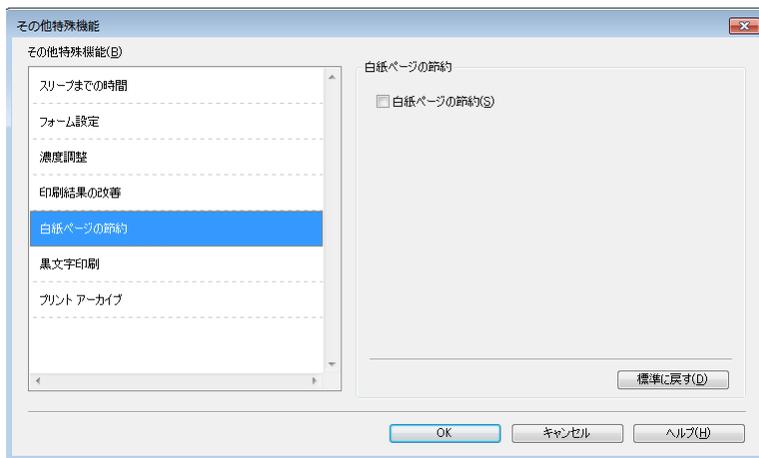
[用紙のカールを軽減する]：印刷された用紙のカールが大きい場合、[用紙のカールを軽減する] を選択することでカールが軽減される場合があります。

改善されない場合は、⇒ 43 ページ [[基本設定] タブでの設定項目] の [用紙種類] をより薄いものに変更してください。

[トナーの定着を改善する]：印刷された用紙からトナーが剥がれてしまう場合、[トナーの定着を改善する] を選択することで改善される場合があります。

改善されない場合は、⇒ 43 ページ [[基本設定] タブでの設定項目] の [用紙種類] をより厚いものに変更してください。

白紙ページの節約



自動的に白紙ページを印刷しないようにすることができます。

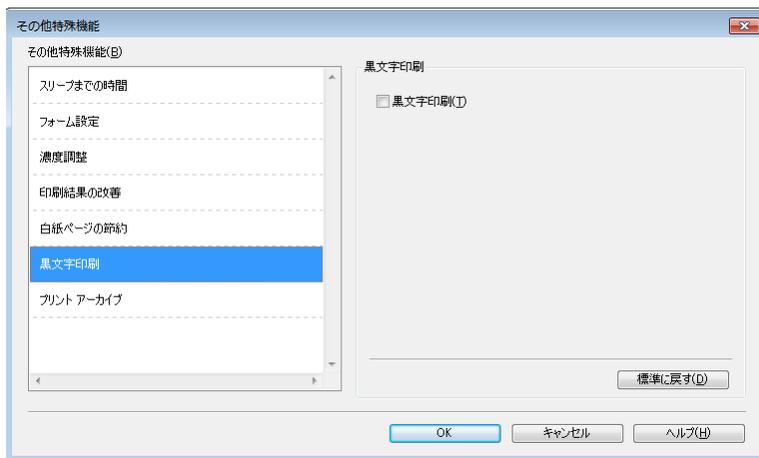
ただし、以下の場合は設定が無効になります。

- スタンプ印刷
- 日付・時間・IDを印刷
- [レイアウト] で [nページ]、[縦 n x 横 n 倍] を選んだとき
- 両面/製本印刷[※]

※両面印刷で綴じしろを指定した場合、または両面印刷（手動）を選択した場合のみ

黒文字印刷

すべての文字を黒色のみで印刷することができます。

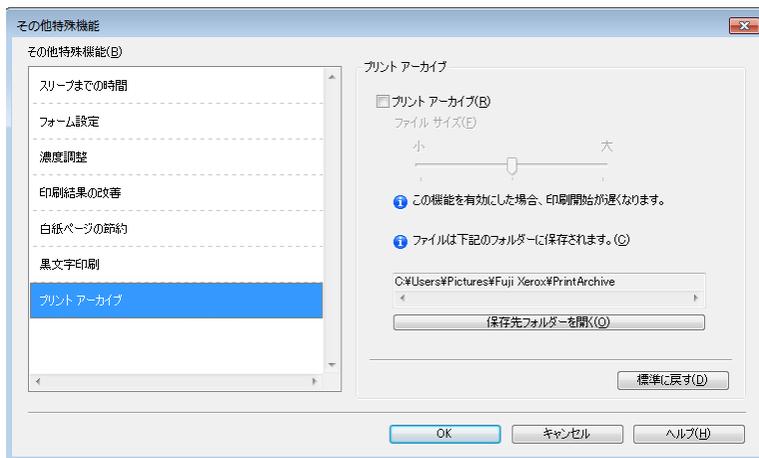


補足

特殊な文字は、黒色のみで印刷できない場合があります。

プリントアーカイブ

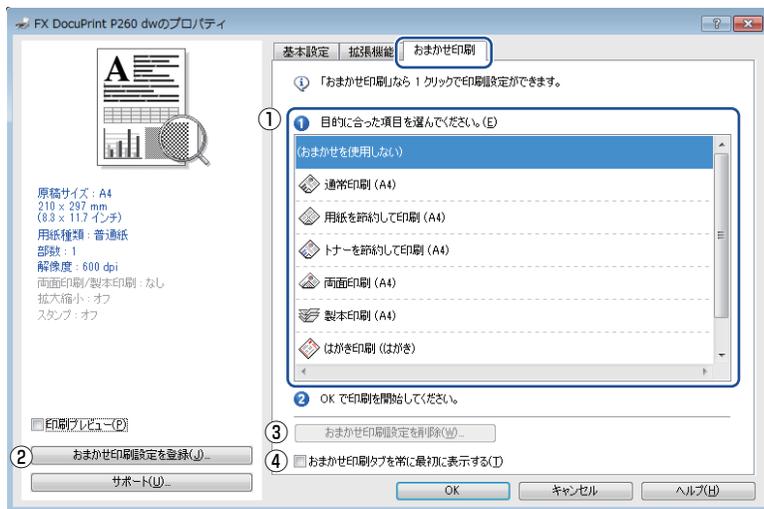
印刷データをPDF ファイルとして保存できます。



[プリント アーカイブ] チェックボックス にチェックを入れて、ファイルサイズを設定します。

おまかせ印刷タブでの設定項目

本製品のプリンタードライバーには、あらかじめ [通常印刷 (A4)]、[はがき印刷 (はがき)] など6種類の印刷設定が登録されています。登録されている設定を使うと、目的に応じた印刷が簡単に行えます。



- ① **項目**
目的に応じた印刷設定を選択すると、設定内容が読み込まれます。
- ② **おまかせ印刷設定を登録**
新しいおまかせ印刷の設定を登録できます。(最大20項目までのおまかせ印刷を設定できます。)
⇒69ページ「[おまかせ印刷] を新規登録する」を参照してください。
- ③ **おまかせ印刷設定を削除**
登録したおまかせ印刷の設定を削除します。
⇒69ページ「設定項目を削除する」を参照してください。
- ④ **おまかせ印刷タブを常に最初に表示する**
[おまかせ印刷タブを常に最初に表示する] チェックボックスをチェックすると、おまかせ印刷タブを常に最初に表示させることができます。

【おまかせ印刷】を新規登録する

1 プリンタードライバーで、登録したい印刷設定に変更する

⇒43ページ「[[基本設定] タブでの設定項目」、
⇒56ページ「[[拡張機能] タブでの設定項目」を参照してください。

2 【おまかせ印刷設定を登録】をクリックする

3 登録したい名称 (①) を入力し、リストからアイコン (②) を選択する



4 【OK】をクリックする

登録された印刷設定がプリンタードライバーの設定画面左側のイラスト下に表示されます。

設定項目を削除する

登録した、おまかせ印刷設定を削除することができます。

1 【おまかせ印刷設定を削除】をクリックする

2 項目内から削除したい設定項目を選択し、【削除】をクリックする

3 【はい】をクリックする

選択した設定項目が削除されます。

[デバイスの設定] タブでの設定項目

[デバイスの設定] タブでは、給紙先に入れられた用紙サイズの情報を設定します。これらの設定情報は、プリンタードライバーの機能に反映されます。

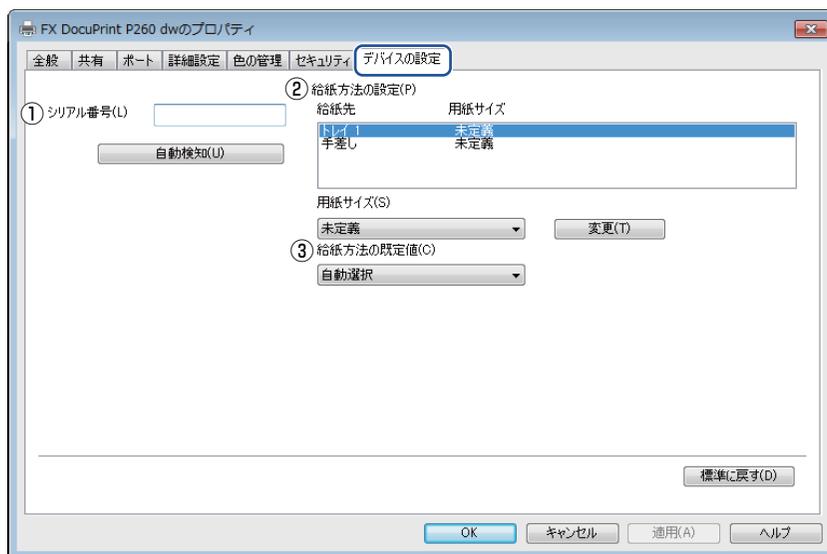
[デバイスの設定] タブを表示する

1 プリンタードライバーの一覧を表示する

- Windows Server® 2003の場合
[スタート] メニューから [プリンタとFAX] をクリックします。
- Windows Vista®, Windows Server® 2008の場合
 [スタート] メニューから [コントロール パネル] - ([ハードウェアとサウンド] -) [プリンタ] をクリックします。
- Windows® 7, Windows Server® 2008 R2の場合
 [スタート] メニューから [デバイスとプリンター] を選択します。
- Windows® 8の場合
デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
- Windows Server® 2012の場合
デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
- Windows Server® 2012 R2の場合
スタート画面で [コントロールパネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。

2 本製品のアイコン [FX DocuPrint P260 dw] を右クリックし、[プロパティ] または [プリンターのプロパティ] をクリックする

3 [デバイスの設定] タブをクリックする



- ① **シリアル番号**
 [自動検知] をクリックすると、認識されたシリアル番号が表示されます。
 認識されなかった場合は、[-----] が表示されます。
- ② **給紙方法の設定**
 [給紙先] を選択し、選択したトレイにセットされている用紙サイズを [出力用紙サイズ] から選択して [変更] をクリックします。
- ③ **給紙方法の既定値**
 用紙サイズに該当するトレイがない場合は、ここで設定したトレイが選択されます。

印刷状況やトナー残量を確認する (Windows®用ステータスマニター)

ご使用のコンピューターからステータスマニターで本製品の印刷状況やトナー残量、用紙の有無などを確認できます。

ステータスマニターを起動する

- 1 Windows Vista®、Windows® 7の場合
 [スタート] - [すべてのプログラム] - [Fuji Xerox] -  [Fuji Xerox Utilities]の順にクリックする

Fuji Xerox Utilitiesウインドウが表示されます。

Windows® 8の場合

-  [Fuji Xerox Utilities]をクリックする

Fuji Xerox Utilitiesウインドウが表示されます。

- 2 ドロップダウンリストをクリックし、本製品のモデル名を選択する

- 3 [ツール]をクリックする

- 4 [ステータスマニター]をクリックする
ステータスマニターウインドウが表示されます。



補足

Windows® 7、Windows® 8の場合、インストール中に [起動時にステータスマニターを有効にする] を選択すると、、
または  がタスクバーに表示されます。

 をタスクバーに表示するには、 をクリックし、 をタスクバーにドラッグしてください。



ステータスマニターの画面について



① モデル名

本製品のモデル名が表示されます。

② ステータス

本製品の現在の状態が表示されます。

● 緑色のアイコン

本製品は正常に動作しています。

● 黄色のアイコン

本製品は警告状態です。

● 赤色のアイコン

本製品に何らかのエラーが発生しています。エラーが発生しているときは、本製品の状態を確認してください。問題の解決方法は、⇒112ページ「液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示された！（エラーメッセージ一覧）」を参照してください。

● 灰色のアイコン

本製品の電源がオフになっているか、接続が遮断されています。オフライン状態です。

③ トナー残量

本製品のトナー残量が表示されます。

トナーの交換時期が近づくと、以下のようなアイコンが表示されます。

： トナーカートリッジ交換時期が近づいています

： トナーカートリッジ交換時期

補足

トナーの残量表示は、あくまで目安であり、印刷する内容や使用状況により異なります。

Macintosh用プリンタードライバーの設定方法

プリンタードライバーは、本製品をプリンターとして使用するときに必要なソフトウェアです。プリンタードライバーは、弊社公式サイト (<http://www.fujixerox.co.jp/download/>) からダウンロードしてください。ここでは、プリンタードライバーの機能について説明します。プリンタードライバーの機能の詳細は、プリンタードライバーのオンラインヘルプを参照してください。

印刷する際にプリンタードライバーで各種の設定をすることができます。

本製品は、Mac OS X 10.7.5、OS X 10.8/10.9、に対応しています。

補足

ここでは、Mac OS X 10.7.5の画面をもとに説明しています。

Macintoshの画面は、ご使用のオペレーティングシステム (OS) によって異なります。

1 アプリケーションソフトの【ファイル】メニューから【ページ設定】を選択する

2 【対象プリンタ】のプルダウンメニューから【FUJI XEROX DocuPrint P260 dw】を選択する

【FUJI XEROX DocuPrint P260 dw CUPS】が表示されていることを確認します。

右の画面内で、以下の項目が設定できます。

- 用紙サイズ
- 方向
- 拡大縮小



3 設定が終わったら、【OK】をクリックする

4 アプリケーションソフトの【ファイル】メニューから【プリント】を選択する

本製品のモデル名のプリンターが選択されていることを確認します。

5 「詳細を表示」をクリックする



6 プルダウンメニューから各項目を選択する

設定内容の詳細は ⇒77ページ「Macintosh用プリンタードライバーの設定内容」を参照してください。



7 設定が終わったら、「プリント」をクリックしてプリントする

Macintosh用プリンタードライバーの設定内容

プリンタードライバーで設定・変更できる項目について説明します。

プリンタードライバーで設定できる項目は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によっては利用できない項目があります。また、ご使用のアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、アプリケーションソフト側の設定が優先されます。

【印刷設定】画面での設定項目



① 用紙種類

以下の種類の用紙に印刷できます。最良の印刷品質を得るために、ご使用の用紙に応じて用紙種類を設定してください。

- [普通紙 (厚め)] : 厚めの普通紙やコピー用紙に印刷する場合
- [普通紙] : 普通紙やコピー用紙に印刷する場合
- [厚紙] : 厚めの用紙に印刷する場合
- [超厚紙] : [厚紙]、[ハガキ] を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
- [封筒] : 封筒に印刷する場合
- [封筒 (厚め)] : [封筒] を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
- [封筒 (薄め)] : [封筒] を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合
- [再生紙] : 再生紙に印刷する場合
- [ラベル紙] : ラベル紙に印刷する場合
- [ハガキ] : ハガキに印刷する場合

② 解像度

解像度を以下の3種類から選択します。

- [300 dpi] : 1インチあたり300 x 300ドットの解像度で印刷します。
 [600 dpi] : 1インチあたり600 x 600ドットの解像度で印刷します。
 [HQ1200] : 1インチあたり2400 x 600ドットの解像度で印刷します。

補足

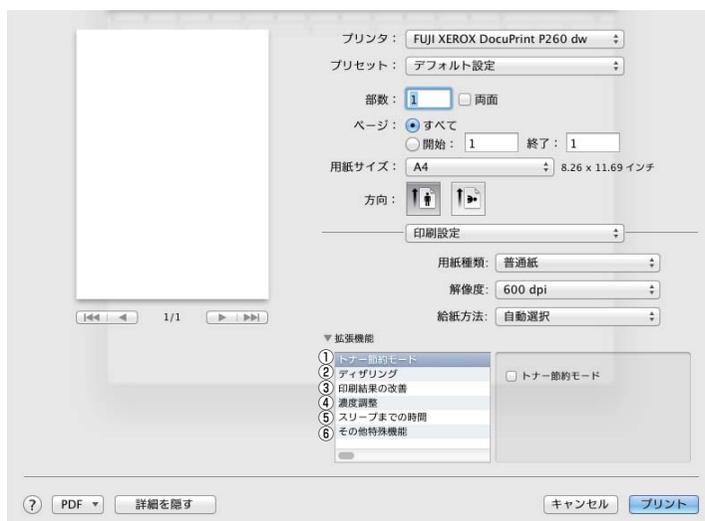
- 選択する「解像度」によって印刷時間が異なります。より品質の良い印刷をするためには、時間がかかりますが、解像度を下げると、印刷時間が早くなります。
- 「メモリがいっぱい」のエラーが表示されたときは、数ページずつ分けて印刷するか、解像度を下げてください。

③ 給紙方法

給紙するトレイを選択します。

- [自動選択] : 本製品が自動的にトレイを選択します。
 [トレイ1] : 標準トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。
 ⇒25ページ「標準トレイから印刷する」を参照してください。
 [手差し] : 手差しスロットから手差しで普通紙、封筒または厚い用紙に印刷する場合に選択します。
 ⇒28ページ「手差しスロットから印刷する」を参照してください。

④ 拡張機能



① トナー節約モード

トナー節約モードで印刷することにより、消費するトナーを節約することができます。

補足

写真やモノクロ画像を印刷する場合は、「トナー節約モード」をおすすめしません。

② ディザリング

用紙や原稿、使用目的に合わせて選択します。

- グラフィックス
グラフィックスなど、線やグラデーションに適した設定です。はっきりした濃さの表現になります。写真を印刷した場合、コントラストの大きい印刷になります。
- テキスト
ビジネス文書やプレゼンテーション資料など、文字・グラフ・チャートが多い印刷に適した設定です。同じ濃さの領域は、ざらつきを少なく印刷します。

③ 印刷結果の改善

印刷時の品質を改善することができます。

- 用紙のカールを軽減する
印刷された用紙のカールが大きい場合、[用紙のカールを軽減する]を選択することでカールが軽減される場合があります。
改善されない場合は、⇒77ページ「① 用紙種類」の用紙種類をより薄いものに変更してください。
- トナーの定着を改善する
印刷された用紙からトナーが剥がれてしまう場合、[トナーの定着を改善する]を選択することで改善される場合があります。
改善されない場合は、⇒77ページ「① 用紙種類」の用紙種類をより厚いものに変更してください。

④ 濃度調整

印刷時のトナーの密度を調節できます。

初期設定は、[プリンターの設定のまま]です。

手動でトナーの密度を変更するときは、[プリンターの設定のまま]チェックボックスのチェックを外し、調節します。

⑤ スリープまでの時間

スリープモードは、ヒーターをオフにしているため、電力を節約できます。

一定時間本製品がデータを受信しなかったとき（タイムアウト時）に、スリープモードに切り替わります。

本製品がスリープモードに入っているときは、液晶ディスプレイのバックライトが消灯して【スリープ】が表示されますが、コンピューターからのデータは受信することができます。

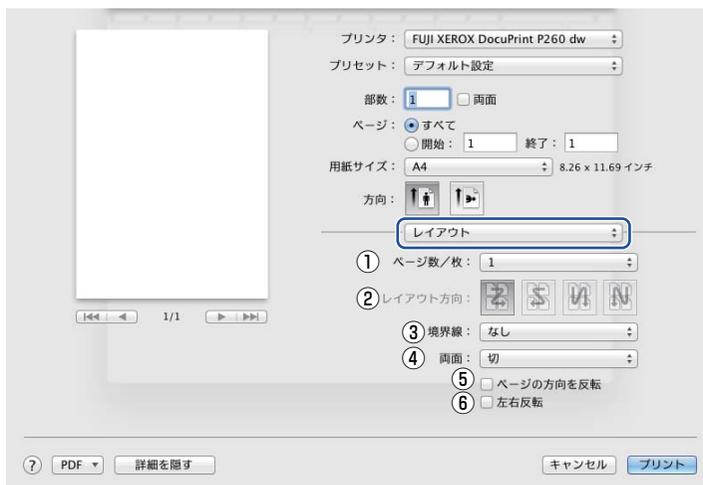
本製品がコンピューターから印刷データを受信すると、本製品は自動的に起動し、印刷を開始します。

- [プリンターの設定のまま]
本製品で設定されている時間でスリープモードに入ります。
- [手動設定]
スリープモードに移行するまでの時間を1分単位（最大50分）で設定します。
初期設定時間は1分です。

⑥ その他特殊機能

- 白紙ページの節約
[白紙ページの節約]チェックボックスをチェックすると、自動的に白紙ページを印刷しないようにすることができます。

【レイアウト】画面での設定項目



① ページ数/枚

イメージのサイズを縮小して複数のページを1枚の用紙に印刷することができます。1枚の用紙に印刷するページ数を [1]、[2]、[4]、[6]、[9]、[16] から選択します。

② レイアウト方向

複数ページのレイアウト方向を選択します。

③ 境界線

複数ページを1枚の用紙に印刷する場合、各ページに仕切り線を挿入することができます。仕切り線のタイプを [なし]、[極細線]、[細線]、[極細2本線]、[細2本線] から選択します。

④ 両面

- 自動両面印刷の場合
[両面] で [長辺とじ] または [短辺とじ] を選択します。
- 手動両面印刷の場合
[用紙処理] 画面を選択し、[プリントするページ] で [偶数ページのみ] を選択して印刷し、次に用紙をトレイに裏返しにセットして「奇数ページのみ」を選択して印刷します。

⑤ ページの方向を反転

上下を反転して印刷することができます。

⑥ 左右反転

左右を反転して印刷することができます。

印刷状況やトナー残量を確認する (Macintosh用ステータスマニター)

ご使用のMacintoshからステータスマニターで本製品の印刷状況やトナー残量、用紙の有無などを確認できます。



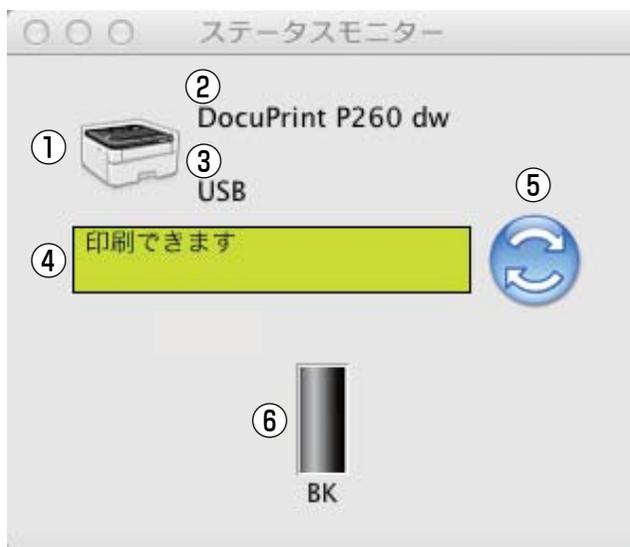
ステータスマニターを起動する

プリントキュー画面からのステータスマニターの起動方法

- 1 画面左上のアップルメニューをクリックする
- 2 Mac OS X 10.7.5、OS X 10.8の場合
[システム環境設定] - [プリントとスキャン] の順にクリックする
OS X 10.9の場合
[システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] の順にクリックする
- 3 プリンターリストから使用しているプリンターを選択し [オプションとサブライ] - [ユーティリティ] - [プリンターユーティリティを開く] の順にクリックする



ステータスマニターの画面について



① 本製品のアイコン

本製品のアイコンをクリックすると、ウェブブラウザが起動し、本製品を設定することができます。(ネットワーク接続のみ)

詳しくは、⇒「ユーザーズガイド ネットワーク操作編」を参照してください。

② モデル名

本製品のモデル名が表示されます。

③ 接続

接続しているポート名が表示されます。

④ ステータス

本製品の現在の状態が表示されます。

⑤ ステータスボタン

クリックすると、本製品の現在の状態が画面に表示されます。

⑥ トナー残量

本製品のトナー残量が表示されます。
トナーの交換時期が近づくと、以下のようなアイコンが表示されます。

⚠️: トナーカートリッジ交換時期が近づいています

❌: トナーカートリッジ交換時期

補足

トナーの残量表示は、あくまで目安であり、印刷する内容や使用状況により異なります。

更新間隔の変更

本製品の状態表示の自動更新間隔を変更することができます。

1 メニューバーの【ステータスマニター】から【環境設定】を選択する

【環境設定】ダイアログボックスが表示されます。

2 【入】にチェックが入っていることを確認して、【リフレッシュ間隔】に数値を入力する



3 【OK】をクリックする

ウインドウの格納と表示

- ステータスマニター起動後、ステータスマニターウインドウを格納（非表示に）するには、メニューバーの「ステータスマニター」から「ステータスマニターを隠す」を選択します。
- ステータスマニター格納後、再度ステータスマニターウインドウを表示するには、ドックの  をクリックします。



ステータスマニターの終了

ステータスマニターを終了するには、メニューバーの「ステータスマニター」から「ステータスマニターを終了」を選択します。

ウェブブラウザ設定を使用して本製品にアクセスする

- 標準のウェブブラウザ設定でHTTP（ハイパーテキスト転送プロトコル）を使用して、本製品を管理することができます。（詳しくは ⇒ 「ユーザーズガイド ネットワーク操作編」を参照してください。）
- ネットワーク接続の場合、ステータスマニターウインドウの  をクリックするとウェブブラウザ設定を使用して本製品にアクセスすることもできます。（詳しくは ⇒ 「ユーザーズガイド ネットワーク操作編」を参照してください。）

プリンタードライバーの削除

以下の手順に従って、インストールしたプリンタードライバーの削除ができます。

Windows®用プリンタードライバーの場合

補足

- 以下の手順は、Windows®のプリンターの追加機能から追加したプリンタードライバーには適用できません。
- アンインストールが完了後、アンインストール中に使用されたファイルを削除するため、コンピューターを再起動することをおすすめします。

Windows Vista®、Windows® 7の場合

- 1  [スタート] - [すべてのプログラム] - [Fuji Xerox] -  [Fuji Xerox Utilities]の順にクリックする
Fuji Xerox Utilitiesウインドウが表示されます。
- 2 ドロップダウンリストをクリックし、本製品のモデル名を選択する
- 3 [ツール]をクリックする
- 4 [アンインストール]をクリックする
- 5 画面の指示に従う

Windows® 8の場合

- 1  [Fuji Xerox Utilities]をクリックする
Fuji Xerox Utilitiesウインドウが表示されます。
- 2 ドロップダウンリストをクリックし、本製品のモデル名を選択する
- 3 [ツール]をクリックする
- 4 [アンインストール]をクリックする
- 5 画面の指示に従う

Macintosh用プリンタードライバーの場合

注記

コンピューターに複数の富士ゼロックス製品がインストールされている場合は、一旦すべての富士ゼロックス製品を削除し、再度必要な製品のドライバーをインストールする必要があります。（特定の製品のみ削除することはできません）

- 1 管理者 (Administrator) 権限でログインする
- 2 画面左上のアップルメニューをクリックする
- 3 **Mac OS X 10.7.5、OS X 10.8の場合**
[システム環境設定] - [プリントとスキャン] の順に開き、削除したいプリンターを選択し、[-] をクリックする
OS X 10.9の場合
[システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] の順に開き、削除したいプリンターを選択し、[-] をクリックする
- 4 [プリンタを削除] をクリックする
- 5 [Macintosh HD] - [アプリケーション] の [Fuji Xerox] フォルダー、[Macintosh HD] - [ライブラリ] - [Printers] の [Fuji Xerox] フォルダー、および [Macintosh HD] - [ライブラリ] - [Printers] - [PPDs] - [Contents] - [Resources] の [FUJI XEROX DocuPrint P260 dw] ファイルを削除する

4 日常のお手入れ

定期メンテナンス

以下の部品を定期的に清掃することをおすすめします。

- 標準トレイ
- ドラムカートリッジ
- コロナワイヤー
- 給紙ローラー

⚠ 警告

機械の性能の劣化を防ぎ安全を確保するため、清掃には指定されたものをご使用ください。スプレータイプのクリーナーは、引火や爆発の危険がありますので、絶対に使用しないでください。

⚠ 注意

機械の清掃を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに機械の清掃を行うと、感電の原因となる恐れがあります。

! 重要

- 中性洗剤を使ってください。シンナーやベンジンを浸した布で拭かないでください。
- アンモニアの成分を含んでいる洗剤は使わないでください。
- 操作パネルはアルコールを浸した布で拭かないでください。操作パネルにひびが入ったり、パネル上の印刷が消えたりすることがあります。
- トナーカートリッジ、ドラムカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。
- 感光ドラムの表面は指で触れないでください。
- ドラムカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。

本製品は柔らかい布で軽く拭いてください。

コロナワイヤーの清掃

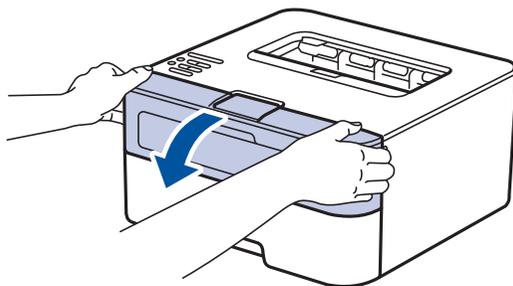
コロナワイヤーが汚れていると、印刷された画像が黒っぽく汚れたり、垂直の線が入ることがあります。印刷したページに汚れが入る場合は、コロナワイヤーを清掃してください。

1 本製品の電源がオンになっていることを確認する

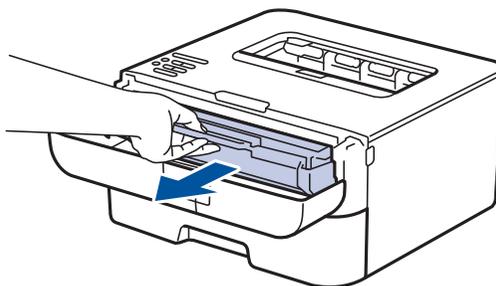
電源がオフの場合は、 を押してオンにします。

2 ドラムカートリッジを取り出す

1 フロントカバーを開ける

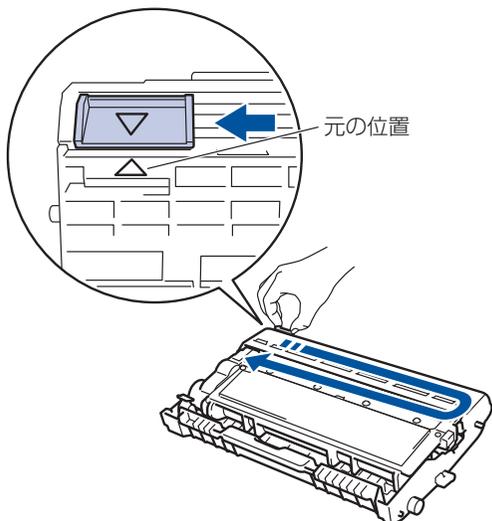


2 ドラムカートリッジを取り出す



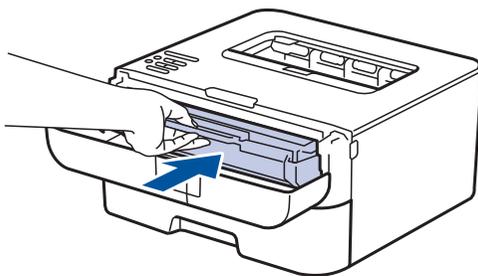
3 清掃する

- 1 緑色のつまみを2～3回往復させ、ドラムカートリッジ内部のコロナワイヤーを清掃する
- 2 緑色のつまみを元の位置(▲)に戻す
元の位置に戻っていないと、印刷した用紙に縦縞が入る場合があります。



4 元の状態に戻す

- 1 ドラムカートリッジを戻す



- 2 フロントカバーを閉じる

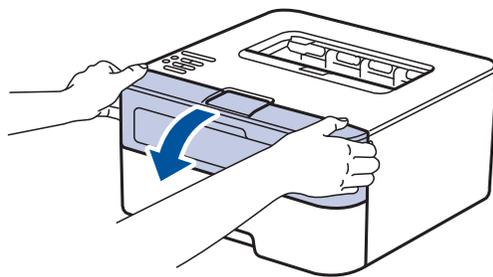
ドラムカートリッジの清掃

印刷したページに約94mm間隔で規則的な汚れが見つかったときは、ドラムカートリッジの清掃が必要です。

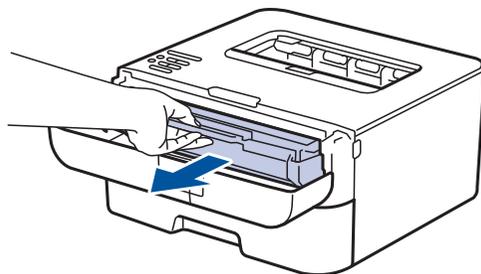
1 本製品の  を長押ししてオフにする

2 ドラムカートリッジを取り出す

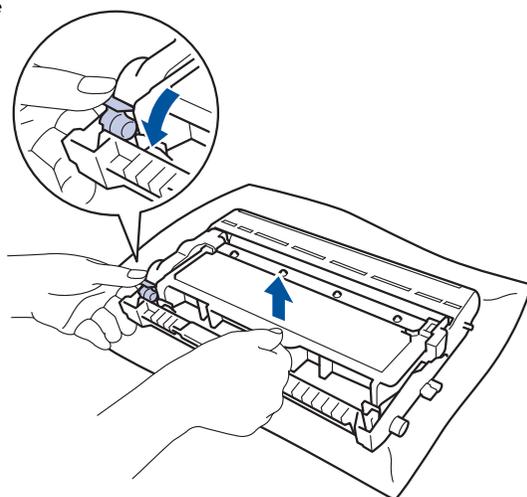
1 フロントカバーを開ける



2 ドラムカートリッジを取り出す

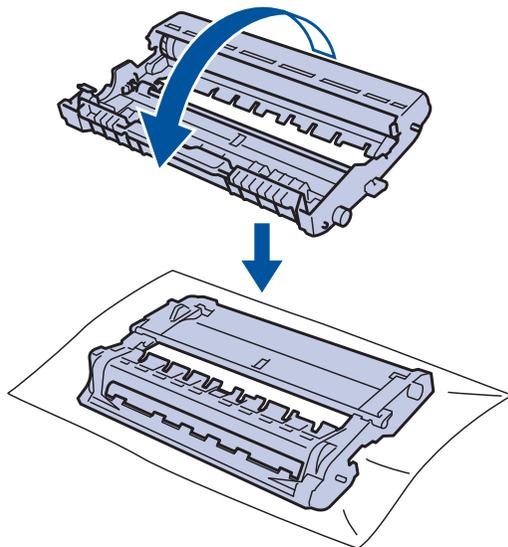


3 緑色のロックレバーを押し、トナーカートリッジをドラムカートリッジから取り出す



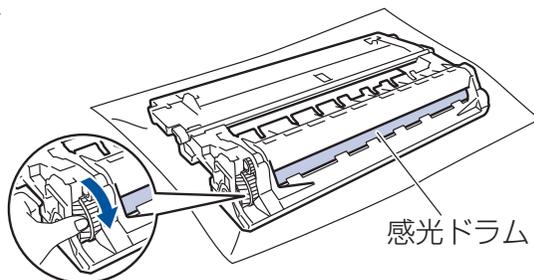
3 清掃する

1 ドラムカートリッジを裏返す

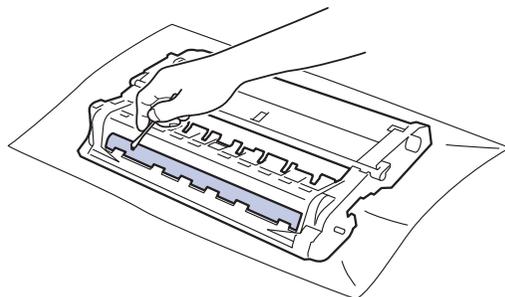


2 感光ドラムの汚れの場所を特定する

ドラムカートリッジの端を手前にゆっくり回しながら、感光ドラムの汚れの場所を手前にします。



3 感光ドラムの表面に付いた汚れや付着物を綿棒で拭き取る



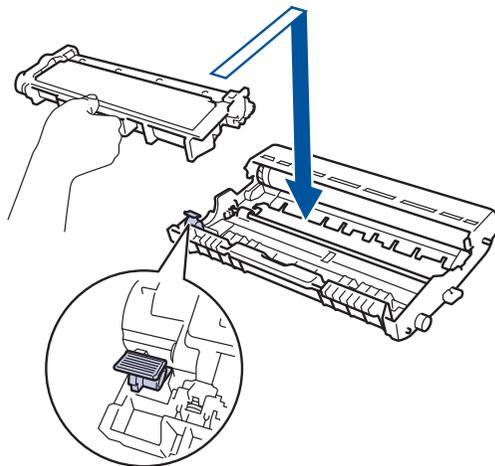
注記

- 感光ドラムの表面を尖ったもので拭かないでください。
- 電動器具は使用しないでください。

4 ドラムカートリッジを裏返す

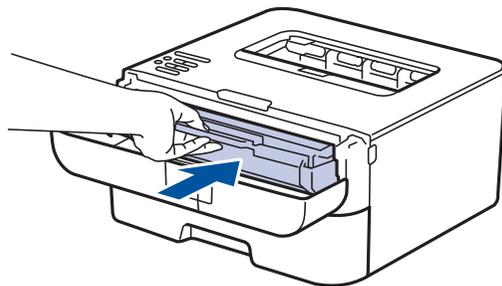
5 トナーカートリッジがロックされるように ドラムカートリッジに取り付ける

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、緑色のロックレバーが元の位置に戻ります。



6 元の状態に戻す

1 ドラムカートリッジを戻す



2 フロントカバーを閉じる

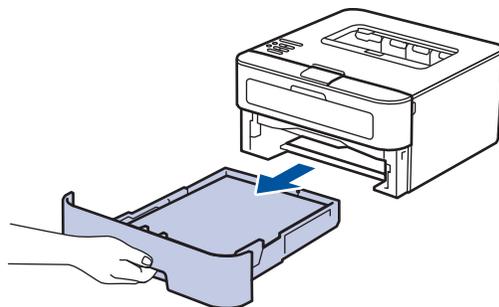
7 本製品の を押してオンにする

給紙ローラーの清掃

給紙ローラーが汚れていると、用紙をうまく給紙しないことがあります。その場合は、以下の手順で給紙ローラーを清掃してください。

1 本製品の  を長押ししてオフにする

2 標準トレイを完全に引き出す

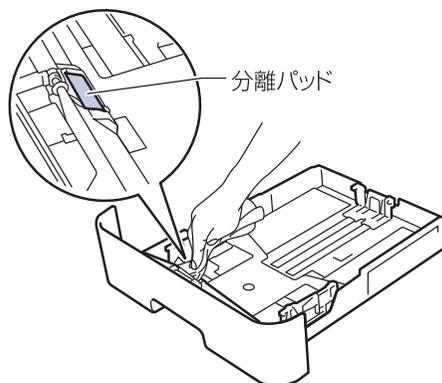


3 標準トレイから用紙を取り出す

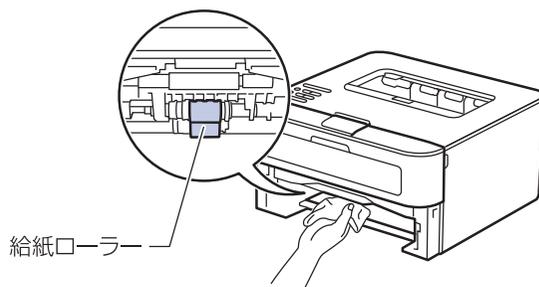
標準トレイ内につまった用紙がある場合は取り除いてください。

4 清掃する

1 水または、ぬるま湯を浸した柔らかい布を固く絞り、標準トレイ内の分離パッドを拭く



2 本製品内部にある給紙ローラー（2つ）を拭く

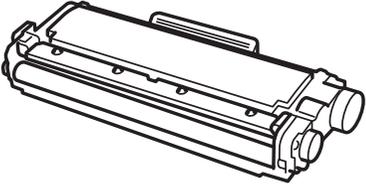
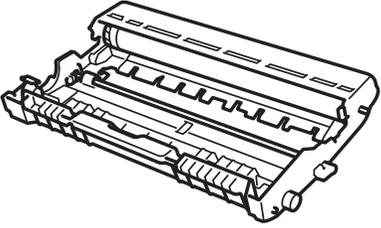


5 用紙をセットして、標準トレイを本製品に戻す

6 本製品の  を押してオンにする

消耗品の交換

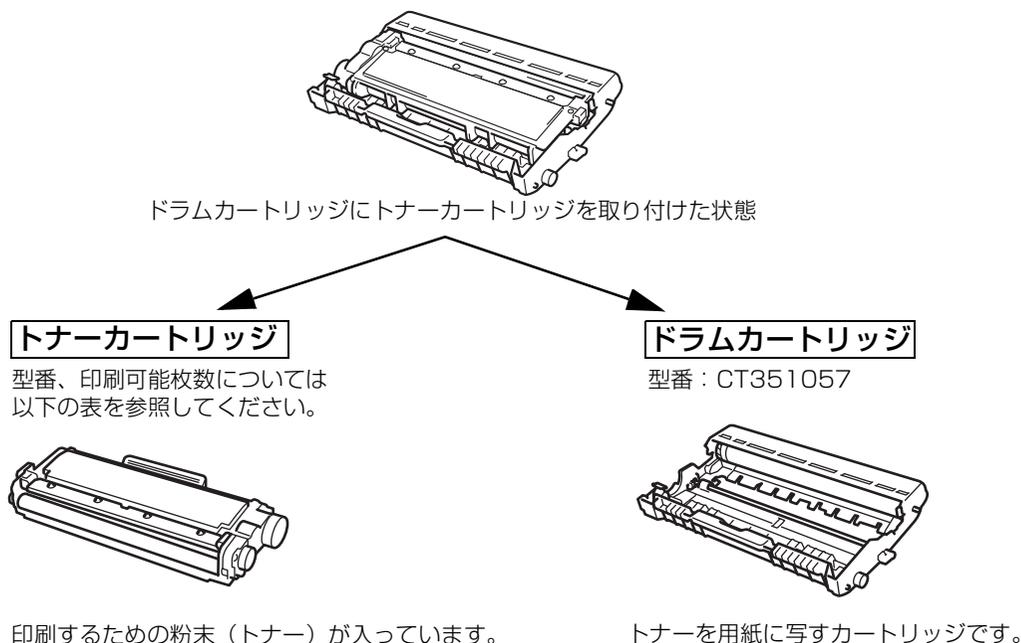
消耗品

トナーカートリッジ	ドラムカートリッジ
⇒99ページを参照してください。 CT202334	⇒104ページを参照してください。 CT351057
	

トナーカートリッジとドラムカートリッジについて

注記

本製品では、画像を作成するドラムカートリッジにトナーカートリッジを取り付けて使用する仕組みになっています。トナーの残量がなくなったり、ドラムカートリッジが寿命により使用できなくなったりしたときには、必ず分離して、使用できなくなった部品のみを廃却し交換してください。



	型番	印刷可能枚数
付属トナーカートリッジ	—	約1,200枚
標準トナーカートリッジ	CT202334	約2,600枚

印刷可能枚数はJIS X 6931 (ISO/IEC 19752) 規格に基づく公表値を満たしています。
 (JIS X 6931 (ISO/IEC 19752) とはモノクロ電子写真方式プリンター用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。)

交換のしかたについては、⇒99ページ「トナーカートリッジの交換」、または⇒104ページ「ドラムカートリッジの交換」を参照してください。

トナーカートリッジとドラムカートリッジを注文する時期

消耗品の交換時期が近づくと、液晶ディスプレイに警告が表示されますので、交換する消耗品を準備してください。印刷できない期間が発生しないよう、このメッセージが最初に表示されたときに消耗品を注文するようにしてください。消耗品の交換が必要になると液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されます。

トナーカートリッジとドラムカートリッジの交換に関するエラーメッセージの詳細については、⇒99 ページ「トナーカートリッジの交換」、⇒104 ページ「ドラムカートリッジの交換」を参照してください。消耗品のご注文は、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

注記

本機は、推奨消耗品を使用した際に最も安定した性能および印刷品質を発揮するよう設計されています。本機に推奨される消耗品を使用しないと、本機の性能および印刷品質が損なわれます。また、本機が故障した際の修理も有償となります。最適なプリンター性能を享受するために必ず推奨消耗品を使用してください。

トナーカートリッジとドラムカートリッジ交換時の注意

警告

- こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取らないでください。
本製品内およびトナーカートリッジ等に付着したトナーを電気掃除機で吸引することもおやめください。掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発する恐れがあります。床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。大量にこぼれた場合、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
- トナーカートリッジやドラムカートリッジは、絶対に火中に投げないでください。トナーカートリッジやドラムカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷の恐れがあります。使い終わった不要なトナーカートリッジやドラムカートリッジは弊社にて回収いたしますので、必ず弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

注意

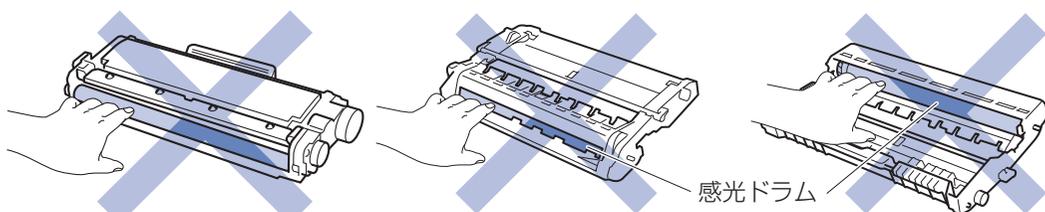
- ドラムカートリッジやトナーカートリッジは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。
- ドラムカートリッジやトナーカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。
- 次の事項に従って、応急処置をしてください。
 - ・ トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。
 - ・ トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで 15 分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。
 - ・ トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。
 - ・ トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。

！ 重要

- ドラムカートリッジ、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
- 使用済みのトナーカートリッジにはトナーの粉が残っている場合がありますので、取り扱いには注意してください。
- 使用済みのドラムカートリッジを交換する場合は、トナーの粉が残っていることがあるので、取り扱いには注意してください。
- ドラムカートリッジとトナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。
- 開封したドラムカートリッジが直射日光や過度の室内光を受けると、カートリッジが損傷することがあります。
- トナーカートリッジは、印刷品質を保证するように特別に調整された富士ゼロックス純正品をご使用ください。
⇒ 95 ページ「トナーカートリッジとドラムカートリッジについて」を参照してください。純正品以外のトナーカートリッジやリサイクルトナーを使用した場合、本製品の保証が無効になります。
- ドラムカートリッジは、印刷品質を保证するように特別に調整された富士ゼロックス純正品をご使用ください。
⇒ 95 ページ「トナーカートリッジとドラムカートリッジについて」を参照してください。純正品以外のドラムカートリッジを使用した場合、本製品の保証が無効になります。
- 最良の性能を発揮させるために、富士ゼロックス純正のドラムカートリッジおよびトナーカートリッジを使用してください。本製品は、清潔でちりやほこりが発生せず、適度の換気が行われている環境において使用してください。
- 純正品以外のトナーカートリッジやリサイクルトナーを使用した場合、故障の原因となり、本製品の保証が無効になります。
- 新しいトナーカートリッジの保護カバーを取り外した後、トナーカートリッジをドラムカートリッジに取り付けてください。
- 印刷品質の劣化を防止するため、イラストの青色の部分には触れないようにしてください。

<トナーカートリッジ>

<ドラムカートリッジ>



感光ドラム

注記

- トナーカートリッジは、本製品に取り付ける直前に開封してください。トナーカートリッジを開封したまま長期間放置すると、トナーの寿命が短くなります。
- 使用済みのトナーカートリッジを廃棄するときは、プラスチックバッグ*に入れ、しっかりと封をして、粉末がカートリッジからこぼれないようにしてください。弊社または販売店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、地域の規則に従って廃棄してください。
- ドラムカートリッジは本製品に取り付ける直前に開封してください。
- 使用済みのドラムカートリッジを廃棄するときは、プラスチックバッグ*に入れ、しっかりと封をして、粉末がドラムカートリッジからこぼれないようにしてください。弊社または販売店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、地域の規則に従って廃棄してください。

* 新品のトナーカートリッジ、またはドラムカートリッジが入っていた袋をご利用ください。

トナーカートリッジの交換

補足

- 本製品は、以下の2つの方法でトナーカートリッジの交換時期を検出します。
 - ①印刷に使用されるドット数のカウントによる検出。
 - ②現像ローラーの回転数のカウントによる検出。
 このいずれかが上限値になると印刷を停止し、画質劣化や製品損傷を防ぎます。
- 最良の性能を発揮させるために、富士ゼロックス純正ドラムカートリッジおよびトナーカートリッジを使用してください。本製品は、清潔でちりやほこりが発生せず、適度の換気が行われている環境において使用してください。
- トナーカートリッジを交換するタイミングに合わせて、本製品も清掃することをおすすめします。詳しくは⇒87ページ「定期メンテナンス」を参照してください。

まもなくトナーカートリッジ交換のメッセージ

本製品はトナーカートリッジの寿命を検知し、交換時期が近づくと液晶ディスプレイに以下のメッセージを表示して、お知らせします。

マモナク トナーコウカン

補足

- 液晶ディスプレイに【マモナク トナーコウカン】のメッセージが表示されたときは、トナーカートリッジの交換時期が近づいています。新しいトナーカートリッジを購入し、【トナーコウカン】が表示される前に準備しておいてください。
- 印刷結果ががずれる場合は、新しいトナーカートリッジに交換してください。⇒ 100 ページ「トナーカートリッジを交換する」

トナーカートリッジ交換のメッセージ

さらに使い続けると液晶ディスプレイに以下のメッセージが表示されます。

トナーコウカン

一度この表示になるとトナーカートリッジを交換しないと印刷ができなくなります。新しいトナーカートリッジに交換してください。

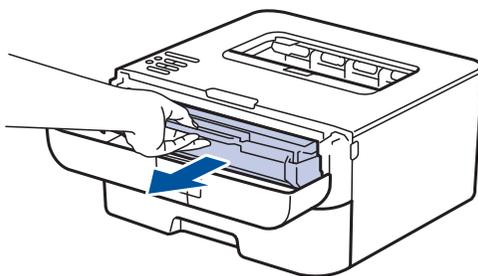
トナーカートリッジを交換する

- 1 本製品の電源がオンになっていることを確認する
電源がオフの場合は、 を押してオンにします。

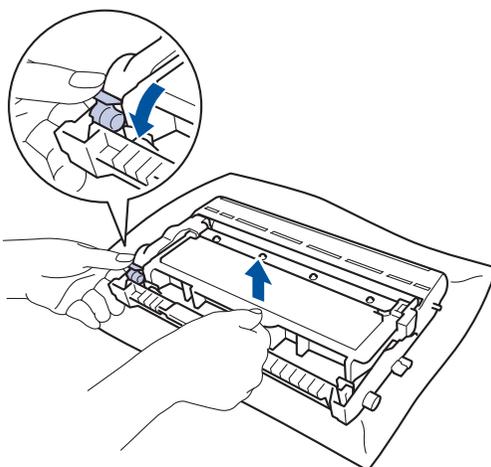
- 2 トナーカートリッジを取り出す
 - 1 フロントカバーを開ける



- 2 ドラムカートリッジを取り出す



- 3 緑色のロックレバーを押し、ドラムカートリッジからトナーカートリッジを取り外す



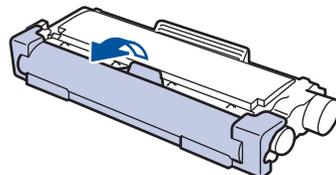
3 交換する

1 新しいトナーカートリッジを開封する

注記

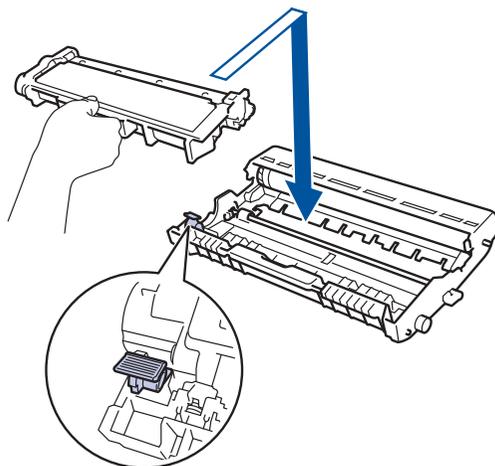
トナーカートリッジは、本製品に取り付ける直前に開封してください。トナーカートリッジを開封したまま長期間放置すると、トナーの寿命が短くなります。

2 保護カバーを取り除く



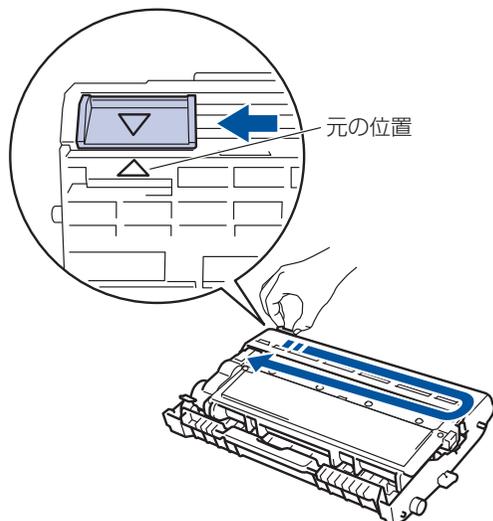
3 トナーカートリッジがロックされるようにドラムカートリッジに取り付ける

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、緑色のロックレバーが元の位置に戻ります。



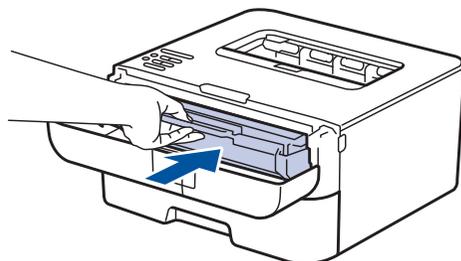
4 緑色のつまみを2～3回往復させ、ドラムカートリッジ内部のコロナワイヤーを清掃する

5 緑色のつまみを元の位置(▲)に戻す
元の位置に戻っていないと、印刷した用紙に縦縞が入る場合があります。



4 元の状態に戻す

1 ドラムカートリッジを戻す



2 フロントカバーを閉じる

注記

液晶ディスプレイに【インサツデキマス】が表示されるまで、そのままお待ちください。途中で本製品の電源をオフにしたり、フロントカバーを開けたりすると、新しいトナーを検知できない場合があります。

トナーカートリッジ交換メッセージ設定

● 初期設定 (ストップモード)

トナーが寿命になると液晶ディスプレイに【トナーコウカン】が表示されて印刷が止まります。一度このメッセージが表示されるとトナーカートリッジを交換しない限り印刷ができなくなります。新しいトナーカートリッジに交換してください。

● 連続印刷設定

連続印刷設定をすると、【トナーコウカン】が表示されても、そのまま印刷し続けることができます。

1 <▲>または<▼>を押して【キホン セッテイ】を選択し、<OK>を押す

2 <▲>または<▼>を押して【トナーケイゾクシヨウ】を選択し、<OK>を押す

3 <▲>または<▼>を押して【オン】を選択し、<Go>を押す

補足

- 連続印刷設定は、印刷が薄くなることがあります。
- 連続印刷設定は、印刷保証できません。
- トナーカートリッジを交換すると、初期設定に戻ります。

ドラムカートリッジの交換

本製品は、ドラムの回転数によってドラムカートリッジの交換時期が決定され、あらかじめ設定されている回転数に達すると、液晶ディスプレイにドラムカートリッジの交換をお知らせするメッセージが表示されます。印刷を続けることもできますが、印刷品質が低下します。

補足

- ドラムカートリッジの交換時期に影響する要因は、温度や湿度、用紙の種類、使用するトナーの種類、印刷ジョブごとの印刷枚数などです。理想的な印刷条件下での平均的なドラムカートリッジの交換周期は約 12,000 枚です。実際のドラムカートリッジの印刷可能枚数は、印刷条件によってはこの数字よりも大幅に少ないこともあります。このため、実際の印刷可能枚数を保証することはできません。
- 最高の性能を発揮させるために、富士ゼロックス純正ドラムカートリッジおよびトナーカートリッジを使用してください。本製品は、清潔でちりやほこりが発生せず、適度の換気が行われている環境において使用してください。
- ドラムカートリッジを交換するタイミングに合わせて、本製品も清掃することをおすすめします。詳しくは ⇒87ページ「定期メンテナンス」を参照してください。

ドラムカートリッジエラーのメッセージ

【ドラム オテイレ】のメッセージが表示されたときは、コロナワイヤーが汚れています。コロナワイヤーの清掃をしてください。⇒88ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。コロナワイヤーの清掃しても、【ドラム オテイレ】の表示が消えない場合は、新しいドラムカートリッジを購入し、交換してください。⇒105ページ「ドラムカートリッジを交換する」を参照してください。

ドラム 行レ

まもなくドラムカートリッジ交換のメッセージ

本製品はドラムカートリッジの寿命を検知し、交換時期が近づくと液晶ディスプレイに表示して、お知らせします。【マモナク ドラムコウカン】のメッセージが表示されたときは、ドラムカートリッジの交換時期が近づいています。新しいドラムカートリッジを購入し、【ドラム コウカン】が表示される前に準備しておいてください。

マモナク ドラムコウカン

補足

メッセージが表示されていても、しばらくの間はドラムカートリッジを交換せずに継続して印刷できることもありますが、しだいに印刷品質は低下しますので、新しいドラムカートリッジを購入し、交換することをおすすめします。

ドラムカートリッジ交換のメッセージ

液晶ディスプレイに以下のメッセージが表示されたときは、ドラムカートリッジを交換してください。

ドラム コウカン

ドラムカートリッジを交換したときは、ドラムカートリッジのカウンターをリセットしてください。

補足

- ドラムカートリッジの交換時期に影響する要因は、温度や湿度、用紙の種類、使用するトナーの種類、印刷ジョブごとの印刷枚数などです。理想的な印刷条件下での平均的なドラムカートリッジの交換周期は約 12,000 枚です。実際のドラムカートリッジの印刷可能枚数は、印刷条件によってはこの数字よりも大幅に少ないこともあります。このため、実際の印刷可能枚数を保証することはできません。
- ドラムカートリッジを交換するタイミングに合わせて、本製品も清掃することをおすすめします。
⇒87ページ「定期メンテナンス」を参照してください。

ドラムカートリッジを交換する

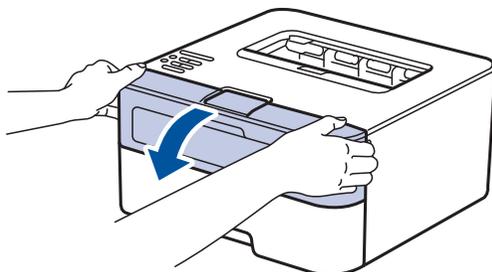
新しいドラムカートリッジに交換した場合は、ドラムカートリッジのカウンターをリセットする必要があります。

1 本製品の電源がオンになっていることを確認する

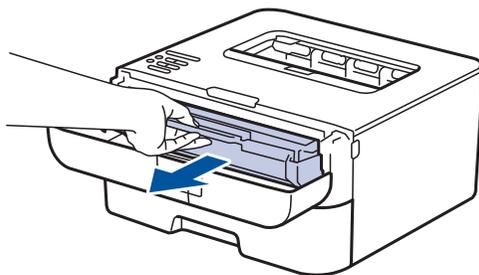
電源がオフの場合は、 を押してオンにします。

2 ドラムカートリッジを取り出す

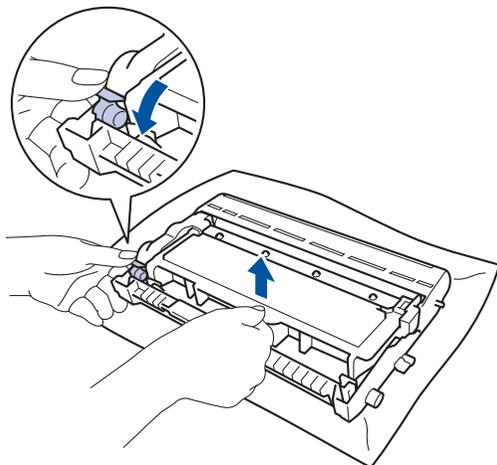
1 フロントカバーを開ける



2 ドラムカートリッジを取り出す

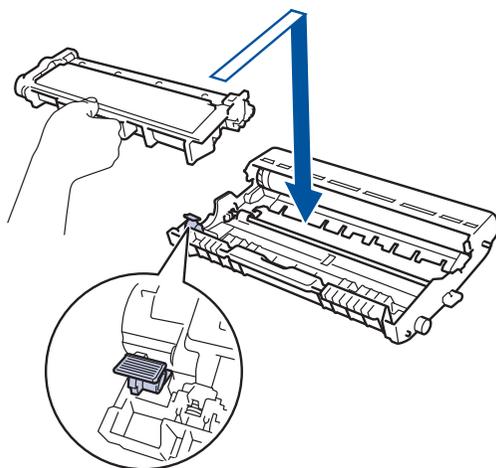


3 緑色のロックレバーを押し、ドラムカートリッジからトナーカートリッジを取り外す



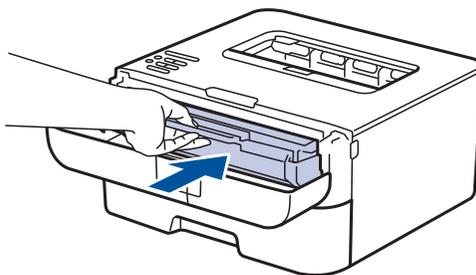
3 交換する

- 1 新しいドラムカートリッジを開封する
- 2 トナーカートリッジを新しいドラムカートリッジに取り付ける
正しく装着されるとカチッと音が鳴り、緑色のロックレバーが元の位置に戻ります。



4 元の状態に戻す

- 1 ドラムカートリッジを戻す



- 2 フロントカバーを閉じる

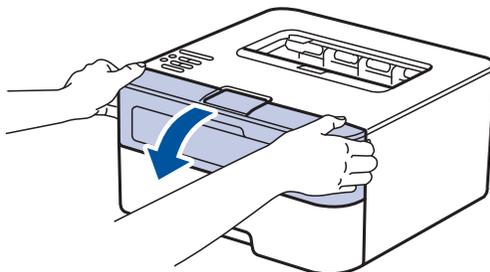
ドラムカートリッジのカウンターリセット

ドラムカートリッジを交換したときは、以下の手順に従ってドラムカートリッジのカウンターをリセットしてください。

1 本製品の電源がオンになっていることを確認する

電源がオフの場合は、 を押してオンにします。

2 フロントカバーを開ける



3 <OK>を長押しして【ドラム】が表示されたら、<OK>を押す

4 <▲>を押す

5 フロントカバーを閉じる

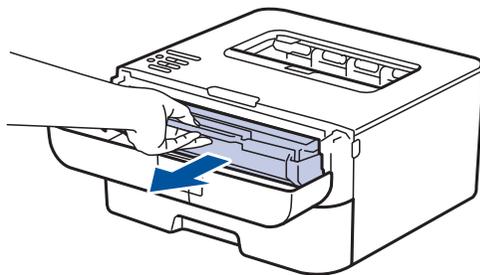
本製品を再梱包するときは

本製品を引越などで移動させるときには、購入時に梱包されていた箱や部品を使って再梱包します。以下に再梱包する手順を説明します。

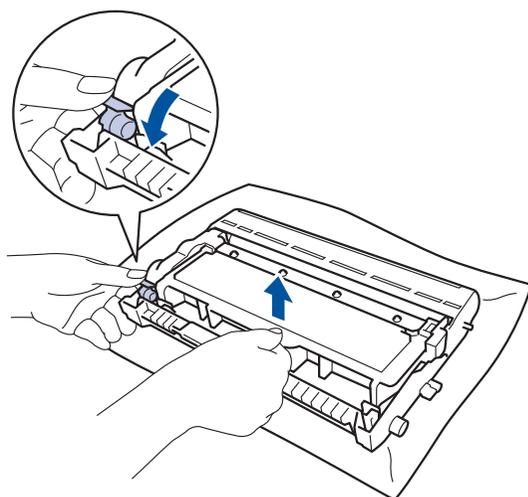
！ 重要

- 再梱包を行う場合は、前もって電源をオフにし、本製品内部を十分に冷ましてください。
- 輸送中の破損を防ぐために、お買い上げ時に使用されていた梱包材を使用してお買い上げ時の状態に再梱包してください。お買い上げ時に使用されていた梱包材は、開梱時に捨てずに大切に保管しておいてください。
- 本製品には、相応の輸送保険を掛けてください。

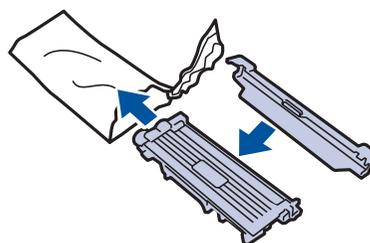
- 1 本製品の  を長押ししてオフにし、本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ
- 2 コード、ケーブルを取り外す
 - 1 すべてのケーブルを取り外す
 - 2 電源コードをコンセントから抜く
- 3 フロントカバーを開ける
- 4 トナーカートリッジとドラムカートリッジを取り外す



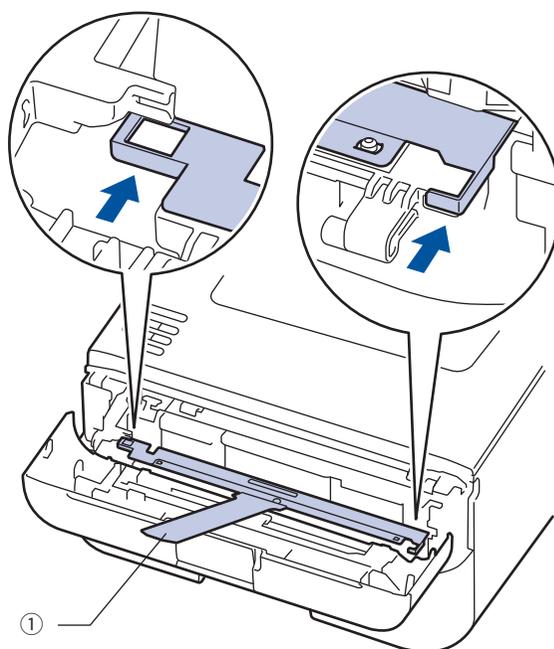
- 5** 緑色のロックレバーを押し、ドラムカートリッジからトナーカートリッジを取り外す



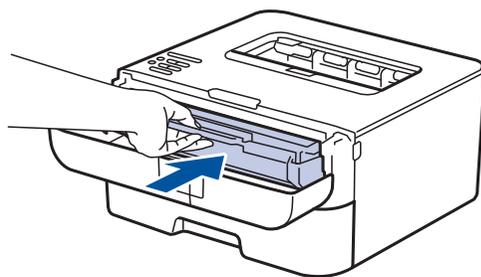
- 6** トナーカートリッジに保護カバーを取り付け、プラスチックバッグに収納する



- 7** 保護部材①を取り付ける
イラストのように保護部材の両端を本製品に取り付けてください。



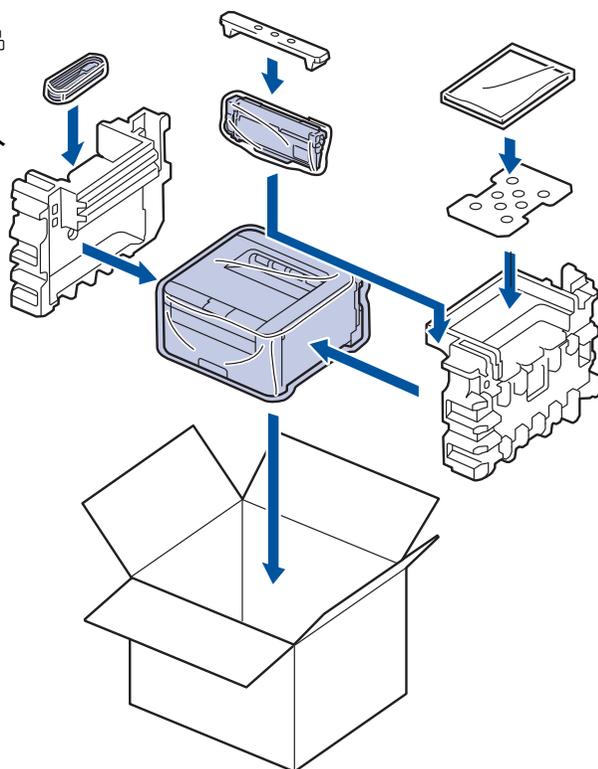
8 ドラムカートリッジだけ本製品に戻す



9 フロントカバーを閉じる

10 本製品や付属品を梱包する

- 1 本製品をビニール袋に入れる
- 2 本製品をセットする
発砲スチロールの「FRONT」の印と本製品の前面を合わせてセットしてください。
- 3 セットした本製品をイラストのように箱へ入れる



- 4 箱を閉じ、テープを貼って完全に閉じる

解決のステップ～修理依頼される前に～

本製品を使用中にトラブルが起きたときの解決までのステップを説明します。
修理依頼される前にここを読んでみてください。

ランプが点滅、または液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されていますか

表示されている

- ① 液晶ディスプレイに従って処置をしてください
⇒112 ページ「液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示された！（エラーメッセージ一覧）」
② 以下の項目を確認してください
⇒115 ページ「紙がつまった！」

表示されていない

- ① 以下の項目を確認してください
⇒126 ページ「原因がよくわからない！」
② 弊社公式サイトを確認してください
(<http://www.fujixerox.co.jp/support/>)

どうしても解決しない！

本製品が正常に動作しない
または
どこに問題があるかわからない

以下の2点をメモしてください
・製品名
・シリアル番号
⇒147 ページ「製品情報」-「製品情報の確認/印刷」

プリンターサポートデスクにご連絡ください

プリンタードライバーは正しくインストールされている

コンピューターに問題がある可能性があります。
コンピューターのメーカーまたは購入された販売店にご相談ください

液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示された！ (エラーメッセージ一覧)

本製品に異常が発生した場合は、エラーメッセージとともに対処方法が液晶ディスプレイに表示されます。(長いメッセージや説明文が長い対処方法は、スクロール表示します。) 液晶ディスプレイに表示された対処方法や、以下の処置を行ってもエラーが解決しないときは、エラーメッセージを控えた後でプリンターサポートデスクに連絡してください。

液晶ディスプレイ表示	解決方法
インサツデキマセン XX	<p>本製品の Ⓧ を長押ししてオフにし、数秒後に Ⓧ を押し、もう一度オンにしてください 何度もエラーメッセージが表示される場合は、プリンターサポートデスクにお問い合わせください。</p>
カバーガ アイテイマス	<p>定着ユニットカバーを完全に閉じてください バックカバー(背面排紙トレイ)を開けて、定着ユニットカバーを閉め直してください。 紙がつまっている場合は、紙を取り除き、定着ユニットカバーを閉めてください。</p> <p>フロントカバーを完全に閉じてください</p>
カミヅマリ ウシロ	<p>本製品の背面でつまっている用紙を取り除いてください ⇒ 121 ページ「背面に用紙がつまったとき」を参照してください。</p>
カミヅマリ トレイ 1	<p>標準トレイでつまっている用紙を取り除いてください ⇒ 116 ページ「標準トレイに用紙がつまったとき」を参照してください。</p>
カミヅマリ ナイブ	<p>本製品の内部でつまっている用紙を取り除いてください ⇒ 123 ページ「本製品の内部に用紙がつまったとき」を参照してください。</p> <p>トナーカートリッジがドラムカートリッジに装着されているかを確認してください ⇒ 100 ページ「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。</p>
カミヅマリ リョウメン	<p>標準トレイの裏側につまっている用紙を取り除いてください ⇒ 118 ページ「両面印刷時に用紙がつまったとき」を参照してください。</p>
キロクシヲ オクレマセン	<p>液晶ディスプレイに表示されているトレイに用紙(記録紙)を入れてください 用紙ガイドが正しいサイズにセットされているかを確認してください。</p>

液晶ディスプレイ表示	解決方法
サイズ エラー リョウメン	<p>両面印刷可能な正しい用紙サイズ（A4）を選択してください 両面印刷できない用紙がセットされている可能性があります。確認して正しい用紙をセットし、<Go>を押してください。両面印刷可能な用紙をプリンタードライバーで設定してください。両面印刷できる用紙サイズの詳細は、⇒162 ページ「主な仕様」を参照してください。</p>
テサシ	<p>液晶ディスプレイに表示された用紙サイズの用紙を手差しスロットにセットしてください 印刷が一時停止になっている場合は、<Go>を押してください。</p>
トナーガ カクニンデキマセン	<p>ドラムカートリッジを取り出し、ドラムカートリッジからトナーカートリッジを取り外してください 再度トナーカートリッジをドラムカートリッジに戻し、ドラムカートリッジを本製品に戻してください。</p>
トナーガ セットサレテイマセン	<p>トナーカートリッジをいったん取り外し、再度正しく取り付けてください ⇒100 ページ「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。</p>
トナーコウカン	<p>トナーカートリッジを交換してください ⇒99 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。</p>
トナーテイシ	<p>トナーカートリッジを交換してください ⇒99 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。</p>
ドラム オテイレ	<p>コロナワイヤー（ドラムカートリッジ）を掃除してください ⇒88 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。</p> <p>トナーカートリッジがドラムカートリッジに装着されているかを確認してください ⇒100 ページ「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。</p>
ドラム コウカン	<p>ドラムカートリッジの交換時期です ドラムカートリッジを交換してください。</p> <p>ドラムカートリッジのカウンターをリセットしてください ⇒105 ページ「ドラムカートリッジを交換する」を参照してください。</p>
ヒーター カクニンチュウ	<p>本製品の  を長押ししてオフにし、数秒後  を押してもう一度電源をオンにして、そのまま15分お待ちください</p>

液晶ディスプレイ表示	解決方法
<p>プリント オーバーラン</p>	<p><Go>を押して印刷を中止してください</p> <hr/> <p>数ページずつ分けて印刷するか、解像度を下げてください</p> <hr/> <p>Windows® プリンタードライバーの場合は、[手動設定] ダイアログボックスで設定を変更してください 設定の最適な組み合わせは印刷する文書により異なります。 [基本設定] タブをクリックし、[印刷設定] で [手動設定] を選択して、[手動設定] をクリックします。 詳細は、⇒43ページ「[基本設定] タブでの設定項目」を参照してください。</p>
<p>マモナク トナーコウカン</p>	<p>新しいトナーカートリッジを購入し、液晶ディスプレイに【トナーコウカン】が表示される前に準備しておいてください 液晶ディスプレイに【トナーコウカン】が表示されるまでトナーカートリッジをご使用できますが、しだいに印刷品質は低下しますので、新しいトナーカートリッジに交換することをおすすめします。 ⇒100 ページ「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。</p>
<p>マモナク ドラムコウカン</p>	<p>新しいドラムカートリッジを購入し、液晶ディスプレイに【ドラムコウカン】が表示される前に準備しておいてください 液晶ディスプレイに【ドラム コウカン】が表示されるまでドラムカートリッジをご使用できますが、しだいに印刷品質は低下しますので、新しいドラムカートリッジに交換することをおすすめします。 ⇒104 ページ「ドラムカートリッジの交換」を参照してください。</p>
<p>メモリガ イッパイデス</p>	<p>印刷する文書の複雑さを減らすか、解像度を下げてください</p>
<p>ヨウシサイズ ガ アイマセン</p>	<p>正しい用紙をセットしてください プリンタードライバーで選択したトレイに設定した用紙サイズ用の紙を手差しスロットまたは標準トレイに入れて、<Go>を押します。</p>
<p>リョウメンインサツ デキマセン</p>	<p>バックカバー（背面排紙トレイ）を完全に閉じてください</p>
<p>レイキヤクチュウ</p>	<p>ファンの音を聞き、回転しているかどうかを確認してください ファンが回転している場合は、換気口が塞がれていないかを確認してください。換気口の前に障害物があるときは取り除き、電源をオンにしたまま約10分お待ちください。 ファンが回転していない場合は、本製品の  を長押ししてオフにし、数秒後に  を押して、もう一度オンにしてください。</p>

紙が詰まった！

紙づまりのときのメッセージ

紙づまりが起きた場合、液晶ディスプレイに以下のようなエラーメッセージが表示されます。また、長いメッセージはスクロール表示します。

カミヅマリ XXXX

【XXXX】は、紙づまりの場所によって表示が異なります。

次ページ以降の指示に従って詰まった用紙を取り除きます。
標準トレイを本製品に戻してフロントカバーを閉じると、本製品は自動的に印刷を再開します。
本製品が自動的に印刷を再開しない場合は、<Go>を押してください。
それでも印刷を再開しない場合は、詰まった用紙がすべて取り除かれているか確認し、もう一度印刷してください。

⚠ 警告

トレイを引き抜いて紙詰まり処理を行う場合には、弊社プリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。お客様自身で行うと思わぬケガをする恐れがあります。

⚠ 注意

機械内部に詰まった用紙や紙片は無理に取り除かないでください。
特に、定着部やローラー部に用紙が巻き付いているときは無理に取らないでください。ケガややけどの原因となる恐れがあります。ただちに電源スイッチを切り、弊社のプリンターサポートデスク、または販売店にご連絡ください。

！ 重要

使用できない用紙は紙づまりや故障の原因になります。⇒ 23 ページ「使用できない用紙」を参照してください。

用紙（記録紙）が詰まったとき

標準トレイに用紙が詰まったとき

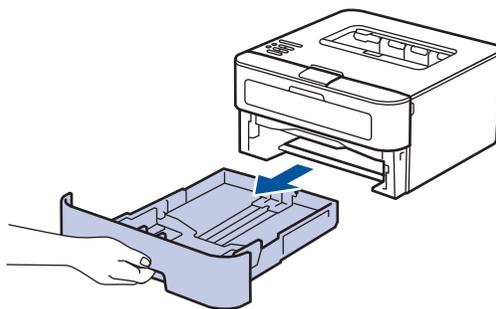
液晶ディスプレイに以下のように表示されたときは、標準トレイに用紙が詰まっています。

ガミツマリトレイ

1 本製品の電源がオンになっていることを確認する

電源がオフの場合は、 を押してオンにします。

2 本製品から標準トレイを完全に引き出す

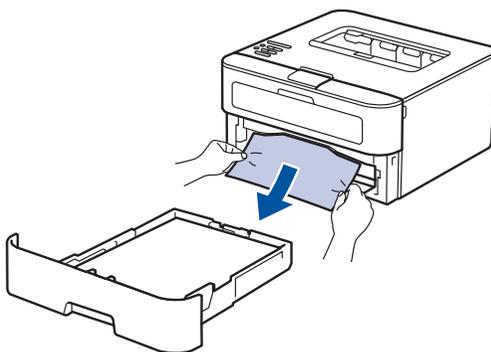


3 つまった用紙を取り除く

両手でゆっくり引き出してください。

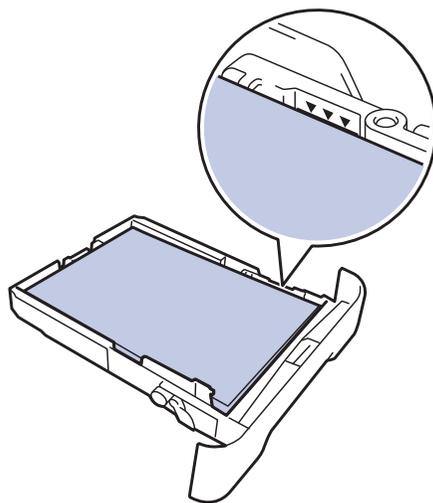
補足

- つまった用紙を下向きに引くと、かんたんに取り除くことができます。
- ペンやはさみのような先のとがったもので用紙を取り除かないでください。
- つまった用紙を取り除いたときに用紙が破れた場合は、本製品の内部に用紙が残っていないかを確認してください。詳しくは、⇒123ページ「本製品の内部に用紙が詰まったとき」を参照してください。



4 用紙が標準トレイの適切な位置にセットされているか確認する

- 用紙ガイドの▼▼▼マークより下に収まっていることを確認してください。
- 緑色の用紙ガイドをつまみながら用紙ガイドをスライドさせて、印刷する用紙のサイズに合わせます。
- 用紙ガイドが固定され動かないことを確認してください。



5 標準トレイを本製品に戻す

しっかりと奥までセットされているかを確認してください。

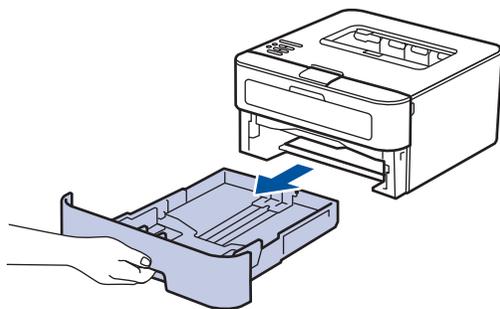
両面印刷時に用紙が詰まったとき

液晶ディスプレイに以下のように表示されたときは、両面トレイに用紙が詰まっています。

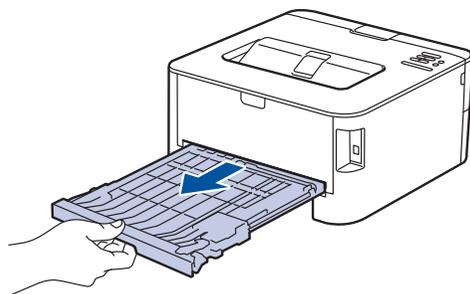
カミヅマリ リョウメン

- 1 電源をオンにしたまま、本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ
本製品の電源がオフの場合は  を押してオンにし、10分以上待ちます。

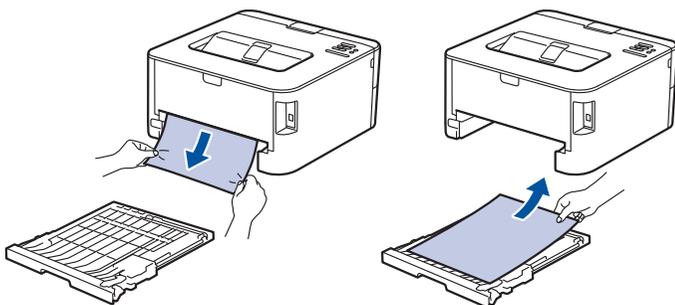
- 2 本製品から標準トレイを完全に引き出す



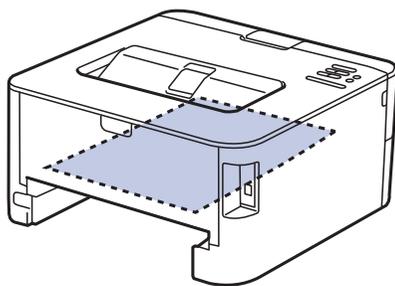
- 3 本製品の背面から両面トレイを完全に引き出す



- 4 本製品の内部または両面トレイにつまった用紙を取り除く

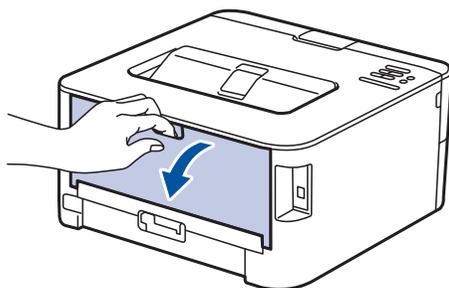


5 本製品の底面につまった用紙がないか確認する



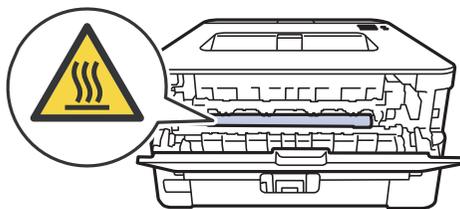
6 標準トレイと両面トレイを本製品に戻す
しっかりと奥までセットされているかを確認してください。

7 バックカバー（背面排紙トレイ）を開く



⚠ 警告

機械に貼ってあるラベルの警告や説明には必ず従ってください。
特に「高温注意」「高圧注意」のラベルが貼ってある箇所には、絶対に触れないでください。やけどや感電の原因となる恐れがあります。



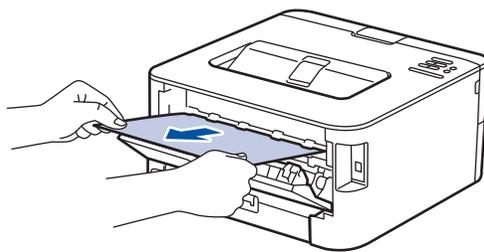
本製品内部（背面）

8 つまった用紙を取り除く

両手でゆっくり引き出してください。

補足

- ペンやはさみのような先のとがったもので用紙を取り除かないでください。
- つまった用紙を取り除いたときに用紙が破れた場合は、本製品の内部に用紙が残っていないかを確認してください。詳しくは、⇒123ページ「本製品の内部に用紙がつまったとき」を参照してください。



9 本製品のバックカバー（背面排紙トレイ）をしっかりと閉じる

背面に用紙がつまったとき

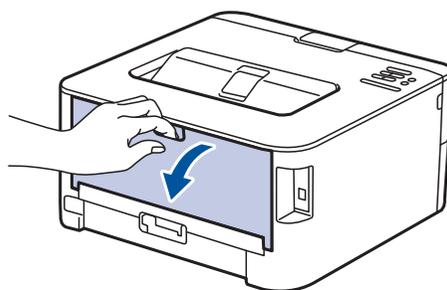
液晶ディスプレイに以下のように表示されたときは、バックカバー(背面排紙トレイ)内に用紙がつまっています。

カミヅマリ ウシロ

1 電源をオンにしたまま、本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ

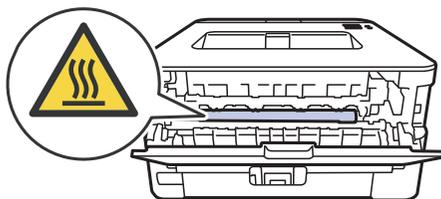
本製品の電源がオフの場合は  を押してオンにし、10分以上待ちます。

2 バックカバー(背面排紙トレイ)を開く



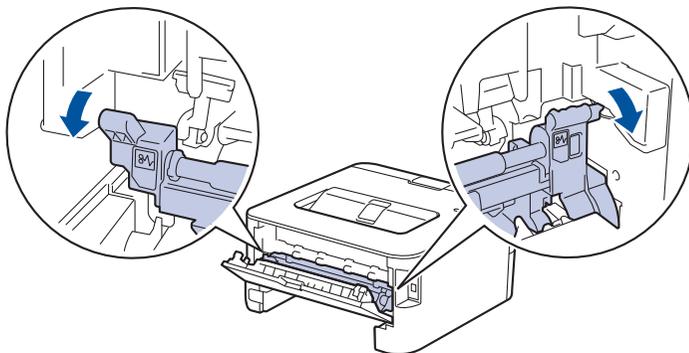
警告

機械に貼ってあるラベルの警告や説明には必ず従ってください。
特に「高温注意」「高圧注意」のラベルが貼ってある箇所には、絶対に触れないでください。やけどや感電の原因となる恐れがあります。



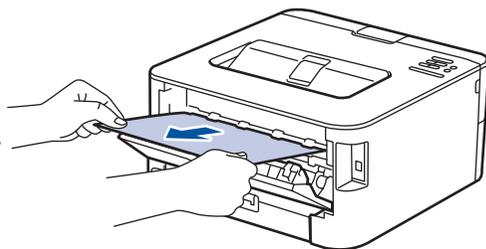
本製品内部(背面)

3 左右の青色のつまみを手前に引き、定着ユニットカバーを開く



4 定着ユニットからつまった用紙を取り除く

両手でゆっくり引き出してください。



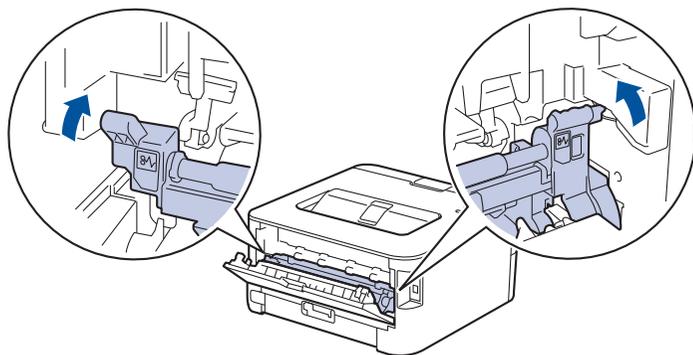
補足

- ペンやはさみのような先のとがったもので用紙を取り除かないでください。
- つまった用紙を取り除いたときに用紙が破れた場合は、本製品の内部に用紙が残っていないかを確認してください。詳しくは、⇒123ページ「本製品の内部に用紙がつまったとき」を参照してください。

5 元の状態に戻す

1 定着ユニットカバーを閉じる

左右の青色のつまみが上がり固定されたことを確認してください。



2 バックカバー（背面排紙トレイ）を閉じる

本製品の内部に用紙が詰まったとき

液晶ディスプレイに以下のように表示されたときは、本製品の内部に用紙が詰まっています。

カミヅマリ ナイフ

1 電源をオンにしたまま、本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ

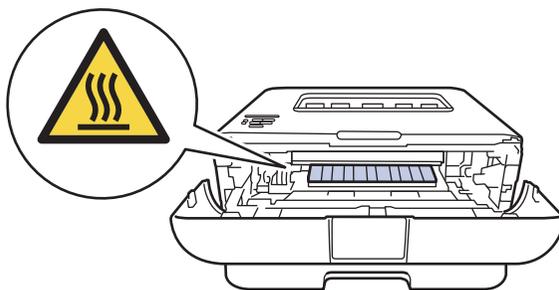
本製品の電源がオフの場合は  を押してオンにし、10分以上待ちます。

2 フロントカバーを開ける



警告

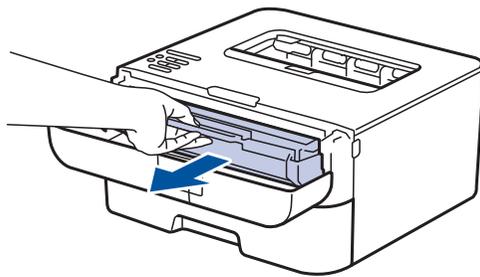
機械に貼ってあるラベルの警告や説明には必ず従ってください。
特に「高温注意」「高圧注意」のラベルが貼ってある箇所には、絶対に触れないでください。やけどや感電の原因となる恐れがあります。



本製品内部（前面）

3 ドラムカートリッジを取り出す

ドラムカートリッジを取り出すことで、つまった用紙を取り除くことができる場合があります。また、本製品内部からつまった用紙を取り除くことができます。



! 重要

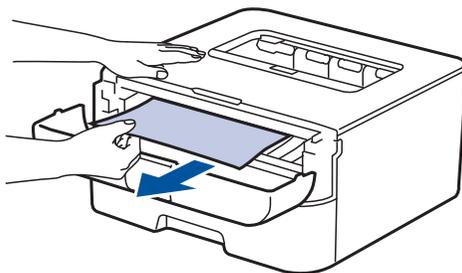
- ドラムカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
- ドラムカートリッジとトナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。

4 つまんだ用紙を取り除く

両手でゆっくり引き出してください。

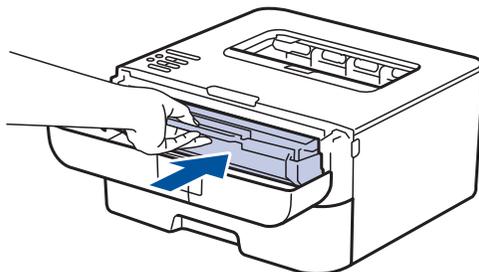
補足

ペンやはさみのような先のとがったもので用紙を取り除かないでください。



5 元の状態に戻す

1 ドラムカートリッジを戻す



2 フロントカバーを閉じる

補足

- 本製品の内部からつまった紙や破れた紙を取り除いた後、本製品にコンピューターからのデータが残っている場合は、残りのデータが印刷されます。
- 本製品の内部に用紙が詰まっているときに本製品の電源をオフにした場合は、印刷開始後、不完全なデータを印刷します。本製品の電源をオンにする前に、コンピューターの印刷実行ジョブを削除してください。

原因がよくわからない！

困ったときには（印刷）

印刷ができない

ここを確かめてください

電源コードは差さっていますか

本製品の電源はオンになっていますか

自動電源オフ機能で電源がオフになっていませんか

トナーカートリッジが正しく取り付けられていますか

給紙ローラーが汚れていませんか

液晶ディスプレイに【キロクシヲ オクレマセン】が表示されていませんか

標準トレイに用紙を多くセットしていませんか

標準トレイに用紙を正しくセットしていますか

用紙がつまっていないかを確認してください

対処方法

コンセントに電源コードを確実に差し込んでください。

本製品の  を押してオンにしてください。
 < 電源がオンにならない場合 >
 ・（落雷やパワーサージなどの）瞬間的に発生する大電流によって、本製品内部で安全装置が動作した可能性があります。
 ・本製品の  を長押ししてオフにして、電源プラグを抜いてください。10分後に電源プラグを差し込み、 を押してオンにしてください。

本製品の電源がオンになっていることを確認してください。
 オフのときは、 を押してオンにしてください。

トナーカートリッジとドラムカートリッジを正しく取り付けてください。⇒ 99 ページ「トナーカートリッジの交換」、⇒ 104 ページ「ドラムカートリッジの交換」を参照してください。

⇒ 93 ページ「給紙ローラーの清掃」を参照してください。

用紙（記録紙）がまっすぐにセットされていることを確認してください。また、用紙（記録紙）が丸まっていないか、用紙（記録紙）が折れ曲がっていないかを確認してください。

用紙を少し減らしてセットしてください。

⇒ 25 ページ「標準トレイから印刷する」を参照してください。

⇒ 115 ページ「紙が詰まった！」を参照してください。
 フロントカバー、またはバックカバー（背面排紙トレイ）を確実に閉めてください。

ここを確かめてください

プリンタードライバーの給紙方法は正しいですか



対処方法

プリンタードライバーの給紙方法を確認してください。

- 手差しスロットから印刷したい場合は、プリンタードライバーの [給紙方法] が [手差し] になっていることを確認してください。
- 標準トレイから印刷したい場合は、プリンタードライバーの [給紙方法] が [自動選択] または [トレイ1] になっていることを確認してください。

封筒を給紙しない



手差しスロットから封筒の給紙ができます。使用しているアプリケーションが印刷する封筒の大きさに設定されていることを確認してください。使用しているアプリケーションソフトのページ設定、または文書設定メニューで設定することができます。使用しているアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

標準トレイに用紙を正しくセットしていますか



⇒ 25 ページ「標準トレイから印刷する」を参照してください。

手差しスロットに用紙を正しくセットしていますか



用紙は一枚ずつセットしてください。両手で手差しスロットの奥までしっかりと用紙を差し込んでください。
⇒ 28 ページ「手差しスロットから印刷する」を参照してください。

バックカバー（背面排紙トレイ）内部の左右両側の緑色レバーの位置はありますか



バックカバー内部の左右両側の緑色レバーの位置を確認してください。⇒ 25 ページ「標準トレイから印刷する」、⇒ 28 ページ「手差しスロットから印刷する」を参照してください。

両面印刷ができない

ここを確かめてください

対処方法

プリンタードライバーの設定は正しいですか

プリンタードライバーが「両面印刷」に設定されているかを確認してください。

用紙サイズを正しく設定していますか

用紙サイズが正しく設定されているかを確認してください。

バックカバー（背面排紙トレイ）が完全に閉じていますか

バックカバーが完全に閉じているかを確認してください。

排紙トレイから用紙が落ちる

ここを確かめてください

対処方法

排紙ストッパーは開いていますか

上面排紙トレイの排紙ストッパーを開けてください。

コンピューターから印刷できない

以下の順番で確認してください。

ここを確かめてください

①ケーブルが正しく接続されていますか

- 本製品側とコンピューター側の両方のケーブルを差し直してください。(USB ハブなどを経由しては接続できません。)
- 複数の機器がコンピューターに接続されている場合は、一時的に本製品以外を取り外して、印刷ができるか試してください。

②本製品が通常で使用になるプリンターに設定されていますか

本製品のアイコンにチェックマークが付いているかを確認してください。付いていない場合は、以下の手順に従って、チェックマークを付けます。

<Windows Server® 2012 R2>
 スタート画面上で、[コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[通常使うプリンターに設定] をクリックしてチェックを入れます。

<Windows® 8, または Windows Server® 2012>
 デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[通常使うプリンターに設定] をクリックしてチェックを入れます。

<Windows® 7, または Windows Server® 2008 R2>
 メニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[通常使うプリンターに設定] にカーソルを合わせ、通常使うプリンタードライバーにチェックを入れます。

<Windows Vista®, または Windows Server® 2008>
 メニューから [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[通常使うプリンタに設定] をクリックしてチェックを入れます。

<Windows Server® 2003>
 [スタート] - [コントロール パネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[通常使うプリンタに設定] をクリックしてチェックを入れます。

③液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されていませんか

⇒ 112 ページ「液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示された! (エラーメッセージ一覧)」を参照してください。

ここを確かめてください

④オフラインの状態になっていませんか

対処方法

本製品がオフラインになっていないか確認します。

<Windows Server® 2012 R2>

スタート画面上で、[コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。

本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。

[プリンター] をクリックし、[プリンターをオフラインで使用する] にチェックがある場合は、オフラインの状態です。[プリンターをオフラインで使用する] をクリックし、チェックを外してください。

<Windows® 8、または Windows Server® 2012>

デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。

本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。[プリンター] をクリックし、

[プリンターをオフラインで使用する] にチェックがある場合は、オフラインの状態です。[プリンターをオフラインで使用する] をクリックし、チェックを外してください。

<Windows® 7、または Windows Server® 2008 R2>

🌐メニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。

[プリンター] をクリックし、[プリンターをオフラインで使用する] にチェックがある場合は、オフラインの状態です。[プリンターをオフラインで使用する] をクリックし、チェックを外してください。

<Windows Vista®, または Windows Server® 2008>

🌐メニューから [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プリンタをオンラインで使用する] がメニューにある場合は、オフラインの状態です。[プリンタをオンラインで使用する] をクリックしてください。

<Windows Server® 2003>

[スタート] - [コントロール パネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プリンタをオンラインで使用する] がメニューにある場合は、オフラインの状態です。[プリンタをオンラインで使用する] をクリックしてください。

ここを確かめてください

⑤一時停止の状態になっていませんか

対処方法

- 本製品が一時停止の状態になっていないか確認します。

<Windows Server® 2012 R2>

スタート画面上で、[コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。

[FX DocuPrint P260 dw- 一時停止] が表示されていたら、再開させたい印刷データを右クリックし、[再開] をクリックしてください。

<Windows® 8、または Windows Server® 2012>

デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。

[FX DocuPrint P260 dw- 一時停止] が表示されていたら、再開させたい印刷データを右クリックし、[再開] をクリックしてください。

<Windows® 7、または Windows Server® 2008 R2>

🌐メニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。

[FX DocuPrint P260 dw- 一時停止] が表示されていたら、再開させたい印刷データを右クリックし、[再開] をクリックしてください。

<Windows Vista®, または Windows Server® 2008>

🌐メニューから [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷の再開] がメニューにある場合は、一時停止の状態です。[印刷の再開] をクリックしてください。

<Windows Server® 2003>

[スタート] - [コントロール パネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷の再開] がメニューにある場合は、一時停止の状態です。[印刷の再開] をクリックしてください。

- 操作パネルの <Go> を押してください。

ここを確かめてください

⑥印刷待ちのデータがありませんか

対処方法

- 印刷に失敗した古いデータが残っている場合があります。以下の方法でデータを削除してください。

<Windows Server® 2012 R2>

スタート画面上で、[コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。

印刷データを選択し、[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選択します。

<Windows® 8、または Windows Server® 2012>

デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。印刷データを選択し、[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選択します。

<Windows® 7、または Windows Server® 2008 R2>

🌐メニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。

印刷データを選択し、[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選択します。

<Windows Vista®, または Windows Server® 2008>

🌐メニューから [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。本製品のアイコンをダブルクリックして、印刷データを選択します。[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選択します。

<Windows Server® 2003>

[スタート] - [コントロール パネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。本製品のアイコンをダブルクリックして、印刷データを選択します。[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選択します。

- 本製品内に残っているデータを消去する場合は、⇒ 16 ページ「操作パネルの名称とはたらき」を参照してください。

ここを確かめてください

⑦印刷先（ポート）の設定が間違っていないですか



<Windows Server® 2012 R2>
 スタート画面上で、[コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] をクリックします。[ポート] タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。

<Windows® 8、または Windows Server® 2012>
 デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] をクリックします。[ポート] タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。

<Windows® 7、または Windows Server® 2008 R2>
 ●メニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] をクリックします。[ポート] タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。

<Windows Vista®, または Windows Server® 2008>
 ●メニューから [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。[ポート] タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。

<Windows Server® 2003>
 [スタート] - [コントロール パネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。[ポート] タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。

⑧ Adobe® Illustrator® を使用していませんか



印刷解像度が高すぎる可能性があります。印刷解像度を低く設定してください。

⑨お使いのコンピューターを再起動して、本製品の電源を入れ直してください



本製品とコンピューターを確認しても印刷できない場合は、コンピューターを再起動し、本製品の電源を入れ直してください。

⑩プリンタードライバーをアンインストールし、再インストールしてください



本製品の電源を入れ直しても印刷できない場合は、プリンタードライバーをアンインストールしてからコンピューターを再起動し、もう一度ドライバーをインストールしてください。

印刷結果が悪い

印刷した内容に問題がある場合は、はじめに以下の手順を確認してください。

それでも解決しない場合は、「こんな印刷結果のときは」の問題例やイラストを確認し、対処方法に従ってください。

1. 本製品の仕様を満たしている用紙を使用しているかを確認してください。⇒ 21 ページ「用紙（記録紙）の基本」を参照してください。
2. ドラムカートリッジとトナーカートリッジが正しく取り付けられているかを確認してください。

こんな印刷結果のときは

対処方法

印刷結果がかすれる



- 本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、この問題が起きることがあります。⇒「安全にお使いいただくために」を参照してください。
- すべてのページが薄い場合には、トナー節約モードになっていることがあります。プリンタードライバーの「拡張機能」タブで「トナー節約モード」のチェックが外れているかを確認してください。⇒ 60 ページ（Windows® の場合）、⇒ 78 ページ（Macintosh の場合）を参照してください。
- ドラムカートリッジを清掃してください。⇒ 90 ページ「ドラムカートリッジの清掃」を参照してください。
- コロナワイヤーを清掃してください。⇒ 88 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。
- 新しいトナーカートリッジに交換して試してください。⇒ 99 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。
- 新しいドラムカートリッジに交換して試してください。⇒ 104 ページ「ドラムカートリッジの交換」を参照してください。

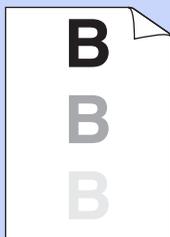
背景が灰色になる



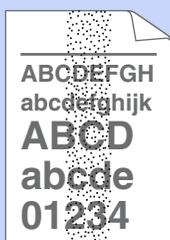
- ご使用の用紙が本製品に適しているかを確認してください。⇒ 21 ページ「用紙（記録紙）の基本」を参照してください。
- 本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、グレーの背景が入ることが多くなる場合があります。⇒「安全にお使いいただくために」を参照してください。
- ドラムカートリッジを清掃してください。⇒ 90 ページ「ドラムカートリッジの清掃」を参照してください。
- 新しいトナーカートリッジに交換して試してください。⇒ 99 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。
- 新しいドラムカートリッジに交換して試してください。⇒ 104 ページ「ドラムカートリッジの交換」を参照してください。

こんな印刷結果のときは

同じイメージが等間隔で繰り返し印刷される



トナー汚れが生じる

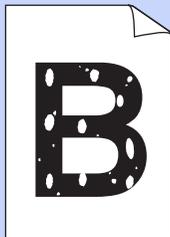


対処方法

- ご使用の用紙が本製品に適しているかを確認してください。表面が粗い紙や厚紙を使うとこの問題が起きることがあります。⇒ 21 ページ「用紙（記録紙）の基本」を参照してください。
 - プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか、確認してください。⇒ 47 ページ「④ 用紙種類」を参照してください。
 - 設定メニューで、適切な用紙種類を選択しているか、確認してください。⇒ 151 ページ「機能一覧」を参照してください。
 - プリンタードライバーで、[印刷結果の改善] を選択して、設定を確認してください。残像を消す方法は、⇒ 62 ページ「⑦ その他特殊機能」（Windows® の場合）、⇒ 78 ページ「④ 拡張機能」（Macintosh の場合）を参照してください。
 - ドラムカートリッジを清掃してください。⇒ 90 ページ「ドラムカートリッジの清掃」を参照してください。
 - 新しいドラムカートリッジに交換して試してください。⇒ 104 ページ「ドラムカートリッジの交換」を参照してください。
 - 新しいトナーカートリッジに交換して試してください。⇒ 99 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。
 - 定着ユニットが汚れていることがあります。プリンターサポートデスクにお問い合わせください。
-
- コロナワイヤーを清掃してください。⇒ 88 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。
 - ご使用の用紙が本製品に適しているかを確認してください。表面が粗い用紙を使うとこの問題が起きることがあります。⇒ 21 ページ「用紙（記録紙）の基本」を参照してください。
 - ドラムカートリッジが破損していることがあります。新しいドラムカートリッジを挿入してください。⇒ 104 ページ「ドラムカートリッジの交換」を参照してください。
 - 定着ユニットが汚れていることがあります。プリンターサポートデスクにお問い合わせください。

こんな印刷結果のときは

印字部がところどころ白く欠ける



真っ黒なページが印刷される



印刷されたページに、白い線が横方向に現れる



対処方法

- ご使用の用紙が本製品に適しているかを確認してください。⇒ 21 ページ「用紙（記録紙）の基本」を参照してください。
- プリンタードライバーの「用紙種類」で「超厚紙」を選択するか、現在ご使用のものより薄い用紙をご使用ください。
- 本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所で使用すると、こうした問題が起きることがあります。⇒「安全にお使いいただくために」を参照してください。
- ドラムカートリッジが破損していることがあります。新しいドラムカートリッジを挿入してください。⇒ 104 ページ「ドラムカートリッジの交換」を参照してください。

- ドラムカートリッジ内にあるコロナワイヤーを清掃することで問題が解決することがあります。緑色のつまみを 2、3 回往復させてください。緑色のつまみが必ず元の位置（▲）に戻してあるかを確認してください。⇒ 88 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。
- ドラムカートリッジが破損していることがあります。新しいドラムカートリッジに交換して試してください。⇒ 104 ページ「ドラムカートリッジの交換」を参照してください。

- ご使用の用紙が本製品に適しているかを確認してください。表面が粗い紙や厚紙を使うとこの問題が起きることがあります。
- プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか、確認してください。⇒ 47 ページ「④用紙種類」を参照してください。
- 設定メニューで、適切な用紙種類を選択しているか、確認してください。⇒ 151 ページ「機能一覧」
- 本製品の中につまった紙や破れた紙が残っていないことを確認してください。
- この問題は本製品が自動的に解決することがあります。特に長期間ご使用にならなかった後は、複数ページを印刷してこの問題が解消されるか試してください。
- ドラムカートリッジを清掃してください。⇒ 90 ページ「ドラムカートリッジの清掃」を参照してください。
- ドラムカートリッジが破損していることがあります。新しいドラムカートリッジに交換して試してください。⇒ 104 ページ「ドラムカートリッジの交換」を参照してください。

こんな印刷結果のときは

印刷されたページに、平行な線が現れる



対処方法

- ドラムが破損していることがあります。新しいドラムカートリッジを挿入してください。⇒ 104 ページ「ドラムカートリッジの交換」を参照してください。
- ドラムカートリッジを清掃してください。⇒ 90 ページ「ドラムカートリッジの清掃」を参照してください。
- ドラムカートリッジ内にあるコロナワイヤーを清掃することで問題が解決することがあります。緑色のつまみを 2、3 回往復させてください。緑色のつまみが必ず元の位置 (▲) に戻してあるかを確認してください。⇒ 88 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。

印刷されたページに、白い線が縦方向に現れる



- 本製品の中につまった紙や破れた紙が残っていないことを確認してください。
- トナー残量が少なくなっているか、またはトナーカートリッジが破損していることがあります。新しいトナーカートリッジに交換して試してください。⇒ 99 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。
- ドラムが破損していることがあります。新しいドラムカートリッジを挿入してください。⇒ 104 ページ「ドラムカートリッジの交換」を参照してください。

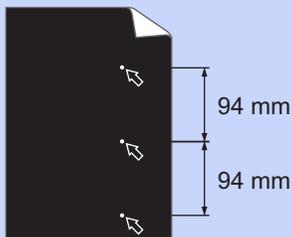
印刷されたページに、白い線が横方向に現れる



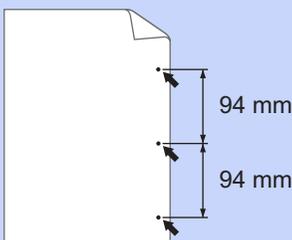
- 本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、この問題が起きることがあります。
- ドラムカートリッジを清掃してください。⇒ 90 ページ「ドラムカートリッジの清掃」を参照してください。
- 数ページ印刷してみてもこの問題が解決されない場合は、新しいドラムカートリッジに交換してください。⇒ 104 ページ「ドラムカートリッジの交換」を参照してください。

こんな印刷結果のときは

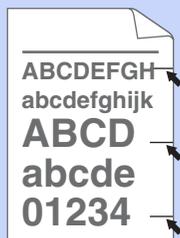
黒い文章や画像が印刷されたページに規則的な点が現れる



白い文章や画像が印刷されたページに規則的な点が現れる



黒い汚れが平行に繰り返し入る



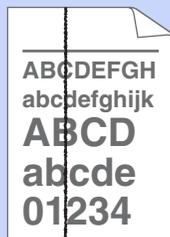
対処方法

- 数ページ印刷してみてもこの問題が解決されない場合は、感光ドラム表面にのりが付着していることがあります。⇒ 90 ページ「ドラムカートリッジの清掃」を参照してください。
- ドラムが破損していることがあります。新しいドラムカートリッジを挿入してください。⇒ 104 ページ「ドラムカートリッジの交換」を参照してください。

- ドラムが破損していることがあります。新しいドラムカートリッジに交換して試してください。⇒ 104 ページ「ドラムカートリッジの交換」を参照してください。
- トナーカートリッジが破損していることがあります。新しいトナーカートリッジに交換して試してください。⇒ 99 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。
- ドラムカートリッジを清掃してください。⇒ 90 ページ「ドラムカートリッジの清掃」を参照してください。
- ご使用の用紙が本製品に適しているかを確認してください。⇒ 21 ページ「用紙（記録紙）の基本」を参照してください。
- ラベル紙をご使用の場合には、ラベルののりが感光ドラムに付着することがあります。ドラムカートリッジを清掃してください。⇒ 90 ページ「ドラムカートリッジの清掃」を参照してください。
- ドラム表面を傷つける恐れがありますので、クリップやホッチキスがついた用紙はご使用にならないでください。
- 開封されたドラムカートリッジは過度の直射日光や照明で品質が損なわれることがあります。

こんな印刷結果のときは

印刷されたページに、線が縦方向に現れる



斜めに印刷される



対処方法

- ドラムカートリッジ内のコロナワイヤーを清掃してください。⇒ 88 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。
ドラムカートリッジの緑色のつまみが元の位置(▲)にあるかを確認してください。
- ドラムが破損していることがあります。新しいドラムカートリッジに交換して試してください。⇒ 104 ページ「ドラムカートリッジの交換」を参照してください。
- トナーカートリッジが破損していることがあります。新しいトナーカートリッジに交換して試してください。⇒ 99 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。
- 定着ユニットが汚れていることがあります。プリンターサポートデスクにお問い合わせください。

- 用紙やその他のメディアが標準トレイに正しく挿入されているかを確認してください。また、用紙ガイドが用紙の大きさに合っているかを確認してください。
- 用紙ガイドを正確にセットしてください。用紙ガイドのツメが溝にしっかりはまっているかを確認してください。⇒ 25 ページ「標準トレイから印刷する」を参照してください。
- 手差しスロットをご使用の場合は⇒ 28 ページ「手差しスロットから印刷する」を参照してください。
- 標準トレイ内の紙の枚数が多すぎる場合があります。⇒ 25 ページ「標準トレイから印刷する」を参照してください。
- 用紙の種類と品質を確認してください。⇒ 21 ページ「用紙（記録紙）の基本」を参照してください。
- 両面印刷時にこの問題が発生した場合は、以下を確認してください。
 - ・両面トレイが完全にセットされているか
 - ・バックカバーが完全に閉じられているか
 - ・両面トレイに破れた用紙がつかまっていないか

こんな印刷結果のときは

カールしたり波打って印刷される



しわが寄ったり折れ曲がって印刷される



封筒にしわが寄ったり折れ曲がって印刷される

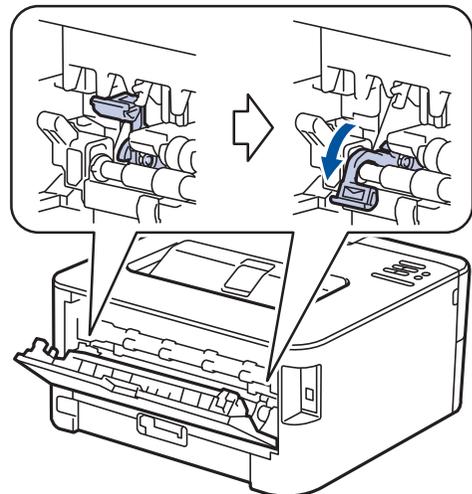


対処方法

- 用紙の種類と品質を確認してください。高温または多湿によって紙のカールが起きることがあります。⇒ 21 ページ「用紙（記録紙）の基本」を参照してください。
- 本製品を長時間使用していないと、用紙が標準トレイの中で過度に吸湿していることがあります。トレイの中の用紙を裏返すか、用紙をさばいてから向きを 180 度回転させてください。
- バックカバー（背面排紙トレイ）を開いて、印刷してください。詳細は、⇒ 25 ページ「標準トレイから印刷する」を参照してください。
- プリンタードライバーで、[印刷結果の改善] を選択して、設定を確認してください。⇒ 62 ページ「⑦ その他特殊機能」（Windows® の場合）、⇒ 78 ページ「④ 拡張機能」（Macintosh の場合）を参照してください。

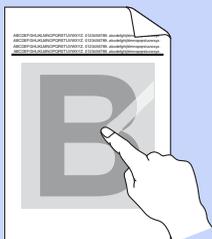
- 用紙が正しく給紙されているかを確認してください。⇒ 25 ページ「標準トレイから印刷する」を参照してください。
- 用紙の種類と品質を確認してください。⇒ 21 ページ「用紙（記録紙）の基本」を参照してください。
- トレイの中の用紙を裏返すか、向きを 180 度回転させてください。

- 封筒のフラップの向きを 180 度回転させてみてください。しわが改善されることがあります。
- バックカバー（背面排紙トレイ）を開け、左右の緑色レバーが完全に下がっているかを確認してください。緑色レバーが上がっている場合は、レバーを下げてください。



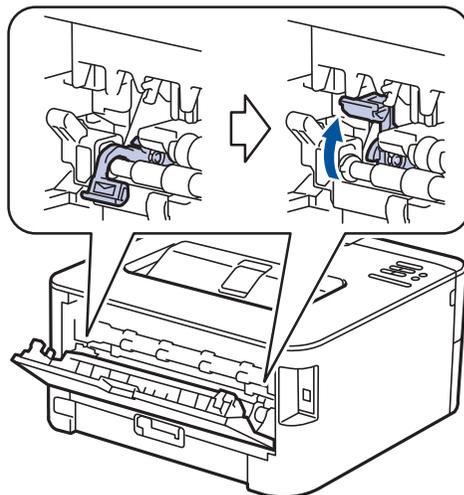
こんな印刷結果のときは

印刷された箇所を指でこすると汚れる



対処方法

- バックカバー（背面排紙トレイ）を開け、左右の緑色レバーが完全に上がっているかを確認してください。緑色レバーが下がっている場合は、レバーを上げてください。



- プリンタードライバーの設定で「トナーの定着を改善する」を選択してください。詳細は、「印刷結果の改善」を選択して、設定を確認してください。⇒ 62 ページ「⑦ その他特殊機能」（Windows® の場合）、⇒ 78 ページ「④ 拡張機能」（Macintosh の場合）を参照してください。
- 数ページしか印刷しない場合は、プリンタードライバーの設定で用紙の種類を、より厚い用紙に変更してください。

丸まって印刷される



- プリンタードライバーの設定で「用紙のカールを軽減する」を選択してください。詳細は、「印刷結果の改善」を選択して、設定を確認してください。⇒ 62 ページ「⑦ その他特殊機能」（Windows® の場合）、⇒ 78 ページ「④ 拡張機能」（Macintosh の場合）を参照してください。
- トレイの中の用紙を裏返して、再度印刷してください。（レターヘッドのある用紙は除く）

困ったときには（その他）

ネットワークに関するトラブル

ここを確かめてください

有線 LAN の設定が間違っていますか



対処方法

【ネットワークセッティ インサツ】（⇒ 147 ページ「製品情報の確認 / 印刷」）を印刷し、有線 LAN の設定を確認してください。
有線 LAN の設定については、⇒「ユーザーズガイド ネットワーク操作編」を参照してください。

無線 LAN の設定が間違っていますか



【ムセン LAN レポート インサツ】（⇒ 147 ページ「製品情報の確認 / 印刷」）を印刷し、無線 LAN の設定を確認してください。
無線 LAN の設定については、⇒「ユーザーズガイド ネットワーク操作編」を参照してください。

突然印刷が開始されたり、無意味なデータが印刷される

ここを確かめてください

USB ケーブル、LAN ケーブルが長すぎませんか、破損または故障していませんか



対処方法

- USB ケーブルは標準添付のものをご使用願います。
- ケーブルが破損、故障している場合は交換してください。

インターフェイス切替器を使用していますか



インターフェイス切替器を取り外して、直接本製品と接続してください。

マイクロソフト「エクセル」または「パワーポイント」をご使用中に、オブジェクトに設定したハッチパターンがうまくプリントできない(Windows®のみ)

ここを確かめてください

プリンタードライバーの「パターン印刷を改善する」を設定していますか



対処方法

- 以下の手順で設定を確認してください。
1. [基本設定] タブで [印刷設定] のプルダウンメニューから [手動設定] を選択する。
 2. [手動設定] をクリックし、[パターン印刷を改善する] のチェックボックスがチェックされていることを確認する。

コンピューターの画面上ではヘッダーやフッターが出てくるが、印刷ページには出てこない

ここを確認してください

ヘッダーまたはフッターの設定が間違っていないですか

対処方法

ヘッダーまたはフッターの印刷位置を調整してください。

印刷速度がとても遅い

ここを確認してください

印刷品質が高品質になっていませんか

プリンタードライバーの設定を変更してください。
⇒ 47 ページ「⑤ 解像度」(Windows® の場合)、
⇒ 78 ページ「② 解像度」(Macintosh の場合)を参照してください。

静音モードにしていませんか

静音モードの設定を確認してください。⇒ 39 ページ「静音モードを設定する」を参照してください。

バックカバー（背面排紙トレイ）が完全に閉じていますか

バックカバーが完全に閉じているかを確認してください。

液晶ディスプレイの文字が読みにくい

ここを確認してください

液晶ディスプレイのコントラストの設定が適切ですか

対処方法

液晶ディスプレイのコントラストの設定を変更してください。⇒ 152 ページ「キホン セッテイ」を参照してください。

Macintoshに接続したプリンターが表示されない

ここを確認してください

ケーブルが正しく接続されていますか

ケーブルを正しく接続してください。

プリンタードライバーはインストールされていますか

プリンタードライバーが正しくインストールされているかを確認してください。

- Mac OS X 10.7.5、OS X 10.8 の場合
[システム環境設定] - [プリントとスキャン] をクリックし、本製品が表示されているかを確認してください。
- OS X 10.9 の場合
[システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] をクリックし、本製品が表示されているかを確認してください。

本製品の動作中にUPSから警告音が鳴る

ここを確かめてください

UPS（無停電電源装置）を使用していますか

対処方法

本製品の電源プラグを直接コンセントに差し込んでください。

その他

ここを確かめてください

印刷すると照明がちらついたり、コンピューターのディスプレイ表示が不安定になっていませんか

対処方法

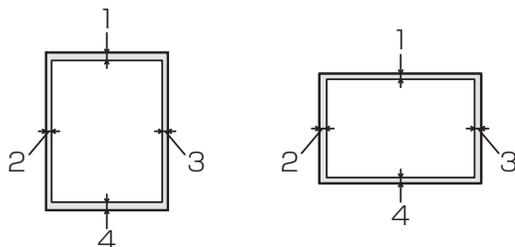
コンセントの容量が不足していると、このような現象が起きる場合があります。本製品の電源を別系統のコンセントに接続してください。

6 付録

用紙（記録紙）のこと

用紙の印刷可能範囲

各用紙サイズに対する印刷できない範囲（縁）をイラストに示します。
用紙サイズから縁寸法を引いた部分が、印刷可能領域になります。
印刷可能領域は、用紙サイズやお使いのドライバーの種類によって異なります。
イラストではA4サイズの場合を示します。



1	4.23mm
2	4.23mm
3	4.23mm
4	4.23mm

エミュレーションについて

エミュレーションモードについて

● HP LaserJet モード

HP LaserJetモード（HPモード）は、ヒューレット・パカードLaserJetレーザープリンターのPCL6言語互換のエミュレーションモードです。

自動インターフェイス選択機能

- 本製品には自動インターフェイス選択機能が搭載されています。受信したデータのインターフェイスに応じて、USBインターフェイス、10Base-T/100Base-TXのネットワークが自動的に変更されます。
- 初期設定が自動インターフェイス選択モード（ジドウ）になっているので、本製品とコンピューターの接続はインターフェイスケーブルを接続するだけで完了です。また、インターフェイスケーブルを接続/未接続のどちらの場合でも本製品およびコンピューターの電源をオフにすることが可能です。
- 自動インターフェイス選択機能の認識には数秒間かかりますので、使用するインターフェイスが1種類の場合は、あらかじめインターフェイスを設定しておくことをおすすめします。操作パネルで【キホン セッテイ】－【インターフェイス】－【センタク】の順に選択し、接続方法を設定してください。インターフェイスを【ジドウ】以外に設定すると、本製品のすべての入力バッファァーが選択したインターフェイスに割り振られます。

製品情報

本製品の製品情報を液晶ディスプレイに表示させたり、設定内容やテストページなどを印刷することができます。操作パネルの<▲>または<▼>を押し、【セイヒン ジョウホウ】を選択した後、液晶ディスプレイに表示されるメッセージに従って表示・印刷を行います。

製品情報の確認/印刷

メインメニュー	サブメニュー	内 容
プリンターセッテイ インサツ	—	各種機能に登録・設定されている内容を印刷します。
ネットワークセッテイ インサツ	—	ネットワークの設定値内容を印刷します。
ムセンLANレポート インサツ	—	無線LANの現在の接続状況を印刷します。
テスト プリント	—	印刷品質のテスト印刷をします。
デモ インサツ	—	デモページを印刷します。
フォントリスト インサツ	—	HP LaserJetフォントリストを印刷します。
シリアル No.	—	シリアルNo を表示します。
バージョン	Main バージョン	メインファームウェアバージョンを表示します。
	Sub1 バージョン	サブファームウェアバージョンを表示します。
	RAM サイズ	メモリ容量を表示します。
インサツマイスウ ヒョウジ	—	本製品で印刷した合計枚数を表示します。
ショウモウヒン ジュミョウ	トナー ジュミョウ	使用中のトナーカートリッジ寿命を表示します。
	ドラム ジュミョウ	使用中のドラムカートリッジ寿命を残り%で表示します。

補足

表示される寿命はあくまでも目安です。

テストページの印刷

テストページは、以下の手順で印刷します。

- 1 <▲>または<▼>を押す
- 2 【セイヒン ジョウホウ】が表示されていることを確認して、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【テスト プリント】を選択し、<OK>を押す
テストページが印刷されます。

ソフトウェアは最新の状態でお使いいただくことをおすすめします

弊社ではソフトウェアの改善を継続的に行っております。

最新のドライバーやファームウェアを弊社公式サイトよりダウンロードすることでお手元の製品の関連ソフトウェアを新しくしていただくことができます。

ドライバーを新しくすることで、新しいOSに対応したり、トラブルを解決できることがあります。また、本製品にトラブルがあるときは、ファームウェア（本製品ソフトウェア）を新しくすることで解決できることがあります。

ダウンロード： <http://www.fujixerox.co.jp/download/>

設定機能の初期化

リセットメニューについて

各種機能の設定内容をお買い上げ時の状態に戻すことができます。
初期化できる内容は以下のとおりです。

注記

セキュリティ設定ロックがオンになっていると、初期状態に戻す機能は使用できません。セキュリティ設定ロックをオフにしてください。

⇒35ページ「セキュリティ設定ロックをオフにする」を参照してください。

補足

- あらかじめ初期設定の設定値を変更しておくことはできません。
- ページカウンターの数値はリセットされません。

リセットメニュー	説明
ネットワークセッテイリセット	ネットワークに関して設定した内容をお買い上げ時の状態に戻します。
コウジョウ リセット	一部の設定を除いたプリンター設定をお買い上げ時の状態に戻します。
セッテイ リセット	本製品の操作パネルで設定した変更を含め、ほぼすべての設定をお買い上げ時の設定に戻します。

ネットワーク設定をリセットする

パスワードやIP アドレス情報など、すでに設定しているネットワークの情報は以下の手順でリセットします。

- 1 <▲>または<▼>を押して【リセットメニュー】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【ネットワークセッテイリセット】を選択し、<OK>を押す
液晶ディスプレイに【サイキドウ シマスカ?】が表示されます。
- 3 <▲>を押して【ハイ】を選択する
本製品が再起動します。

一部の設定を除いて工場リセットする

一部の設定を除いたプリンター設定を、以下の手順でお買い上げ時の設定にリセットできます。リセットされない設定は、インターフェイス選択、表示言語、ネットワーク設定です。

- 1 <▲>または<▼>を押して【リセット メニュー】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【コウジョウ リセット】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>を押す

すべての設定をリセットする

本製品のすべての設定を、以下の手順でお買い上げ時の設定にリセットできます。

- 1 本製品からネットワークケーブルを外す
ネットワークケーブルを接続したままの場合、IP アドレス情報などのネットワーク設定がリセットされないことがあります。
- 2 <▲>または<▼>を押して【リセット メニュー】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>と<Back>を同時に押す
【セッテイ リセット】が表示されます。
- 4 <OK>を押す
【プリンター リスタート?】が表示されます。
- 5 <OK>を押す
本製品が再起動します。

機能一覧

本製品で設定できる機能や設定です。操作パネルの<▲>または<▼>を押し、液晶ディスプレイに表示されるメッセージに従って、登録や設定を行います。

下線付きの選択項目は、初期設定（お買い上げ時の設定）を示します。

セイヒン ジョウホウ

詳しくは、⇒147ページ「製品情報の確認/印刷」を参照してください。

ヨウシトレイ セッテイ

補足

設定メニューでは、本製品の標準トレイに以下の名称が付けられています。

- 標準トレイ：トレイ1
- 手差しスロット：テサシ

メインメニュー	選択項目	内容
テサシ	オン オフ	手差しスロットから手動で給紙するときは【オン】に設定します。
リョウメン インサツ	オン (チョウヘントジ) オン (タンペントジ) オフ	両面印刷時の内容を設定します。 • 【オン (チョウヘントジ)】：長辺を綴じる • 【オン (タンペントジ)】：短辺を綴じる
トレイ サイズ	A4 USレター JIS B5 A5 A5 (ヨコオキ) A6 ハガキ	標準トレイにセットする用紙のサイズを設定します。
トレイカイヘイジ カクニン	オン オフ	本体の設定と、標準トレイにセットした用紙サイズが一致しているか確認を促すメッセージを表示するときは【オン】に設定します。

キホン セッテイ

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
ヒョウジゲンゴ	—	<u>ニホンゴ</u> English	液晶ディスプレイに表示される言語を設定します。 This setting allows you to change LCD Language to English.
カイゾウド	—	300 <u>600</u> HQ1200	解像度を設定します。
インサツノウド	—	-6 -6 (Q)	印刷濃度を設定します。
ショウエネモード	トナー セーブ	オン <u>オフ</u>	トナーの使用量をセーブします。【オン】に設定すると、印字結果が薄くなります。
	スリープ モード	0-50 分 (<u>1分</u>)	スリープ状態になるまでの時間を設定します。消費電力を節約することができます。
	セイオンモード	オン <u>オフ</u>	本製品の印刷時の動作音を静かにすることができます。【オン】に設定すると、印字速度が遅くなります。
	ジドウ デンゲンオフ	<u>オフ</u> 1ジカン 2ジカン 4ジカン 8ジカン	ディープスリープモードになってから、自動的に電源オフにするまでの時間を設定します。

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容	
パネル コントロール	ボタンナガシソクド	0.1ピョウ 0.4ピョウ 0.6ピョウ 0.8ピョウ 1.0ピョウ 1.4ピョウ 1.8ピョウ 2.0ピョウ	設定した間隔（秒）以上<▲>または<▼>を押したときに、液晶ディスプレイの表示を切り替えます。初期設定は【0.1ピョウ】です。	
		レベル1 レベル2 レベル3 レベル4 レベル5 レベル6 レベル7 レベル8 レベル9 レベル10	液晶ディスプレイの表示を切り替えるときの速度を【レベル1】(0.2秒)～【レベル10】(2.0秒)の0.2秒間隔10段階で設定します。	
		ガメンノ コントラスト	- □□■□□ +	液晶ディスプレイのコントラストを調整します。
		パネルジドウフッキ	オン オフ	本製品のオンライン / オフライン状態を自動で切り替えるときは【オン】に設定します。
セキュリティ セッテイロック	—	オン オフ	操作パネルをロック（操作禁止）するときは【オン】に設定します。 【オン】に設定すると、【パスワード:XXXX】が表示されるので、パスワードを入力します。	
インターフェイス	センタク	ジドウ USB ネットワーク	本製品とコンピューターの接続方法を設定します。	
	オートインターフェイス スタイム	1-99ピョウ (5ピョウ)	自動インターフェイス選択機能のタイムアウト時間(秒)を1～99秒の間で設定します。	
	バッファー	レベル1-7 (レベル4)	入力バッファー容量を【レベル1】～【レベル7】の7段階で設定します。【サイキドウ シマスカ?】が表示され、【▲ ハイ】を選択すると本製品が再起動します。	
トナーケイソクシ ヨウ	—	オン オフ	【オン】に設定すると、【トナーコウカン】が表示されても、そのまま印刷し続けることができます。	

インサツメニュー

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
エラーカイジョ	—	オフ オン	【オン】に設定すると、用紙サイズのエラーを自動解除します。
ヨウシシュルイ	—	フツウシ サイセイシ ボンドシ ラベルシ ハガキ フウトウ フウトウ (アツメ) フウトウ (ウスメ) フツウシ (アツメ) アツガミ チョウ アツガミ	用紙の種類を設定します。
ヨウシサイズ	—	A4 USレター JIS B5 B5 A5 A5 (ヨコオキ) JIS B6 A6 Com-10 モナーク C5 DL ハガキ ヨウケイ4ゴウ ヨウケイテイケイサイダイ	用紙サイズを設定します。
ブスウ	—	1-999 (1)	印刷部数を設定します。
インサツノムキ	—	タテ ヨコ	印刷するページの内容に合わせて、印刷の向きを設定します。

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
インジイチ	Xオフセット	-500-500ドット (0ドット)	300dpi換算で、印刷開始位置（ページの左上端）を左右方向に【-500ドット】（左）～【500ドット】（右）の範囲で設定できます。
	Yオフセット	-500-500ドット (0ドット)	300dpi換算で、印刷開始位置（ページの左上端）を上下方向に【-500ドット】（上）～【500ドット】（下）の範囲で設定できます。
オートフォームフィード	—	オン オフ	印刷データが残っている場合、<Go>を押さずに印刷するときは、【オン】に設定します。
HP LaserJet	フォント No.	1000-1054 (1042)	フォントNo. を設定します。
	フォントピッチ	0.44-99.99 (10.00)	文字間隔を設定します。 フォントNo1042～1054設定時に表示されます。
	フォントポイント	4.00-999.75 (12.00)	文字サイズを設定します。 フォントNo1000～1041設定時に表示されます。
	コードテーブル	PC-8/PC-8 D/N/...	シンボルセットまたはキャラクタセットを設定します。
	コードテーブルインサツ	—	プリントコード表を印刷します。
	オートLF	オン オフ	【オン】：CR → CR+LF 【オフ】：CR → CR
	オートCR	オン オフ	【オン】：LF → LF+CR、FF→FF+CR、 またはVT → VT+CR 【オフ】：LF → LF、FF → FF、 または VT → VT
	オートWRAP	オン オフ	右マージンに到達すると自動改行させるときは【オン】に設定します。
	オートSKIP	オン オフ	マージンに到達すると自動改行させるときは【オン】に設定します。

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
HP LaserJet	ヒダリ マージン	##	1 インチ10 文字ピッチで左マージンを0 ~ 70 列に設定します。 (初期設定は0列)
	ミギ マージン	##	1 インチ10 文字ピッチで右マージンを10 列~ 80 列に設定します。 (初期設定は78列 (A4))
	ウエ マージン	###	上部マージンを用紙端から0、0.33、0.5、1.0、1.5、または2.0 インチに設定します。 (初期設定は0.5 インチ)
	シタ マージン	###	下部マージンを用紙端から0、0.33、0.5、1.0、1.5、または2.0 インチに設定します。 (初期設定は0.5 インチ)
	ギョウスウ	###	ページの印刷行数を5~128行の範囲で設定します。 (初期設定は64行 (A4))

ネットワーク

メインメニュー	サブメニュー	メニュー選択	選択項目	内容
ユウセンLAN	TCP/IP セッテイ	IP シュトク ホウホウ	Auto Static RARP BOOTP DHCP	IP アドレスの取得方法を指定します。
		IP アドレス	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255]. (000.000.000.000)	IP アドレスを設定します。
		サブネット マスク	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255]. (000.000.000.000)	サブネットマスクを設定します。
		ゲートウェイ	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255]. (000.000.000.000)	ゲートウェイのアドレスを設定します。
		IP セッテイリトライ	0 - 32767 (3)	IPアドレス 取得時のリトライ回数を設定します。
		APIPA	オン オフ	APIPA を設定します。
		IPv6	オン オフ	IPv6 を設定します。
	イーサネット	—	Auto 100B-FD 100B-HD 10B-FD 10B-HD	Auto：自動接続により選択します。 100B-FD/100B-HD/ 10B-FD/10B-HD： それぞれのリンクモードに固定されます。

メインメニュー	サブメニュー	メニュー選択	選択項目	内容
ユウセンLAN	ユウセンLAN ジョウタイ	—	アクティブ 100B-FD アクティブ 100B-HD アクティブ 10B-FD アクティブ 10B-HD ミセツソク ユウセンLAN オフ	接続状態を表示します。
	MACアドレス	—	—	MACアドレスを表示します。
	ショキセツテイニ モドス	—	▲リセット ▼キャンセル	有線LANのネットワークに関して設定した内容をお買い上げ時の状態に戻します。
	ユウセンLAN ユウコウ	—	オン オフ	有線LAN設定のオン/オフを切り替えます。
ムセンLAN	TCP/IP セッテイ	IP シュトク ホウホウ	Auto Static RARP BOOTP DHCP	IP アドレスの取得方法を指定します。
		IP アドレス	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000.000.000.000)	IP アドレスを設定します。
		サブネット マスク	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000.000.000.000)	サブネットマスクを設定します。
		ゲートウェイ	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000.000.000.000)	ゲートウェイのアドレスを設定します。
		IP セッテイリトライ	0 - 32767 (3)	IPアドレス 取得時のリトライ回数を設定します。
		APIPA	オン オフ	APIPA を設定します。
		IPv6	オン オフ	IPv6 を設定します。

メインメニュー	サブメニュー	メニュー選択	選択項目	内容	
ムセンLAN	セツゾクアシスタント	—	—	付属のCD-ROM を使用して、無線LAN設定をします。	
	セツゾクウィザード	—	—	ウィザード形式で無線LANの設定をします。	
	WPS/AOSS	—	—	ボタンを押すだけで簡単にワイヤレスネットワーク接続ができます。	
	WPS (PINコード)	—	—	WPS (PIN方式) で簡単にワイヤレスネットワーク接続ができます。	
	ムセン ジョウタイ	セツゾク ジョウタイ	アクティブ (11n) アクティブ (11b) アクティブ (11g) ユウセン LAN アクティブ ムセン LAN オフ AOSS アクティブ セツゾク シツパイ	—	接続状態を表示します。
		デンバジョウタイ	ツヨイ フツウ ヨワイ ナシ	—	電波状態を表示します。
		ツウシンチャンネル	—	—	通信チャンネルを表示します。
		ツウシンソクド	—	—	通信速度を表示します。
		SSID	—	—	SSID (ネットワーク名) を表示します。
		ツウシンモード	—	—	通信モードを表示します。
	MACアドレス	—	—	MACアドレスを表示します。	
	ショキセツテイニモード	—	▲リセット ▼キャンセル	無線LANのネットワークに関して設定した内容をお買い上げ時の状態に戻します。	
	ムセンLAN ユウコウ	—	オン オフ	無線LAN設定のオン/オフを切り替えます。	

メインメニュー	サブメニュー	メニュー選択	選択項目	内容
Wi-Fi Direct	プッシュボタンセツゾク	—	—	ボタンを押すだけで簡単にWi-Fi Direct™ ネットワーク接続ができます。
	PINコードセツゾク	—	—	WPS (PIN方式) で簡単にWi-Fi Direct™ ネットワーク接続ができます。
	シュドウセツゾク	—	—	手動でWi-Fi Direct™ ネットワーク接続ができます。
	グループオーナー	—	オン オフ	本製品をグループオーナーに設定できます。
	デバイス ジョウホウ	デバイス メイ	(デバイス名)	デバイス名を表示します。
			(自分のSSID) (接続相手のSSID) ミセツゾク	グループオーナーのSSID (ネットワーク名) を表示します。
			—	本製品のIPアドレスを表示します。
	セツゾク ジョウホウ	セツゾク ジョウタイ	グループオーナー (**) クライアント アクティブ ミセツゾク オフ ユウセン LAN アクティブ	本接続状態を表示します。 (**) はクライアント数
			ツヨイ フツウ ヨワイ ナシ	電波状態を表示します。
			—	通信チャンネルを表示します。
—			通信速度を表示します。	
インターフェース ユウコウ	—	オン オフ	Wi-Fi Direct™ 接続の有効/ 無効を設定します。	
LANセッテイ リセット	—	—	▲ハイ ▼イイエ	ネットワークに関して設定した内容をお買い上げ時の状態に戻します。【サイキドウ シマスカ?】が表示され、【▲ ハイ】を選択すると本製品が再起動します。

リセットメニュー

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
リセットメニュー	ネットワークセッテイリセット	▲ハイ ▼イイエ	ネットワークに関して設定した内容をお買い上げ時の状態に戻します。 【サイキドウ シマスカ?】が表示され、 【▲ ハイ】を選択すると本製品が再起動します。
	コウジョウリセット	▲リセット ▼キャンセル	本製品の操作パネルで設定した変更を含め、 ほぼすべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。詳しくは、⇒150ページ「一部の設定を除いて工場リセットする」を参照してください。

主な仕様

本機の主な仕様を記載します。製品の仕様、および外観は、改良のため予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

商品コード	NL300057
形式	デスクトップ
プリント方式	レーザーゼログラフィー 注記 ・ 半導体レーザー + 乾式電子写真方式
定着方式	ヒートローラー（オイルレス）
ウォームアップ・タイム	27秒以下（電源投入時：室温23℃） （スリープモード時は9.5秒以下）
連続プリント速度	片面印刷時：30枚/分 両面印刷時：15ページ/分 注記 ・ 同一原稿連続プリント時。 ・ 郵便はがき（日本郵便製）などの用紙種類、用紙サイズやプリント条件によっては速度が低下します。また、画質調整のため、速度が低下する場合があります。
ファーストプリント	10秒 注記 ・ 本体給紙トレイから給紙した場合。数値は出力環境によって異なります。
書き込み解像度	600×600 dpi、HQ1200（2400 dpi相当×600 dpi）
階調	—
用紙サイズ	標準トレイ：A4、B5、A5、A5ヨコ、A6、レター、郵便はがき（日本郵便製） 手差しスロット：A4、B5、A5、A5ヨコ、B6、A6、レター、郵便はがき（日本郵便製）、ユーザー定義サイズ（幅 76.2～215.9mm、長さ 127～355.6mm） 両面印刷：A4 像欠け幅：先端 / 後端 / 左右端：4.2mm

用紙坪量	<p>標準トレイ：60～105g/m²、郵便はがき（日本郵便製）（185g/m²） 手差しスロット：60～163g/m²、郵便はがき（日本郵便製）（185g/m²） 両面印刷：60～105g/m²</p> <p>注記</p> <ul style="list-style-type: none"> 推奨用紙をご使用ください。用紙の種類（紙質、サイズ等）によっては、正しく印刷できない場合があります。特にユーザー定義用紙サイズのご使用にあたっては、用紙走行性の事前確認をお願いします。インクジェット専用用紙は使用しないでください。「かもめーる」や年賀状などの再生紙はがきは使用できない場合があります。使用済用紙の裏面および事前印刷用紙への印刷や、使用環境が乾燥地・寒冷地・高温多湿の場合、用紙によってはプリント不良などの品質低下が発生する場合があります。また、用紙の種類や環境条件により印刷品質に差異が生じる場合がありますので、事前に印刷品質の確認を推奨します。なお、推奨用紙や事前の用紙走行確認については、販売店もしくはプリンターサポートデスク（0120-66-2209）までお問い合わせください。
給紙容量	<p>標準トレイ：250枚、郵便はがき（30枚） 手差しスロット：1枚</p> <p>注記</p> <ul style="list-style-type: none"> 80g/m²（A4用紙）。
出力トレイ容量	<p>100枚（フェイスダウン）、1枚（フェイスアップ）、 郵便はがき（15枚）（フェイスアップ）</p> <p>注記</p> <ul style="list-style-type: none"> 80g/m²（A4用紙）。
両面機能	標準
メモリー容量	<p>32MB（最大32MB）</p> <p>注記</p> <ul style="list-style-type: none"> メモリーは増設できません。
内蔵ハードディスク	－
搭載フォント	－
ページ記述言語	－
エミュレーション	－

対応 OS	<p>Windows Server[®] 2003 (32 ビット)、Windows Vista[®] (32 ビット)、 Windows Server[®] 2008 (32 ビット)、 Windows[®] 7 (32 ビット)、 Windows[®] 8 (32 ビット)、 Windows[®] 8.1 (32 ビット)、 Windows Server[®] 2003 (64 ビット)、 Windows Vista[®] (64 ビット)、 Windows Server[®] 2008 (64 ビット)、 Windows Server[®] 2008 R2 (64 ビット)、 Windows[®] 7 (64 ビット)、 Windows[®] 8 (64 ビット)、 Windows Server[®] 2012 (64 ビット)、 Windows[®] 8.1 (64 ビット)、 Windows Server[®] 2012 R2 (64 ビット)、 Mac OS X 10.7.5、OS X 10.8/10.9/10.10</p> <p>注記</p> <ul style="list-style-type: none"> 最新の対応 OS については当社の公式サイトをご覧ください。
インターフェイス	<p>Ethernet 100BASE-TX/10BASE-T*、USB2.0 (Hi-Speed)、 IEEE802.11b/g/n*</p> <p>注記</p> <ul style="list-style-type: none"> *有線 LAN と無線 LAN は同時に使用できません。 初期設定は、有線 LAN です。
対応プロトコル	TCP/IP (IPv4/IPv6 : lpd、Port9100、IPP)
電源	<p>AC100 V±10 %、15 A、50/60 Hz共用</p> <p>注記</p> <ul style="list-style-type: none"> 推奨コンセント容量。機械側最大電流は、8.6 A。
動作音	<p>稼働時：6.6 B、51 dB (A) レディー時：4.6 B、31 dB (A)</p> <p>注記</p> <ul style="list-style-type: none"> ISO7779 に基づき測定。単位 B：音響パワーレベル、 単位 dB (A)：放射音圧レベル (バイスタンダ位置)。
消費電力	<p>最大：860 W、ディープスリープモード時：0.8 W以下 平均：レディー時：58 W、稼働時：484 W</p>
エネルギー消費効率	<p>63 kWh/年 区分：プリンター C</p> <p>注記</p> <ul style="list-style-type: none"> 省エネ法 (平成 25 年 3 月 1 日付) で定められた測定方法による数値。
大きさ	幅356×奥行360×高さ186mm
質量	約7.0 kg (消耗品含む)、約6.1 kg (消耗品含まず)
使用環境	<p>温度：10～32.5℃ 湿度：20～80% (結露による障害は除く)</p> <p>注記</p> <ul style="list-style-type: none"> 使用直前の温度、湿度の環境、プリンター内部が設置環境になじむまで、使用される用紙の品質によってはプリント品質の低下を招く場合があります。

Wi-Fi認証について

この製品は、Wi-Fi Alliance®のWi-Fi製品IEEE802.11b/g/n認証を受けています。Wi-Fi Alliance®認証プログラムは、IEEE無線標準規格802.11を基準とした他メーカーの無線LAN製品と互換して機能することを保証します。Wi-Fi Alliance®と認証製品については、<http://www.wi-fi.org/>を参照してください。

簡単無線LAN設定

ご使用の無線LANアクセスポイントがAOSS™、WPS※¹ (PBC※²)のいずれかに対応している場合、1つのボタンを押すだけで無線LAN設定ができます。詳しくは、無線LANアクセスポイントの取扱説明書を参照してください。

※1：Wi-Fi Protected Setup™

※2：Push Button Configuration

補足

上記の機能に対応した製品には、以下のいずれかのマークが表示されています。



停電がおきたときは

停電中は本製品の機能はすべて使用できなくなります。本製品のメモリーに保存されている「各種登録、設定内容」は本製品内蔵のフラッシュメモリーに保存され、停電時も消去されません。

商品のお問い合わせ先について

この商品の最新のサポート情報は、<http://www.fujixerox.co.jp/support/index.html> をご確認ください。

お客様にて解決いただけるように、「トラブル対処方法」「操作方法」などについては、弊社ホームページにて、サポート情報を提供しています。

以下のURLから製品名を選択して、ご確認ください。

<http://www.fujixerox.co.jp/support/printer/>

上記の商品サポートページで解決できない場合は、富士ゼロックスプリンターサポートデスクにお問い合わせください。

(各アプリケーションの操作につきましては、各ソフトウェアメーカーのお問い合わせ窓口にお問い合わせください。)

フジゼロックス

フリーダイヤル0120-66-2209 FAX:0120-14-1046

フリーダイヤル受付時間：土、日、祝日、および弊社指定休業日を除く9時～17時30分

フリーダイヤルは、携帯電話・PHS および海外からはご利用いただけません。また、一部のIP電話からはつながらない場合があります。

お話の内容を正確に把握するため、また後に対応状況を確認するため、通話を録音させていただくことがあります。

本機を廃却する場合は、お買い上げいただいた富士ゼロックス、各販売会社の担当営業にお問い合わせいただき、お申し込みください。

担当営業が不明な場合には、プリンター回収センターで受付します。

TEL：0120-88-8641 FAX：0120-22-6993

受付時間：9時～12時、13時～17時

弊社へのお問い合わせの際には、機種名と機械番号を確認させていただきます。

商品の背面または側面の銀色のシールに記載されている「商品名」「商品コード」「SER#」を事前にご確認ください。

DocuPrint P260 dw ユーザーズガイド

著作者—富士ゼロックス株式会社

発行年月—2015年10月 第1版

発行者—富士ゼロックス株式会社

ME7554J1-2